

愛は食卓にある。



たまご白書 2026

2026年11月5日

キューピー株式会社
キューピーたまご株式会社

資料の転載・使用につきましては、担当者まで事前にお問い合わせください

調査概要	・・・	2
ウェイトバック集計について	・・・	3
対象者属性	・・・	4
第1章 卵の購入・使用実態・好意度	・・・	5
第2章 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態	・・・	23
第3章 卵に関する諸項目の認知・意識	・・・	56
第4章 人物像把握	・・・	61

調査名 卵に関するアンケート

目的 卵の購買・消費実態や好意度、卵料理の消費実態などを調査することにより、卵の食文化を理解するために行う調査です。今後も、いいたまごの日（11月5日）に合わせて調査結果を発表していく予定です。

実施期間 2026年7月31日（金）～ 8月1日（土）

方法 Webアンケート調査

対象者 全国の20歳～69歳の男女 合計2,060名

- 内容**
1. 卵の購入・使用実態・好意度
 2. 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態
 3. 卵に関する諸項目の認知・意識
 4. 人物像把握

調査機関 株式会社マクロミル

報告書内の記述について

※n=30未満は参考値として記載

なお、本文中で提示しているグラフについて、対応する質問文を掲載しています。回答の形式により、あてはまるものをひとつだけ選んでいただく（シングルアンサー）質問には「SA」、あてはまるものを複数選んでいただく（マルチアンサー）質問には「MA」を質問文の末尾に付記しています。

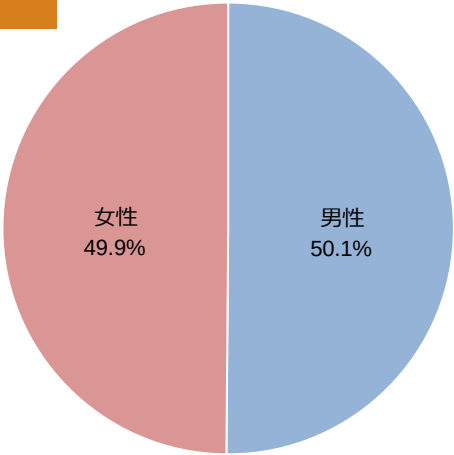
ウェイトバック集計について

- 調査結果は、10歳刻みの性年代別人口構成比から算出した係数を実回収数に乗算し、実際の市場ボリュームに合わせてスコアを反映しております。
- このような統計的操作をウェイトバックといいます（以下、WBと表記）。

		実回収数(人)	構成比	WB値	WB後N	WB後%
性年代別	男性 20代	206	10.0%	0.81	166	8.1%
	男性 30代	206	10.0%	0.93	191	9.3%
	男性 40代	206	10.0%	1.20	247	12.0%
	男性 50代	206	10.0%	1.08	223	10.8%
	男性 60代	206	10.0%	1.00	205	10.0%
	女性 20代	206	10.0%	0.78	160	7.8%
	女性 30代	206	10.0%	0.90	186	9.0%
	女性 40代	206	10.0%	1.18	243	11.8%
	女性 50代	206	10.0%	1.08	223	10.8%
	女性 60代	206	10.0%	1.04	215	10.4%
全体		2,060	100.0%		2,060	100.0%

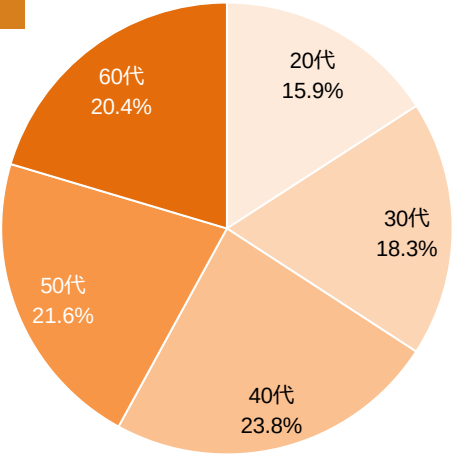
対象者属性

性別



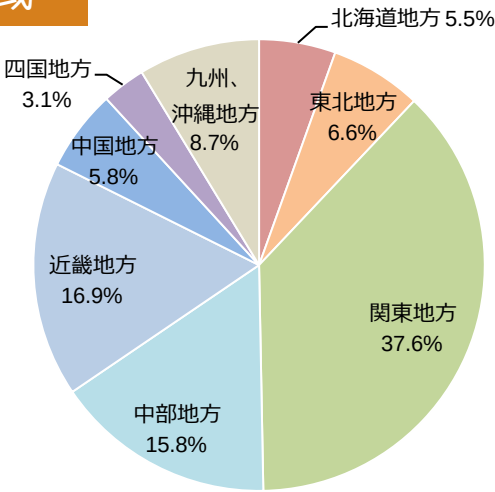
(WB前n=2,060)

年代別



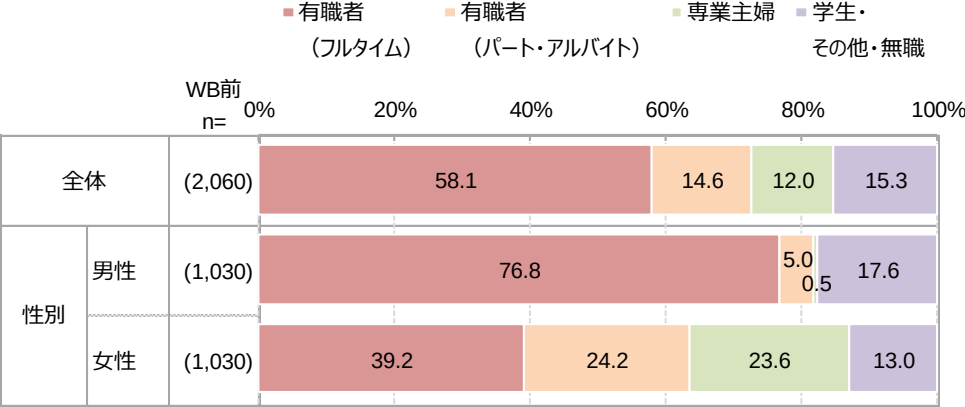
(WB前n=2,060)

居住地域



(WB前n=2,060)

職業



第1章 卵の購入・使用実態・好意度

1	卵の一週間の購入個数	… 7
2	卵の購入場所	… 8
3	卵購入の決め手【第1位】	… 9
4	卵の1日の喫食個数/喫食意向個数	… 10
5	卵の1日の上限喫食個数	… 11
6	卵に対するイメージ	… 12
7	卵について知っていること	… 13
8	卵について魅力に感じること	… 14
9	卵について知っていること×魅力に感じること	… 15
10	【参考】卵について知っていること×魅力に感じること (「卵はタンパク質が豊富である」含む)	… 16
11	【参考】コリンについて知っていること	… 17
12	卵の好意度	… 18
13	卵を好きな理由	… 19
14	卵を使う・食べる際に感じるストレス	… 20
15	卵の価格感	… 21
16	健康のために意識して摂っている食品・食材	… 22

卵が好きな人の割合は84.2%。2024年からやや低下傾向にあるものの、例年同様に多くの人が卵を好む傾向がみられた。

卵（生）の購入個数は、週平均5.3個と前年から横ばい。

卵（生卵に限らず、卵料理として食べる場合も含む）の喫食個数において、「1日1個未満」食べる層は65.2%と前年からやや減少した。

卵の価格感については、300円までと考える人が51.6%となり前年と比べて減少しており、価格許容度が上がっている様子が見える。

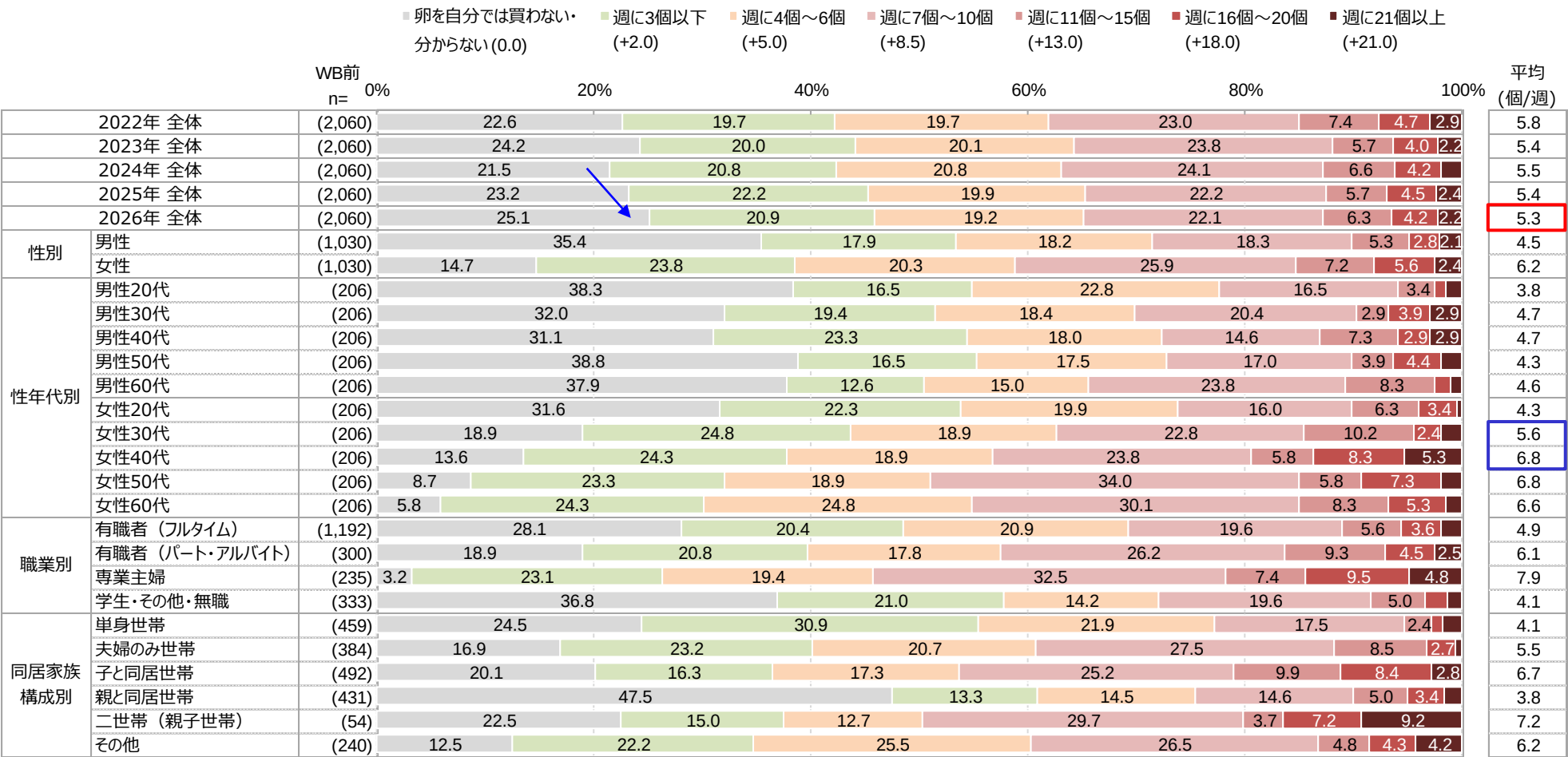
- 卵に対する好意度は84.2%で、例年同様に高いものの、前年からはやや低下傾向にある。性年代別では男性30代が他の年代と比べてやや低く、前年よりも低下している。
- 卵の主要なイメージのうち、「様々な料理に使用できる」は低下傾向、「価格が安い」は前年から横ばいである。性年代別をみると、「様々な料理に使用できる」は女性50代と男性30・60代で前年より低下している。
- 卵（生）の購入個数は全体で平均5.3個/週と、前年から横ばいである。「卵を自分では買わない」は前年から微増しており、2024年から増加傾向にある。
- 卵の価格感については、前年よりも300円までと考える人が減少している様子が見える。女性40代以上は「～300円」が高いが、前年と比べると減少している。

1 卵の一週間の購入個数

あなたは、一週間の間でどれくらいの個数の卵を購入しますか。

SA

- 全体をみると、一週間での卵の平均購入個数は5.3個で前年から横ばい。「卵を自分では買わない」は前年から僅かに増加。2024年から増加傾向。
- 性年代別をみると、一週間での卵の平均購入個数が多いのは、例年同様、女性30代以上。
- 前年と比べると、女性30-40代で減少（前年のスコア：女性30代6.1個、女性40代7.8個）。



※2.0%未満のラベルは非表示

※平均は選択肢内の（）のウェイト値で算出

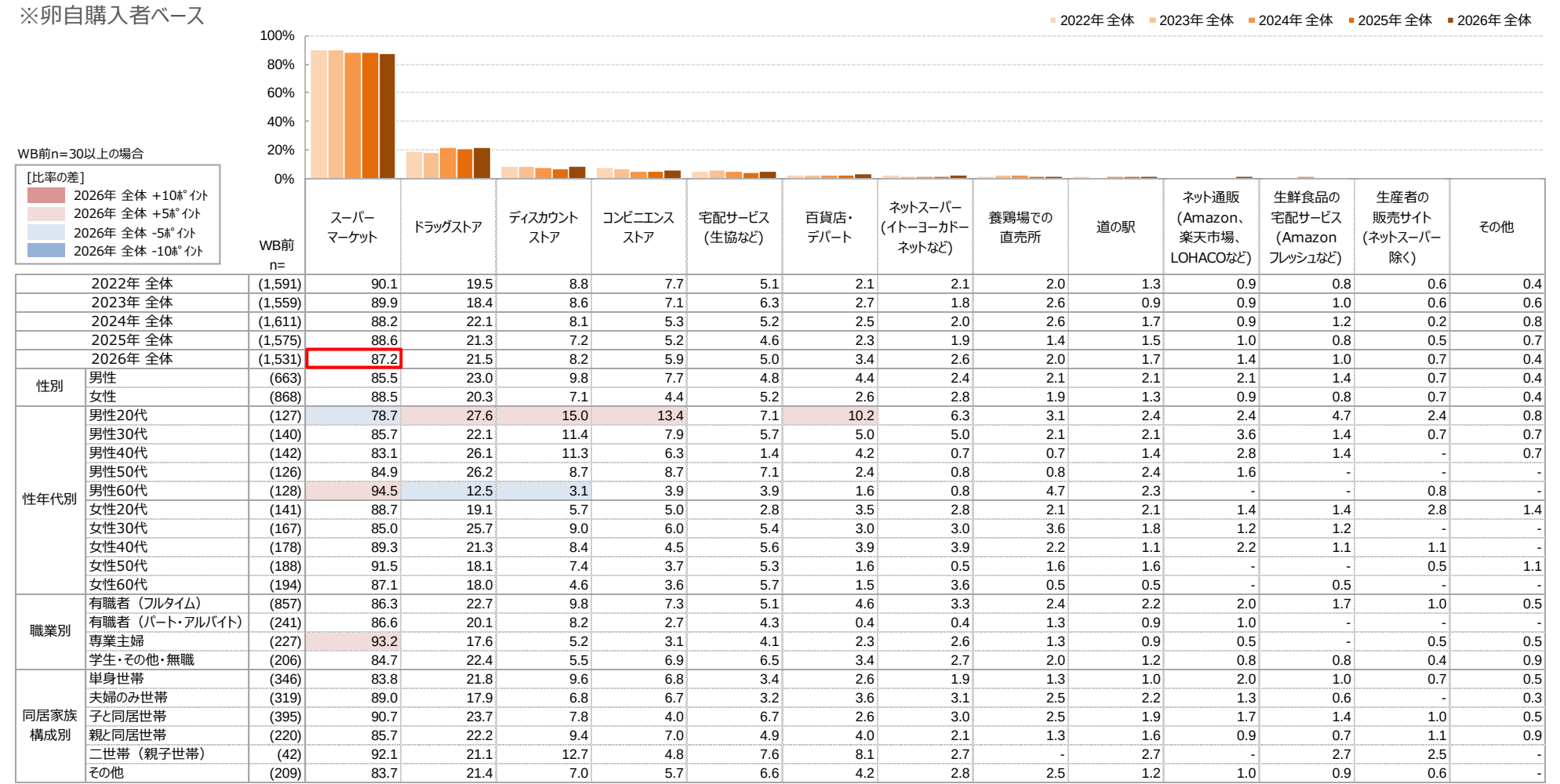
2 卵の購入場所

あなたが普段卵を購入する場所として、あてはまるものをすべてお選びください。

MA

- 全体をみると、卵の購入場所は「スーパーマーケット」が87.2%と突出して高く、次いで「ドラッグストア」。
- 時系列でも、購入場所の変化は特にみられない。

※卵自購入者ベース



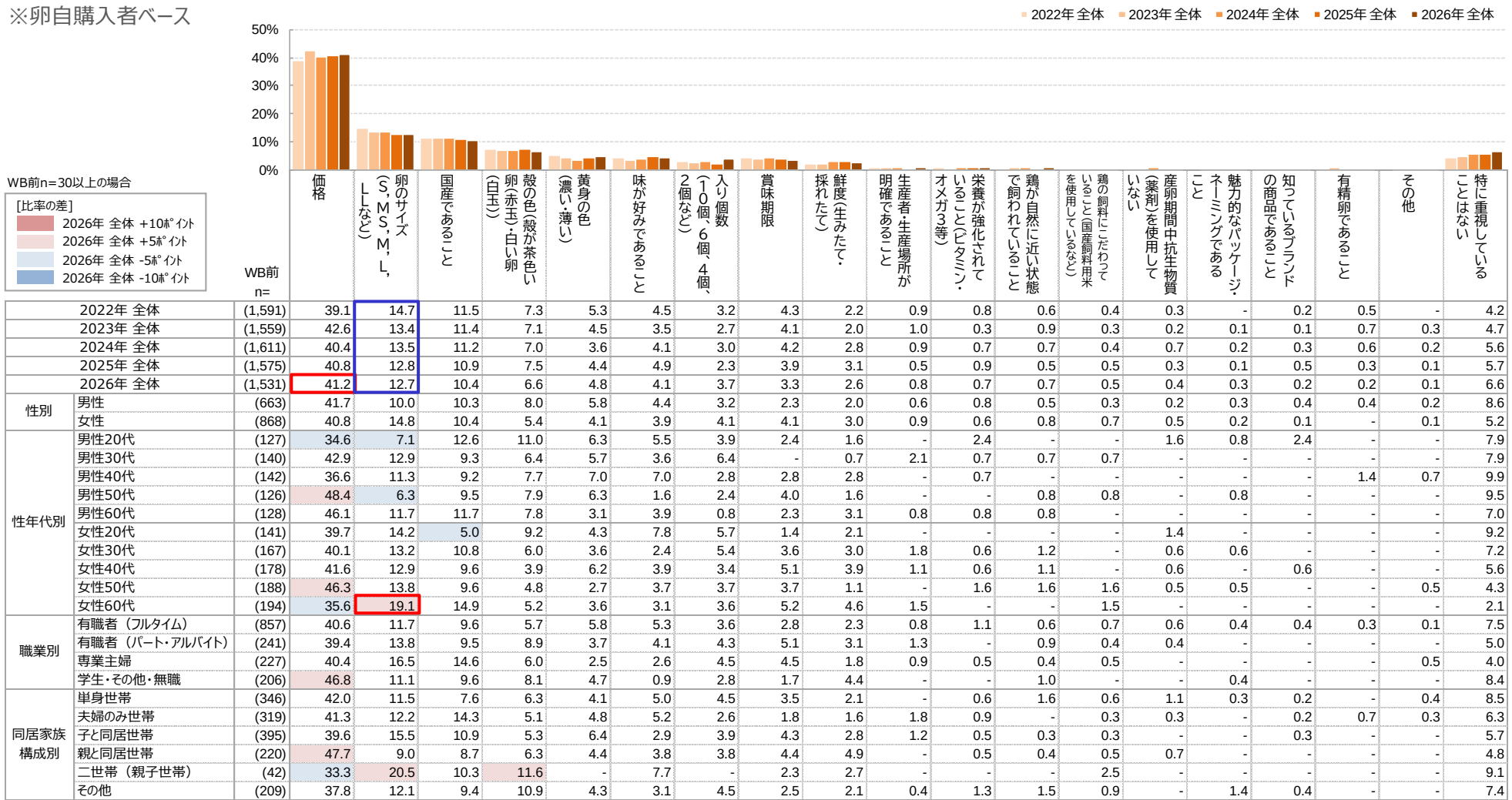
※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

3 卵購入の決め手【第1位】

あなたが卵を購入する際に重視する項目のうち、購入の決め手になるものとして、上位3位までお選びください。【1位】

- 全体をみると、卵購入の決め手【第1位】では、「価格」が41.2%と突出。
- 時系列でみると、「卵のサイズ」は低下傾向。重視しているのは女性の60代。

※卵自購入者ベース



※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

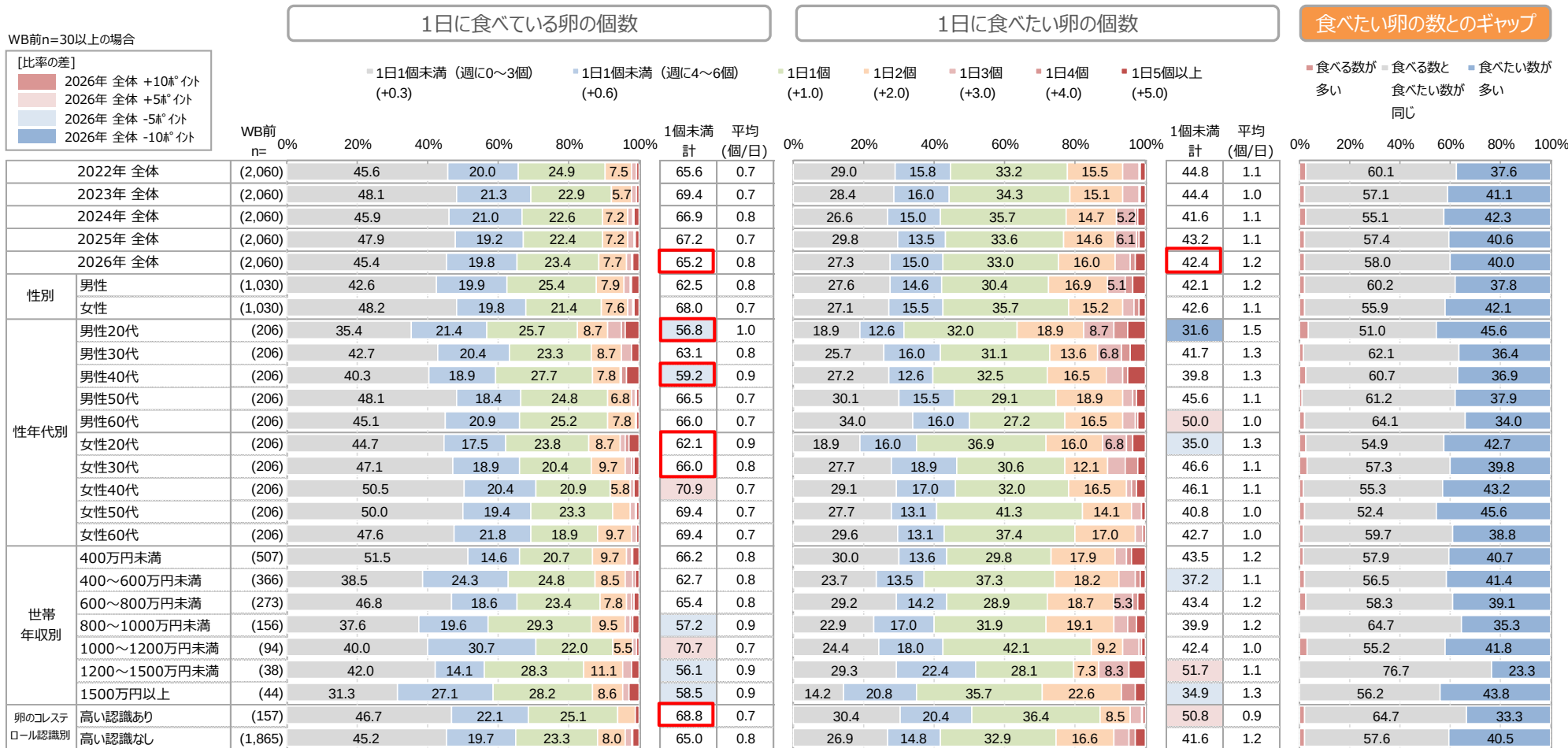
4 卵の1日の喫食個数/喫食意向個数

あなたが普段、1日に食べている・食べてもいいと思う・食べたい卵の個数として、あてはまるものをそれぞれ一つお選びください。

SA

- 全体をみると、1日に食べている個数が「1日1個未満」は65.2%で、前年から微減。1日に食べたい個数の「1日1個未満」が42.4%で、前年から横ばい。
- 性年代別をみると、1日に食べている個数において、「1日1個未満」が前年より低下していたのは、男性20・40代と女性20-30代。（前年のスコア：男性20代63.6%、男性40代65.0%、女性20代72.8%、女性30代72.8%）。
- 卵のコレステロール認識別をみると、1日に食べている個数において、高い認識がある人の「1日1個未満」が前年（76.3%）より減少＝「1日1個以上」卵を食べている人が増加。

WB前n=30以上の場合



※5.0%未満のラベルは非表示

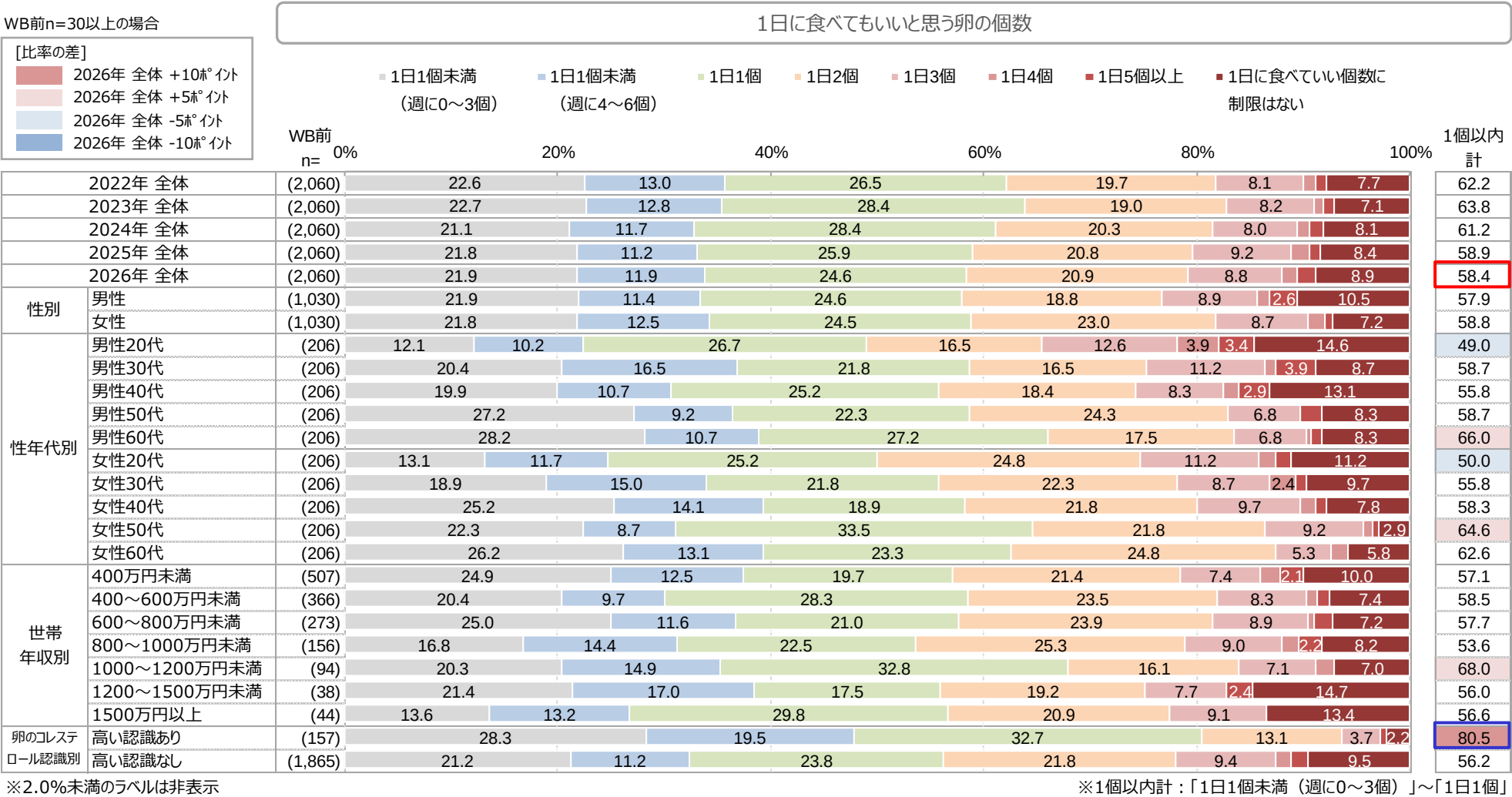
5 卵の1日の上限喫食個数

あなたが普段、1日に食べている・食べてもいいと思う・食べたい卵の個数として、あてはまるものをそれぞれ一つお選びください。【1日に食べてもいいと思う卵の個数】

SA

■ 全体をみると、「1日に食べてもいいと思う卵の数は1個以内」と考える人は58.4%。2023年から低下傾向＝2個以上食べてもいいと思う人が増加傾向。

■ 卵に対しコレステロールが高い認識のある人は、ない人に比べ「1日1個まで」と考える人が依然として多く、前年（高い認識あり：70.8%）から増加。

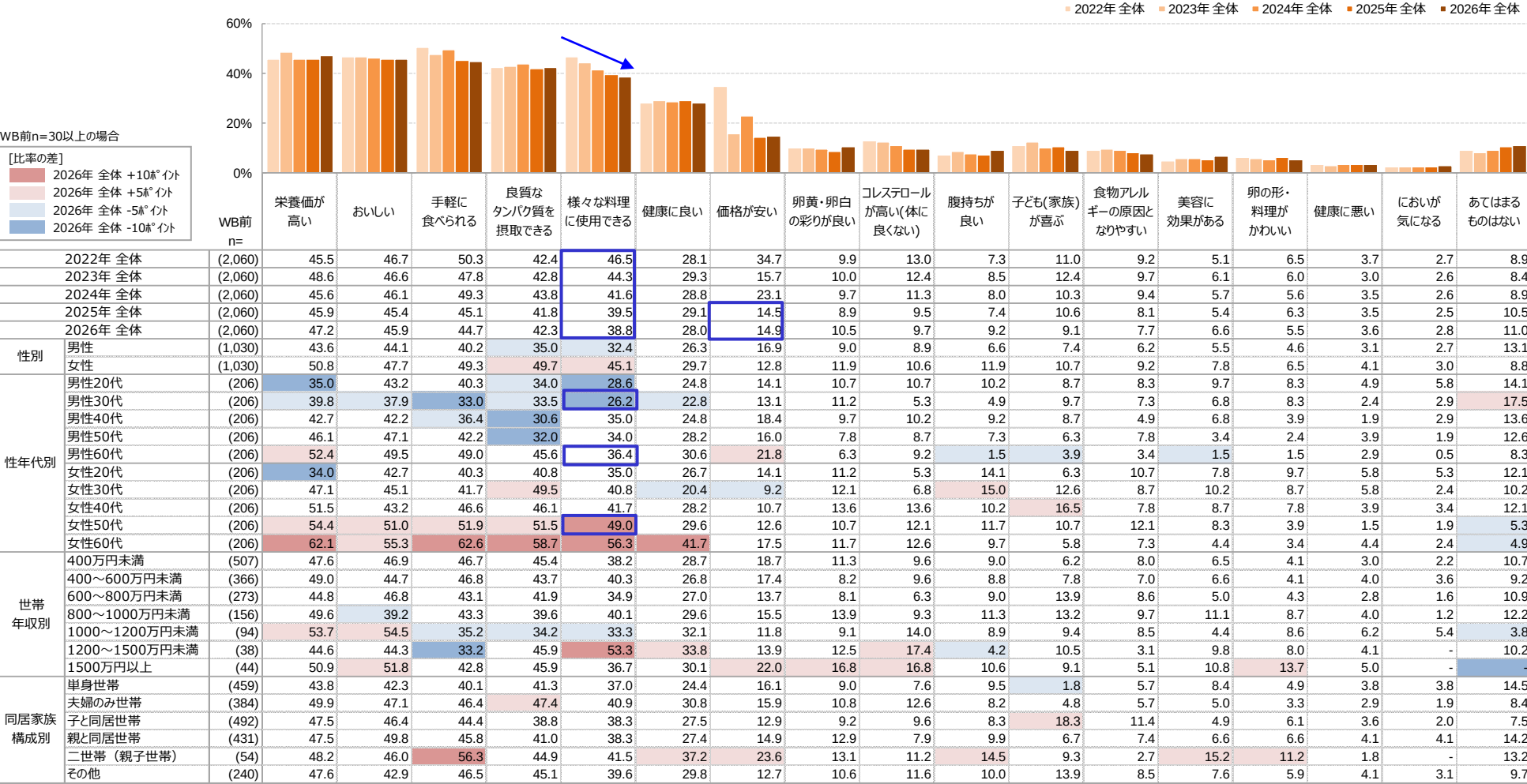


6 卵に対するイメージ

あなたの卵に対するイメージについて、あてはまるものを全てお選びください。

MA

- 全体をみると、「栄養価が高い」「おいしい」「手軽に食べられる」「良質なタンパク質を摂取できる」「様々な料理に使用できる」が卵の主要なイメージ。
- 時系列でみると、「様々な料理に使用できる」は低下傾向。「価格が安い」は前年から横ばい。
- 性年代別をみると、「様々な料理に使用できる」は女性50代と男性30・60代で前年より低下（前年のスコア：女性50代54.5%、男性30代32.0%、男性60代41.3%）。



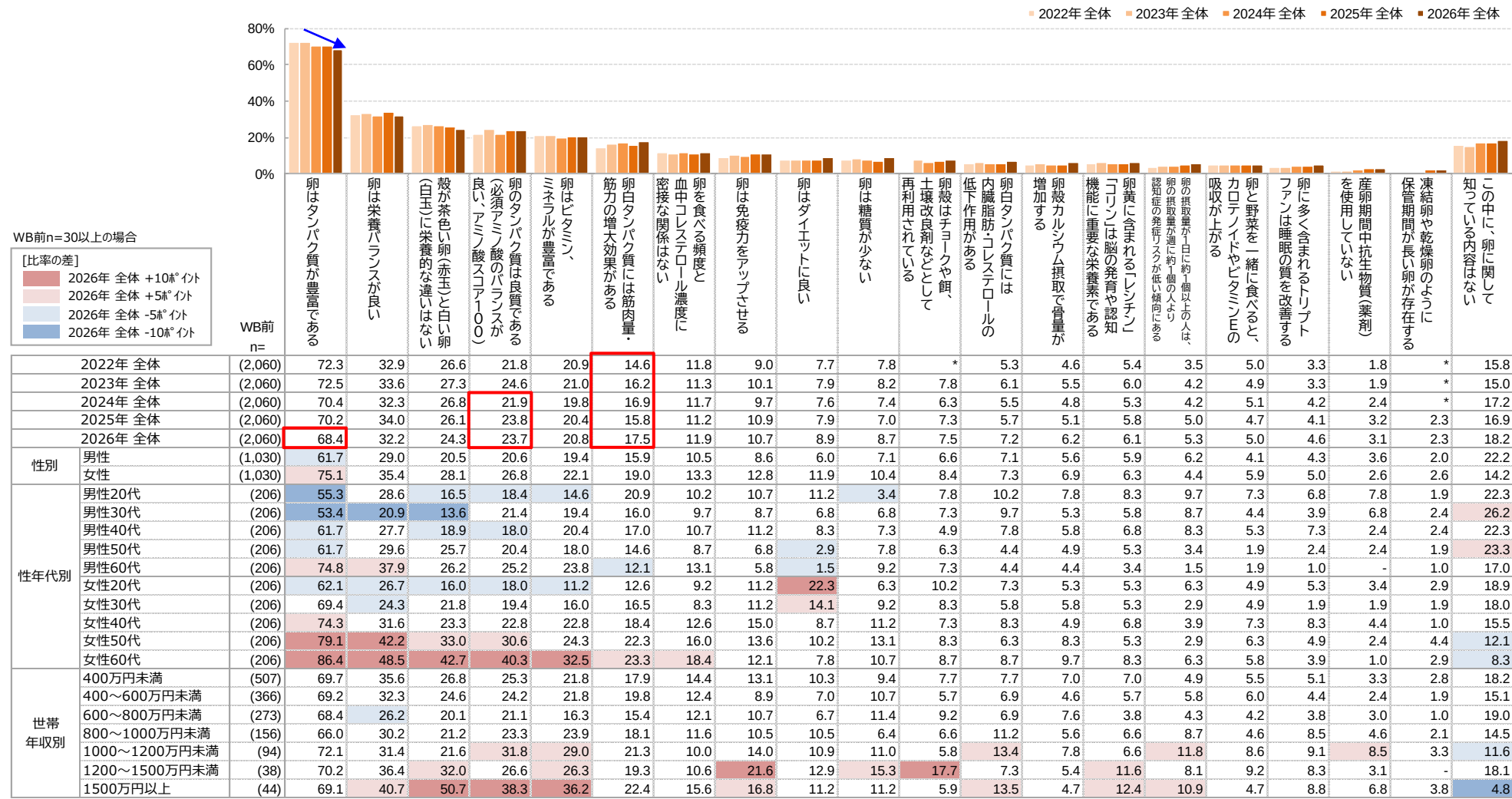
※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

7 卵について知っていること

卵に関する以下の内容について、あなたがご存知のものをすべてお選びください。

MA

- 全体をみると、「タンパク質が豊富」が68.4%と突出して高い。ただし2023年からやや低下傾向。
- 時系列でみると、「卵のタンパク質は良質」「卵白タンパク質は筋肉へ効果」は増加傾向。



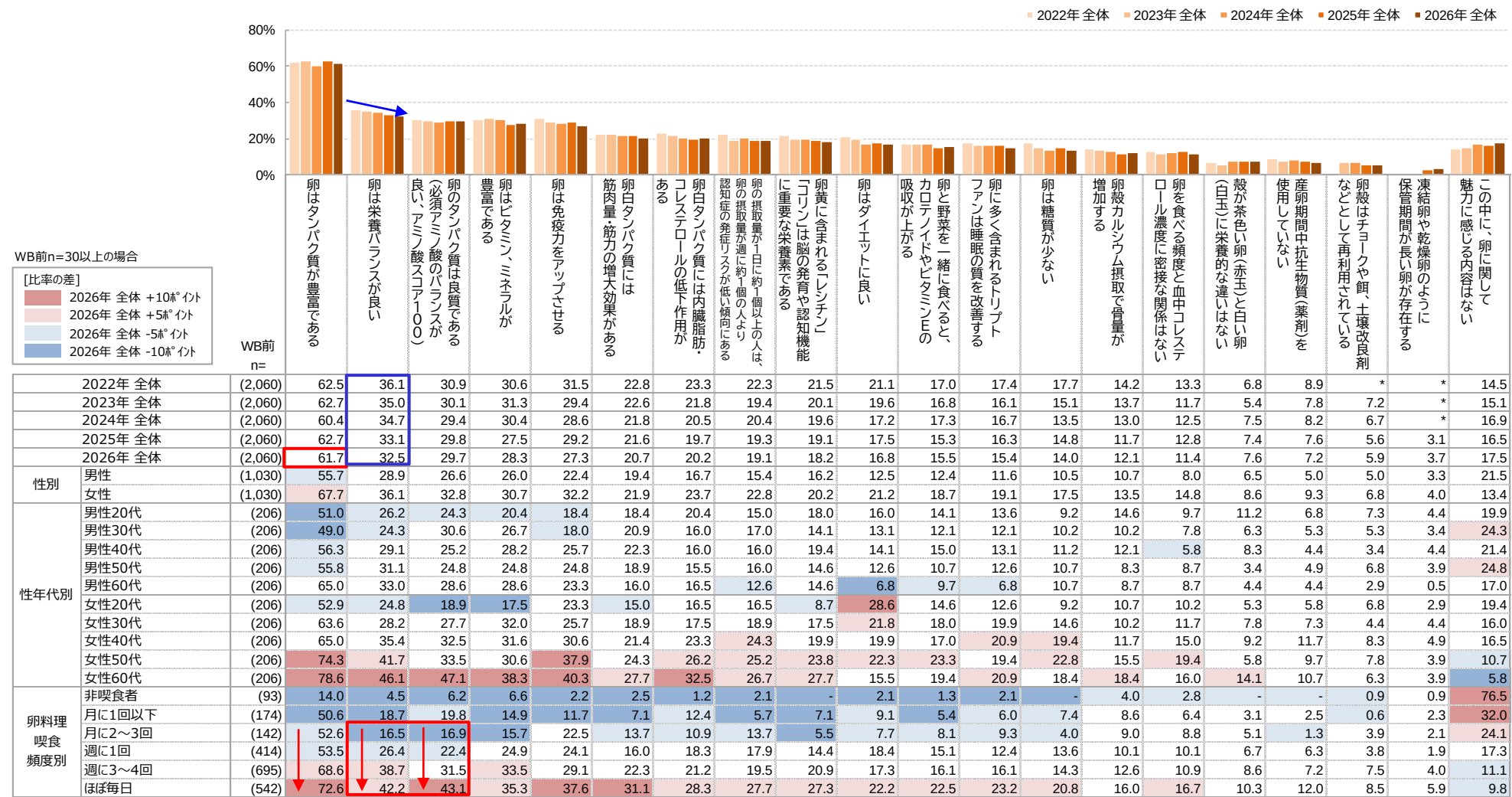
*非聴取項目

※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

8 卵について魅力に感じること

卵に関する以下の内容について、あなたが魅力に感じるものをすべてお選びください。

- 全体をみると、「タンパク質が豊富」の魅力度が61.7%と突出。以下、「卵は栄養バランスが良い」「卵のタンパク質は良質」と続く。時系列をみると、「卵は栄養バランスが良い」は低下傾向。
- 卵料理の喫食頻度が高い人は、喫食頻度が低い人よりこれらの内容をより魅力に感じている。「卵は栄養バランスが良い」「卵のタンパク質は良質」は、特に差が大きい。



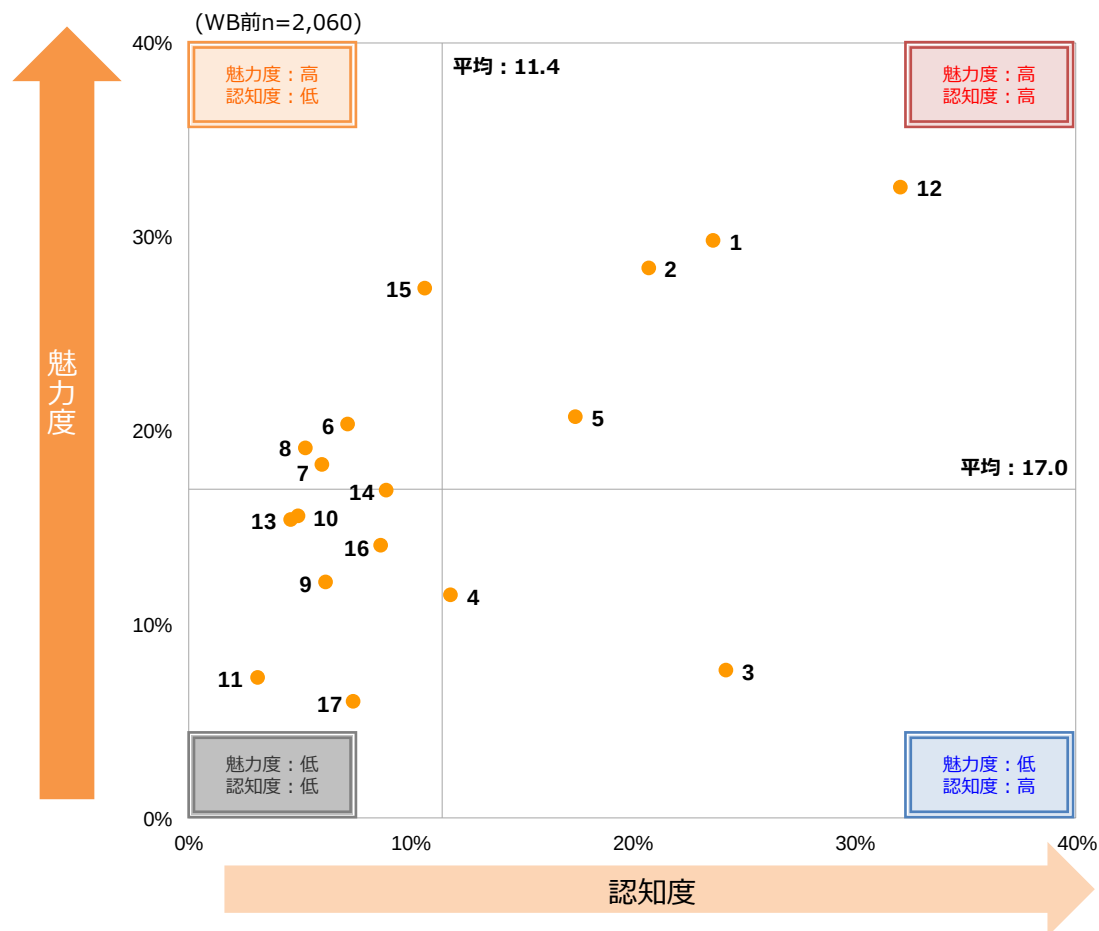
*非聴取項目 ※「2026年 全体」のスコアを降順ソート

9 卵について知っていること×魅力に感じること

卵に関する以下の内容について、あなたがご存知のものをすべてお選びください。
卵に関する以下の内容について、あなたが魅力に感じるものをすべてお選びください。

MA
MA

- 「卵はタンパク質が豊富」以外の提示項目（健康機能）のうち、認知度も魅力度も高いのは、「12.卵は栄養バランスが良い」「1.卵のタンパク質は良質」「2.卵はビタミン、ミネラルが豊富」「5.卵白タンパク質には筋肉量・筋力の増大効果がある」。
- 一方、認知度は低いが魅力度は高いのは、「15.卵は免疫力をアップさせる」「6.卵白タンパク質には内臓脂肪・コレステロールの低下作用がある」「7.卵黄に含まれる『レシチン』『コリン』は脳の発育や認知機能に重要な栄養素」「8.卵の摂取量が1日に約1個以上の人は、卵の摂取量が週に約1個の人より認知症の発症リスクが低い傾向」。



番号 選択肢

- 卵のタンパク質は良質である
(必須アミノ酸のバランスが良い、アミノ酸スコア100)
- 卵はビタミン、ミネラルが豊富である
- 殻が茶色い卵（赤玉）と白い卵（白玉）に
栄養的な違いはない
- 卵を食べる頻度と血中コレステロール濃度に密接な関係はない
- 卵白タンパク質には筋肉量・筋力の増大効果がある
- 卵白タンパク質には内臓脂肪・コレステロールの低下作用がある
- 卵黄に含まれる「レシチン」「コリン」は
脳の発育や認知機能に重要な栄養素である
- 卵の摂取量が1日に約1個以上の人は、卵の摂取量が
週に約1個の人より認知症の発症リスクが低い傾向にある
- 卵殻カルシウム摂取で骨量が増加する
- 卵と野菜と一緒に食べると、
カロテノイドやビタミンEの吸収が上がる
- 産卵期間中抗生物質（薬剤）を使用していない
- 卵は栄養バランスが良い
- 卵に多く含まれるトリプトファンは睡眠の質を改善する
- 卵はダイエットに良い
- 卵は免疫力をアップさせる
- 卵は糖質が少ない
- 卵殻はチョコや餌、土壌改良剤などとして再利用されている
- 凍結卵や乾燥卵のように保管期間が長い卵が存在する

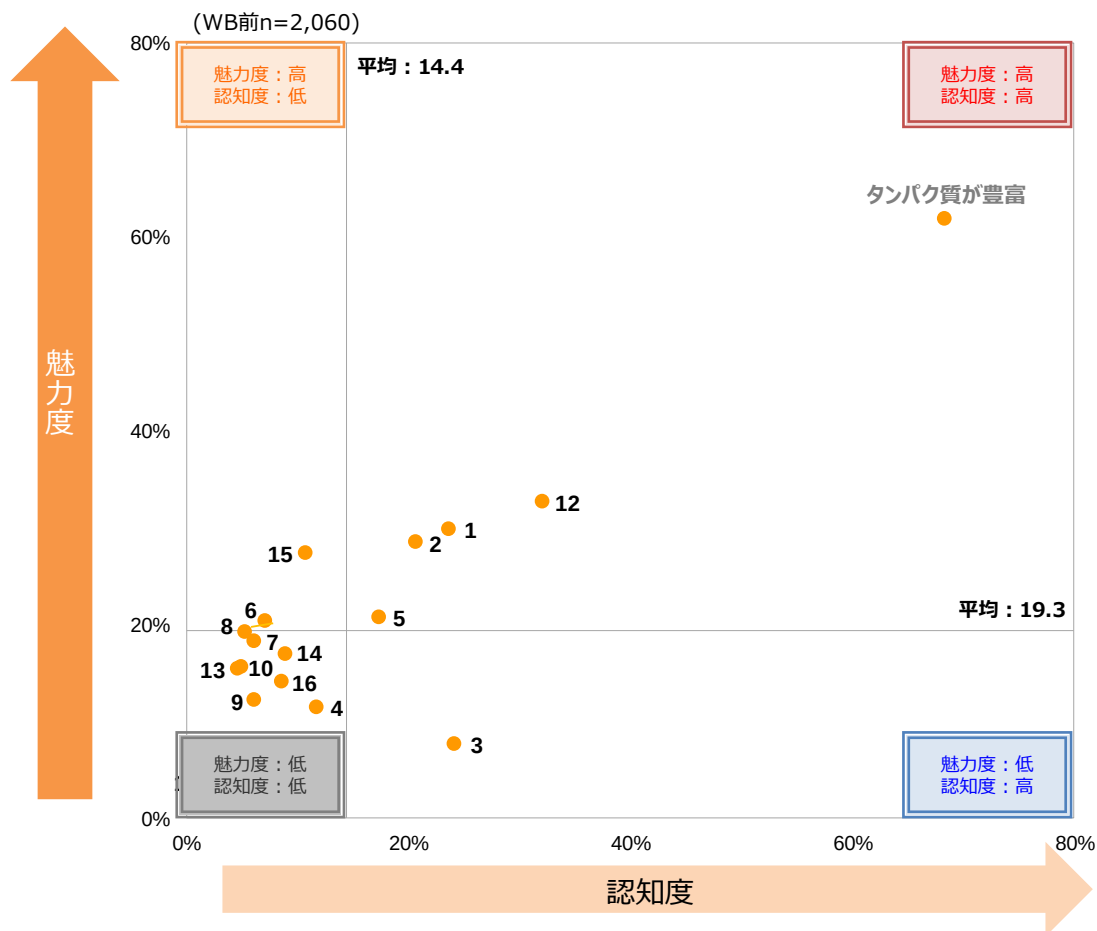
10 【参考】卵について知っていること×魅力に感じること（「卵はタンパク質が豊富である」含む）

卵に関する以下の内容について、あなたがご存知のものをすべてお選びください。
卵に関する以下の内容について、あなたが魅力に感じるものをすべてお選びください。

MA

MA

- 提示項目（健康機能）のうち、認知度も魅力度も高いのは、「卵はタンパク質が豊富」「12.卵は栄養バランスが良い」「1.卵のタンパク質は良質」「2.卵はビタミン、ミネラルが豊富」「5.卵白タンパク質には筋肉量・筋力の増大効果がある」。
- 一方、認知度は低いが魅力度は高いのは、「15.卵は免疫力をアップさせる」「6.卵白タンパク質には内臓脂肪・コレステロール低下作用がある」。



番号 選択肢

- 卵のタンパク質は良質である
(必須アミノ酸のバランスが良い、アミノ酸スコア100)
- 卵はビタミン、ミネラルが豊富である
- 殻が茶色い卵（赤玉）と白い卵（白玉）に
栄養的な違いはない
- 卵を食べる頻度と血中コレステロール濃度に密接な関係はない
- 卵白タンパク質には筋肉量・筋力の増大効果がある
- 卵白タンパク質には内臓脂肪・コレステロールの低下作用がある
- 卵黄に含まれる「レシチン」「コリン」は
脳の発育や認知機能に重要な栄養素である
- 卵の摂取量が1日に約1個以上の人、卵の摂取量が
週に約1個の人より認知症の発症リスクが低い傾向にある
- 卵殻カルシウム摂取で骨量が増加する
- 卵と野菜を一緒に食べると、
カロテノイドやビタミンEの吸収が上がる
- 産卵期間中抗生物質（薬剤）を使用していない
- 卵は栄養バランスが良い
- 卵に多く含まれるトリプトファンは睡眠の質を改善する
- 卵はダイエットに良い
- 卵は免疫力をアップさせる
- 卵は糖質が少ない
- 卵殻はチョークや餌、土壌改良剤などとして再利用されている
- 凍結卵や乾燥卵のように保管期間が長い卵が存在する

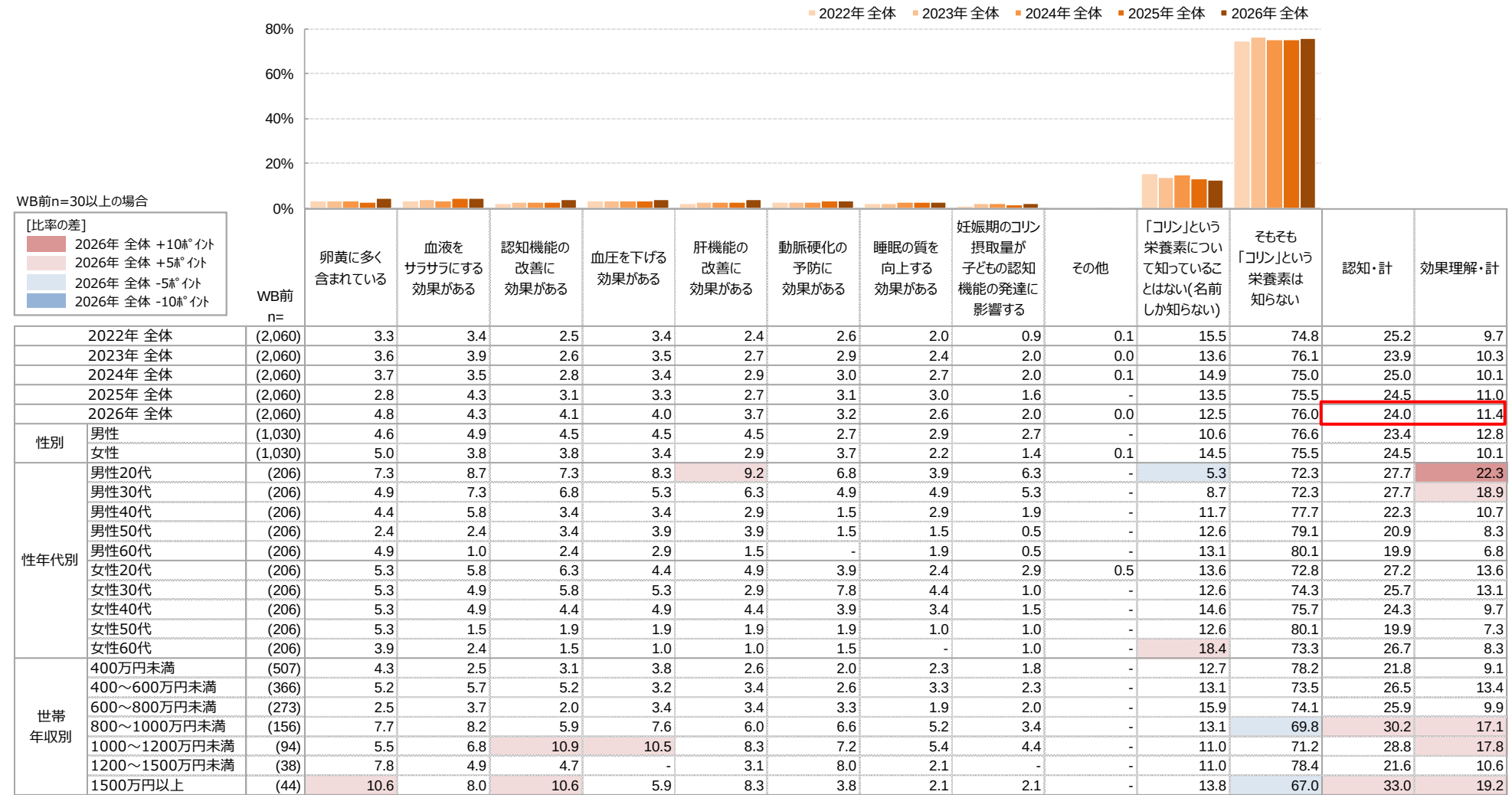
11 【参考】コリンについて知っていること

あなたが「コリン」という栄養素について、ご存知のものをすべてお選びください。

MA

■ 全体をみると、「コリン」を認知している人は24.0%、具体的な効果まで理解している人は11.4%。いずれも前年と同水準。

■ そもそも存在自体がまだまだ知られていない状況。



※「2026年 全体」のスコアで降順ソート / 認知・計：100% - 「そもそも「コリン」という栄養素は知らない」 / 効果理解・計：100% - 「「コリン」という栄養素について知っていることはない(名前しか知らない)」 - 「そもそも「コリン」という栄養素は知らない」

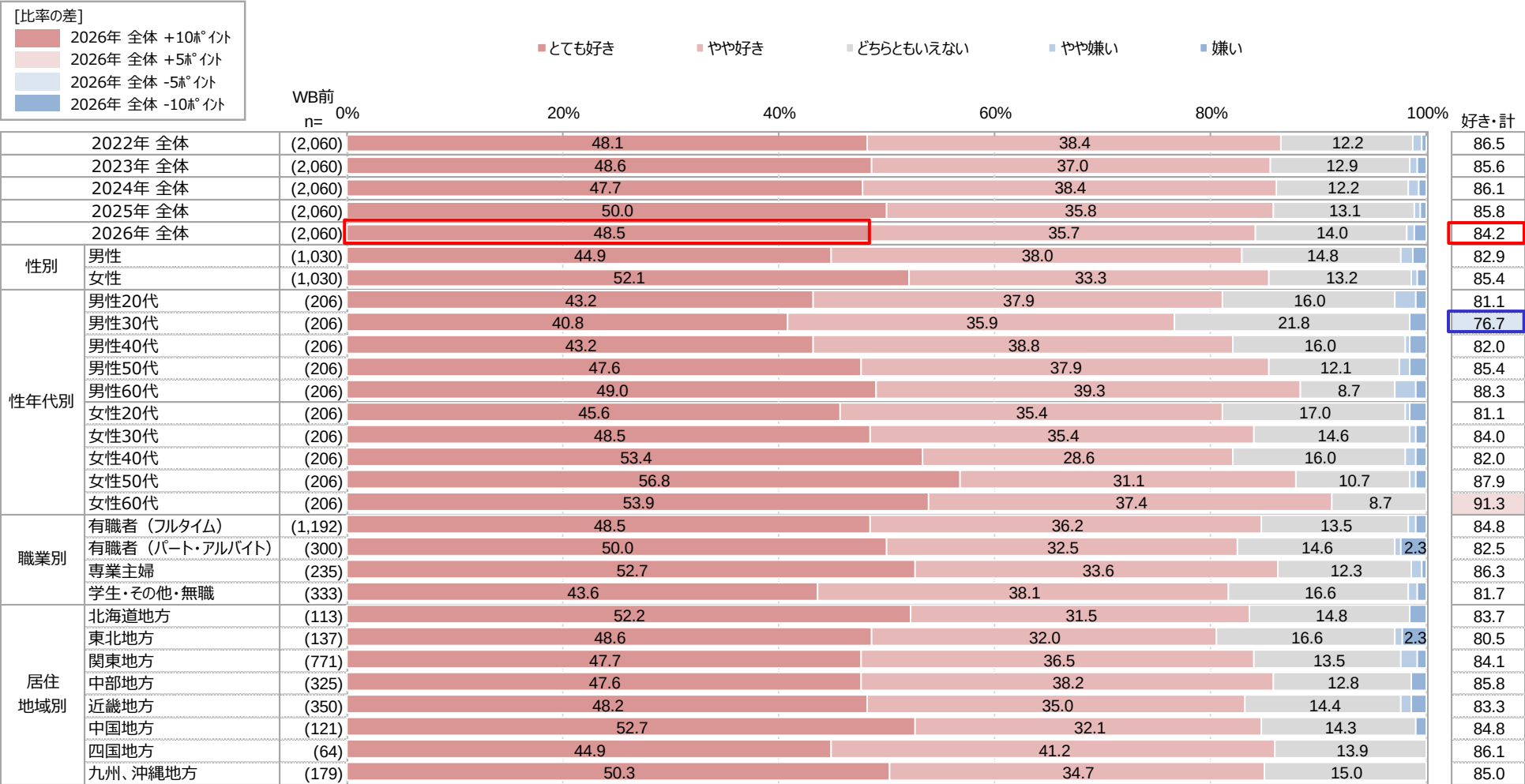
12 卵の好意度

あなたは卵をどの程度好きですか。

SA

- 全体をみると、卵を「とても好き」と回答した人は、48.5%。「やや好き」と合わせると84.2%で前年と同水準の高さ。2024年からやや低下傾向がみられる。
- 性年代別をみると、男性30代が他の年代と比べてやや低く、前年よりも低下。（前年の好き・計スコア:85.4%）

WB前n=30以上の場合



※2.0%未満のラベルは非表示

※好き・計：「とても好き」+「やや好き」

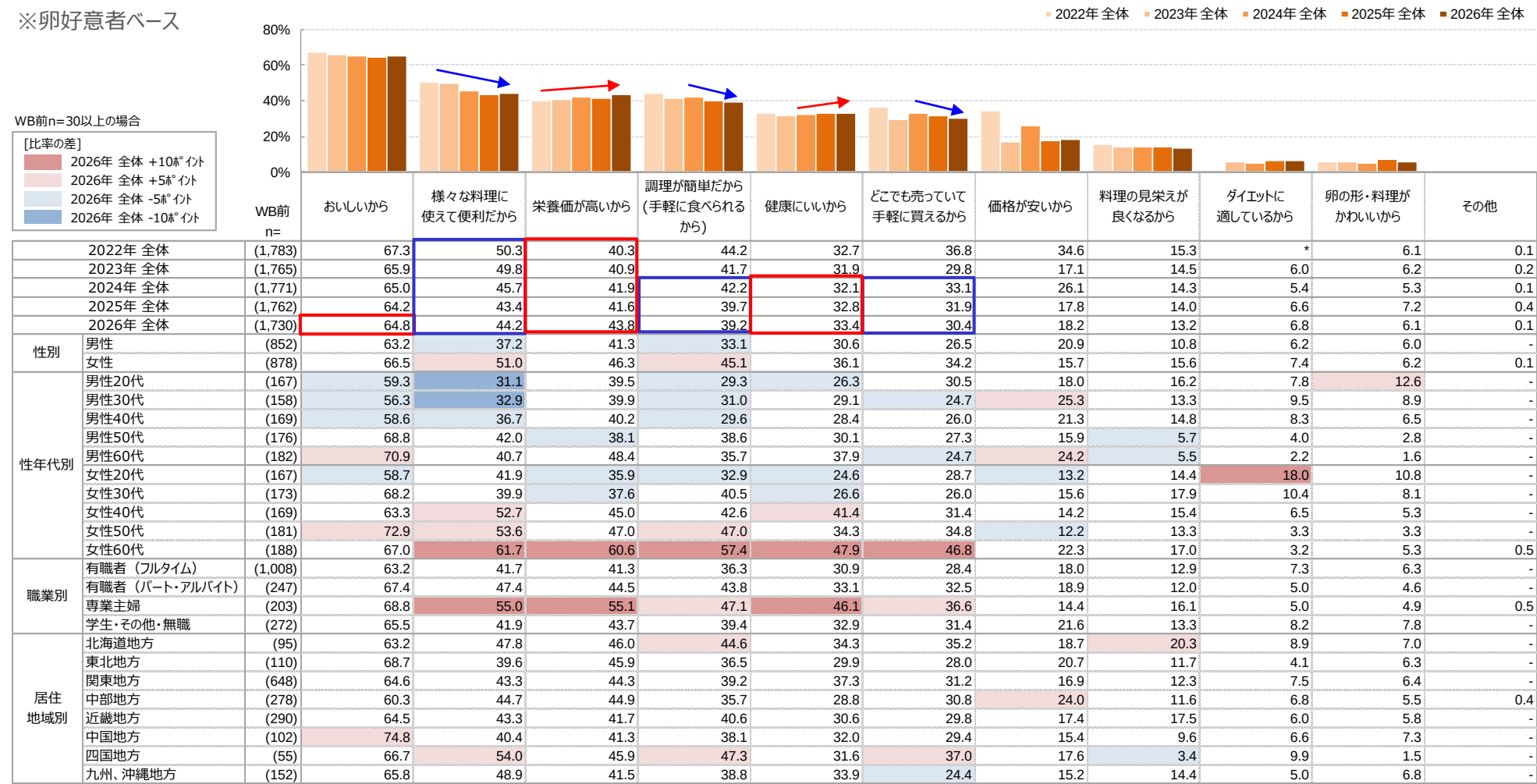
13 卵を好きな理由

あなたが卵を好きな理由として、あてはまるものをすべてお選びください。

MA

- 全体をみると、卵が好きな理由としては、前年同様「おいしい」が64.8%と最も高く、次いで「様々な料理に使えて便利」（44.2%）。
- 時系列で見ると、イメージ同様（p12）、「様々な料理に使えて便利」が低下傾向。また、「調理が簡単」「手軽に買える」も低下傾向。一方で「栄養価が高い」「健康にいい」は増加傾向。

※卵好意者ベース



*非聴取項目

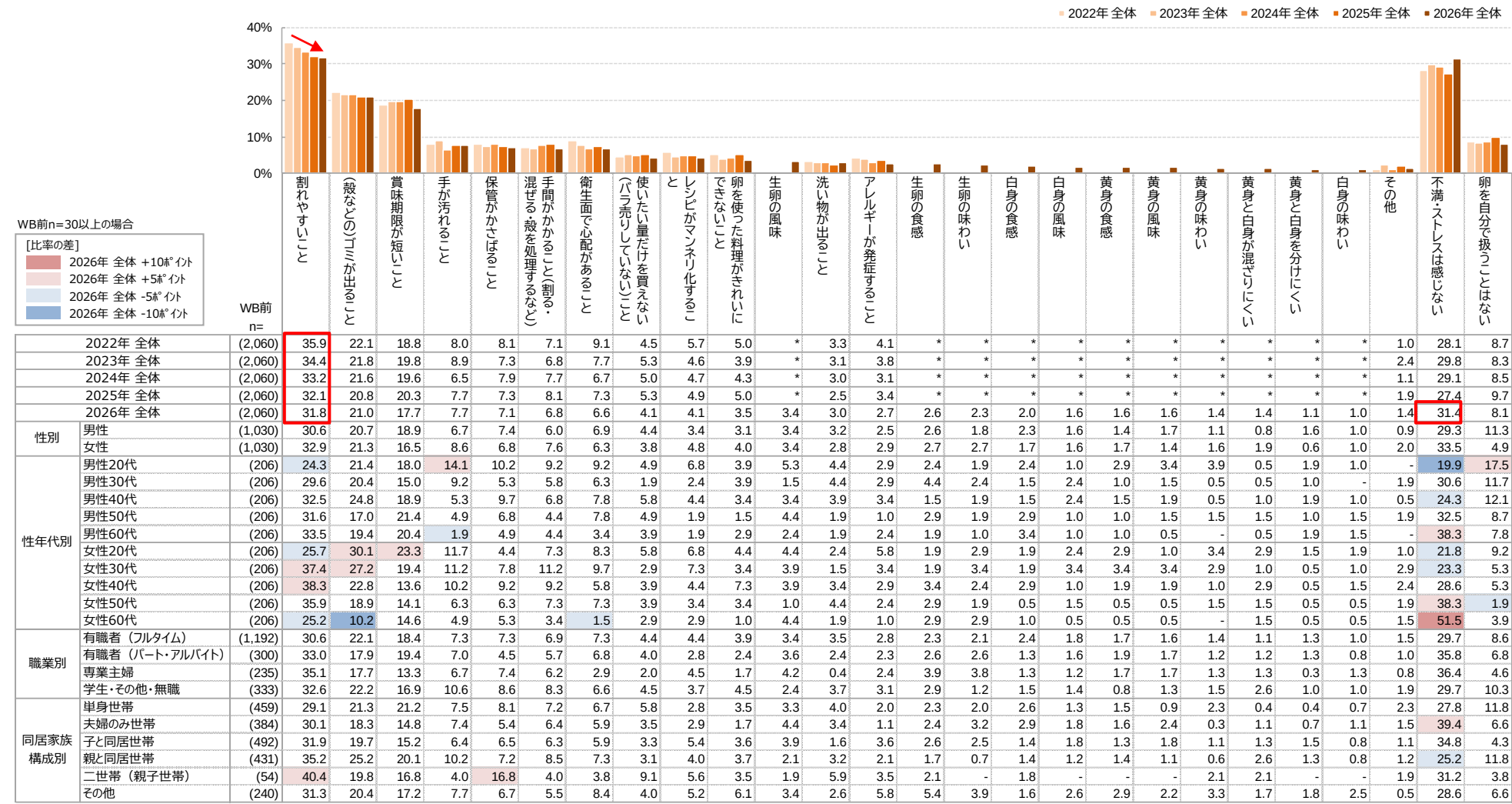
※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

14 卵を使う・食べる際に感じるストレス

あなたが卵を扱う・使用する・食べる際に感じる不満・ストレスとして、あてはまるものをすべてお選びください。

MA

- 全体をみると、「不満・ストレスは感じない」は31.4%で、前年より増加。依然として約6割の人は、何らかのストレスを感じているといえる。
- 時系列を見ると、「割れやすい」は低下傾向。また風味や食感について不満・ストレスを感じている人は僅か（いずれも3.5%未満）。



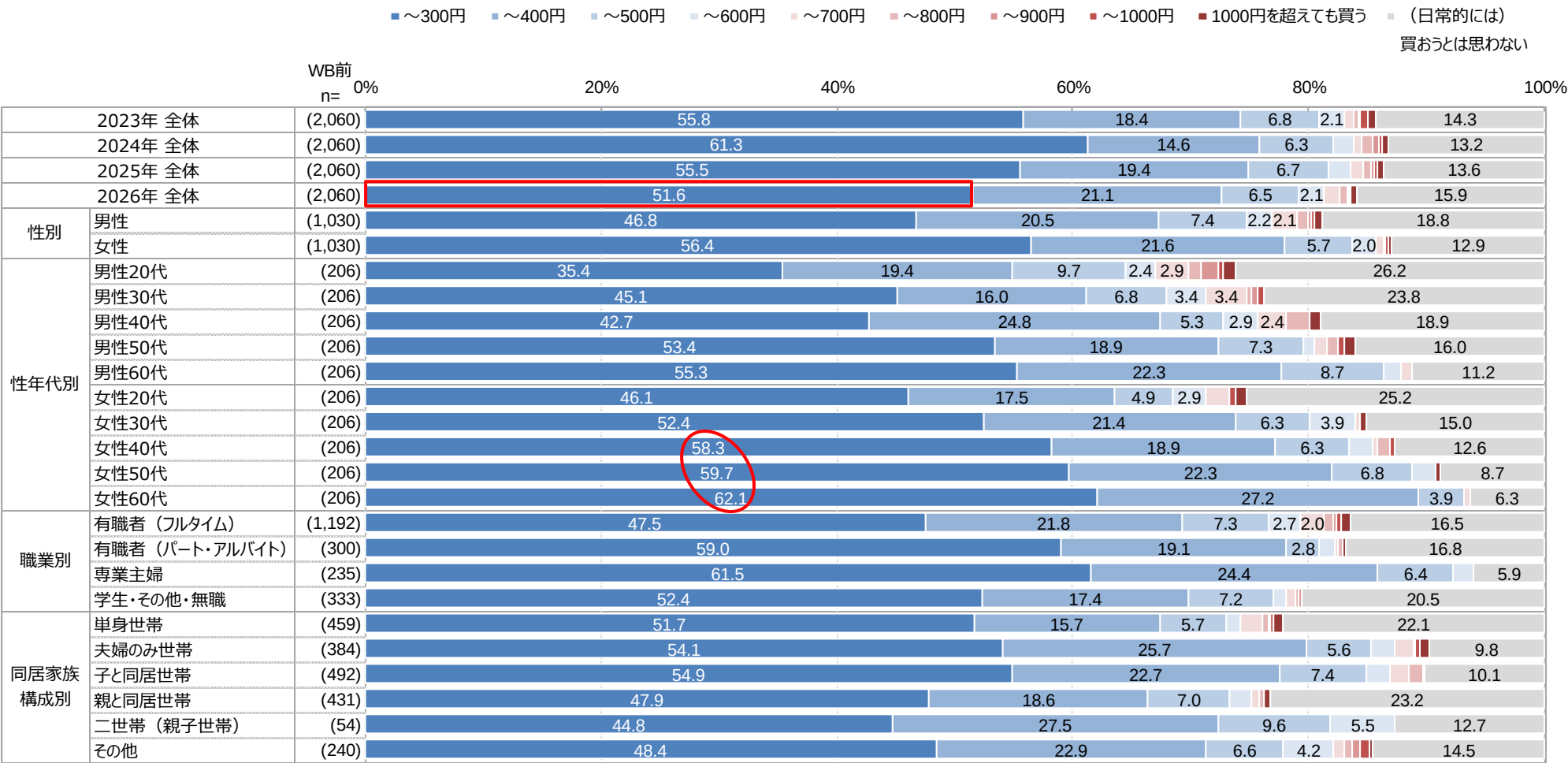
*非聴取項目 ※「2026年 全体」のスコアを降順ソート

15 卵の価格感

卵は現在、飼料代の高騰や鳥インフルエンザの流行などにより、価格変動が続いていますが、今後も価格変動（値上がり）が続くとしたら、日常的に使うための卵（10個パック）に、いくらまで支払えますか。

SA

- 全体をみると、51.6%の人が「～300円」と回答。300円までと考える人が減少している様子。
- 性年代別をみると、女性40代以上は「～300円」が高いが、前年と比べると減少している。（前年：女性40代63.1%、女性50代70.9%、女性60代65.0%）

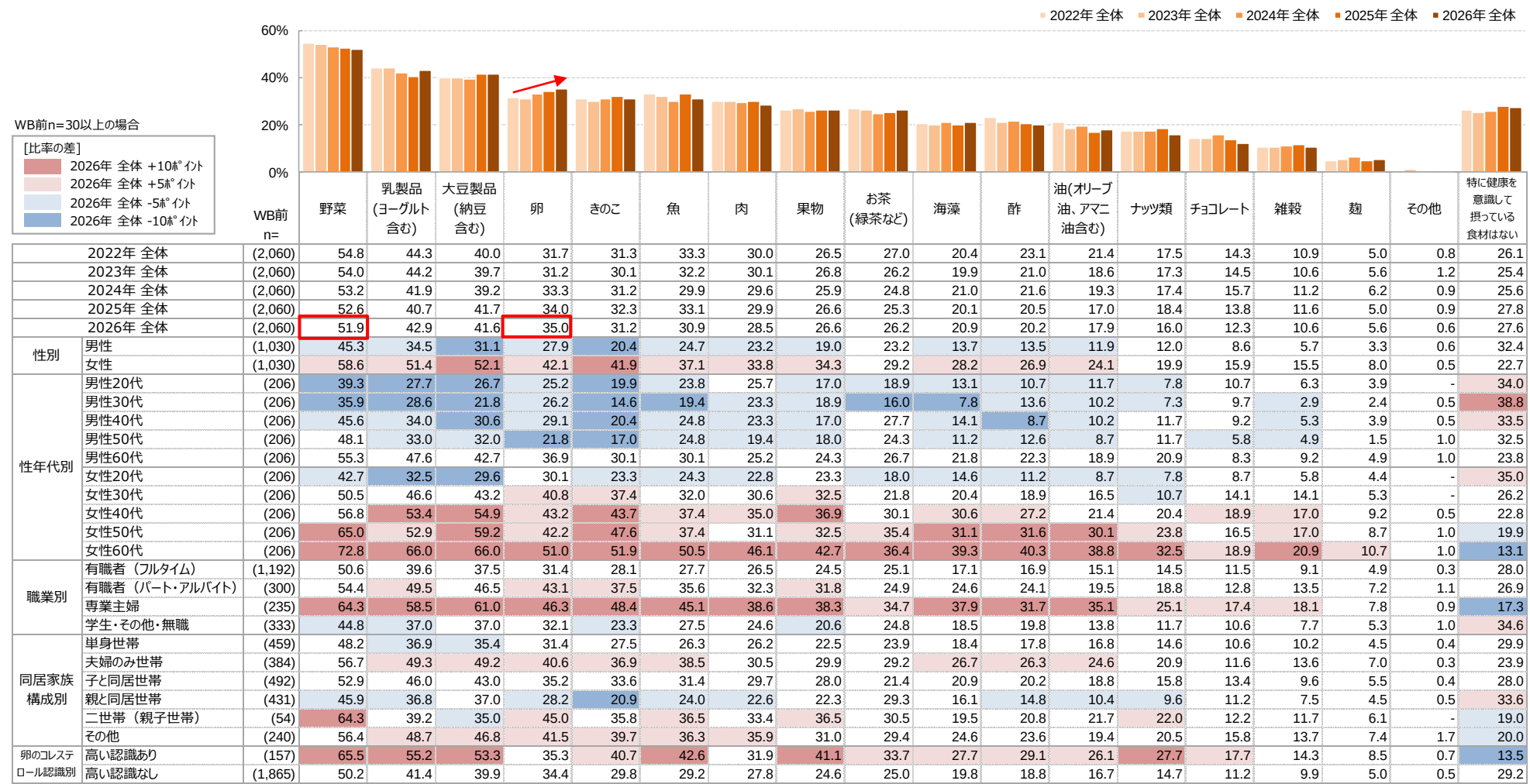


※2.0%未満のラベルは非表示

16 健康のために意識して摂っている食品・食材

あなたが健康のために意識して摂っている食品・食材をすべてお選びください。

■ 全体をみると、健康のために意識して摂っている食品・食材としては「野菜」(51.9%) が最も高く、以下「乳製品」「大豆製品」の順。「卵」は35.0%で、前年から横ばい。時系列でみると増加傾向。



※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

第2章 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態

1	卵料理の喫食頻度（回数）	…	26
2-1	【1～15位】好きな卵料理	…	27
2-2	【16位～】好きな卵料理	…	28
3-1	【1～15位】よく食べる卵料理	…	29
3-2	【16位～】よく食べる卵料理	…	30
4-1	【1～15位】1年以内に作った卵料理	…	31
4-2	【16位～】1年以内に作った卵料理	…	32
5-1	卵料理の購入場所	…	33
5-2	卵料理の購入場所（スーパー／コンビニ）	…	34
6	卵料理の中食利用理由	…	35
7-1	卵トッピングの価格感（種類別）	…	36
7-2	卵トッピングの価格感（卵トッピング全般）	…	37
8	目玉焼きの食べ方	…	38
9	ゆで卵の食べ方	…	39
10	温泉卵の食べ方	…	40

第2章 卵を使った料理・スイーツの購入・喫食実態

11	オムライスにおいて好きな卵の状態	…	41
12	親子丼において好きな卵の状態	…	42
13	卵サンドにおいて好きな卵の状態	…	43
14	卵焼き（厚焼き卵、だし巻き卵含む）において好きな卵の状態	…	44
15	かつ丼において好きな卵の状態	…	45
16	卵サンドイッチの好み・こだわり	…	46
17	ゆで卵の茹で加減	…	47
18	ゆで卵の茹で加減_性別	…	48
19	好きなスイーツ	…	49
20	よく食べるスイーツ	…	50
21	1年以内に作ったスイーツ	…	51
22-1	スイーツの購入場所	…	52
22-2	スイーツの購入場所（スーパー／コンビニ）	…	53
23	電子レンジで作っている卵料理・スイーツ	…	54
24	電子レンジで作りたい卵料理・スイーツ	…	55

【この章のポイント】

例年同様、好きな卵料理では「目玉焼き」が、好きなスイーツでは「プリン」がトップ。

しかし多くの卵料理で『家で作る』割合が2023年から低下傾向にある。

どの卵料理においても「購入しない/作らない/食べない」という人が増加しており、手作りの減少に加え、喫食メニューの簡便化や固定化が進んでいる可能性が考えられる。

卵料理の平均喫食頻度は3.5回/週で、前年と横ばいである。好きな卵料理、よく食べる卵料理、1年以内に作った卵料理いずれも1位は「目玉焼き」。

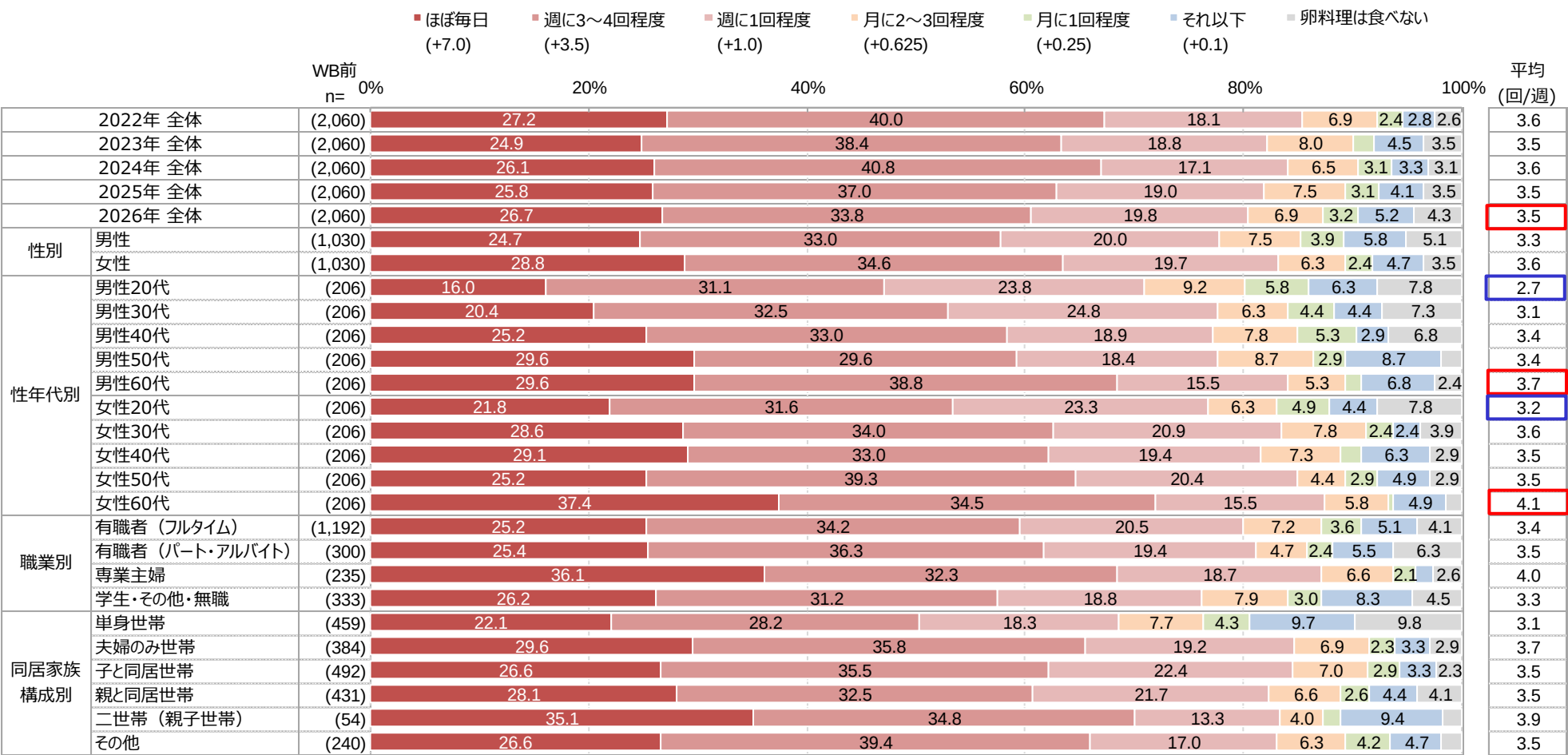
- 卵料理の購入場所をみると、多くの卵料理で「家で作る」割合が2023年から低下している。これは卵のイメージで「様々な料理に使用できる」が低下していることの一因と考えられる。
- 卵料理の中食利用理由をみると、いずれの料理も「自宅で作るより、買ってきた方がおいしいから」が最も高い。
- 卵サンドイッチの好み・こだわりでは、「卵のゴロゴロ感がある」が最も高く、次いで「シンプルな味付け」「マヨネーズの味が強い」といった味付けに関する内容が挙がった。
- 卵料理における好きな卵の状態について、女性は男性に比べて固まっている状態を好む傾向がある。
- 好きなスイーツでは、例年同様「プリン」が1位（57.0%）。1年以内に作ったスイーツでは「パンケーキ・ホットケーキ」がトップで、子どもがいる世帯の方がよりスイーツを手作りしている様子。
- 電子レンジで作っている・作りたい卵料理は、ともに「茶わん蒸し」が最も高い。

1 卵料理の喫食頻度（回数）

あなたは、普段の食事（家での食事、外食などすべて含む）で、「卵料理」をどれくらいの頻度で食べていますか。

SA

- 全体をみると、卵料理の平均喫食回数は週に3.5回と横ばい。
- 性年代別をみると、一週間での卵料理の平均喫食回数が多いのは60代。逆に20代は少ない。



※2.0%未満のラベルは非表示

※平均は選択肢内の（）のウェイト値で算出

2-1 【1～15位】好きな卵料理

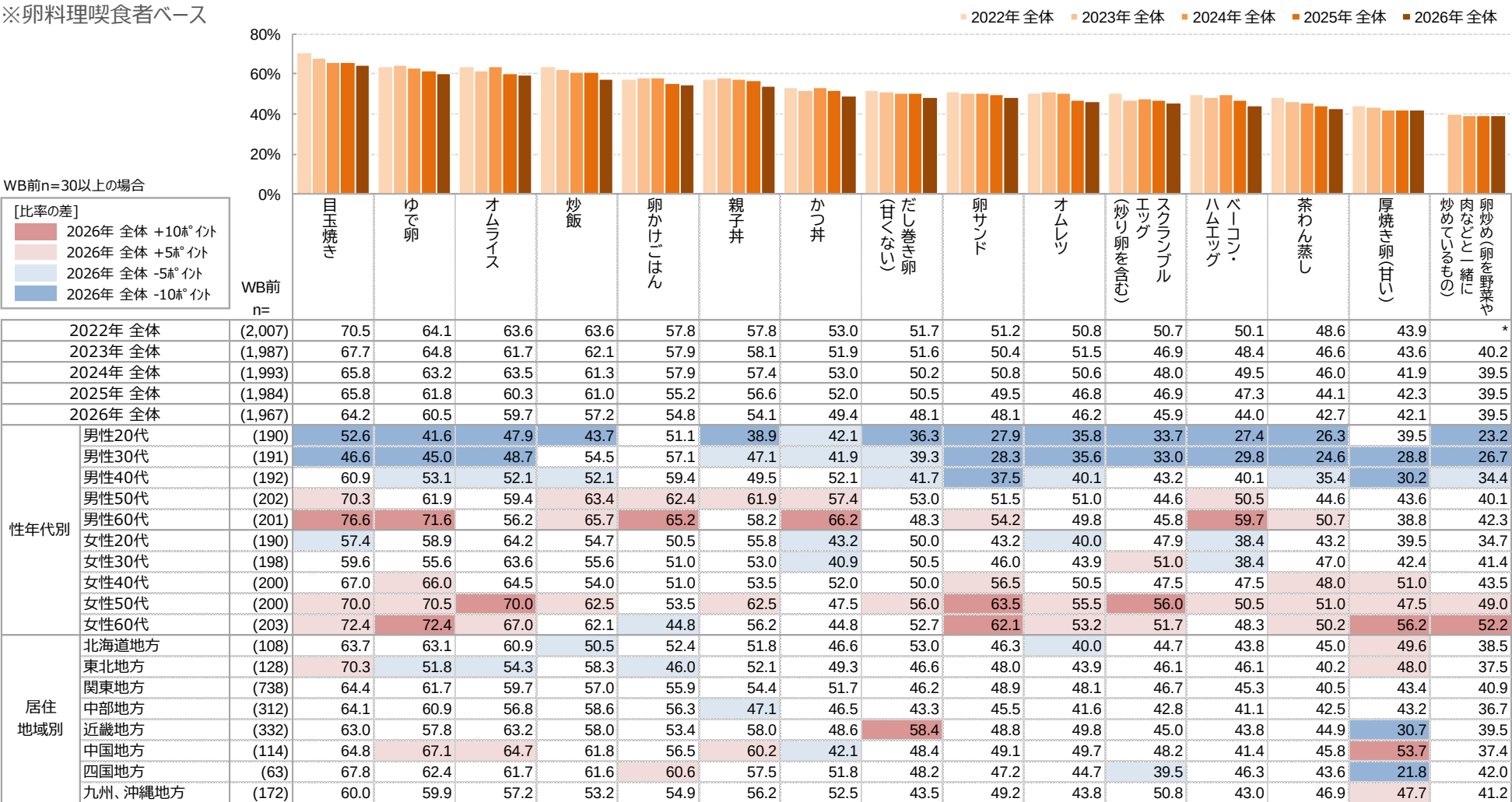
あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【好きな卵料理】

MA

■ 全体をみると、好きな卵料理では「目玉焼き」が65.8%と最も高い。以下、「ゆで卵」「オムライス」「炒飯」「卵かけごはん」「親子丼」が続く。

■ 時系列でみると、全体的に横ばい〜低下傾向。

※卵料理喫食者ベース



*非聴取項目 ※上位15項目を掲載（下位は次ページに掲載）

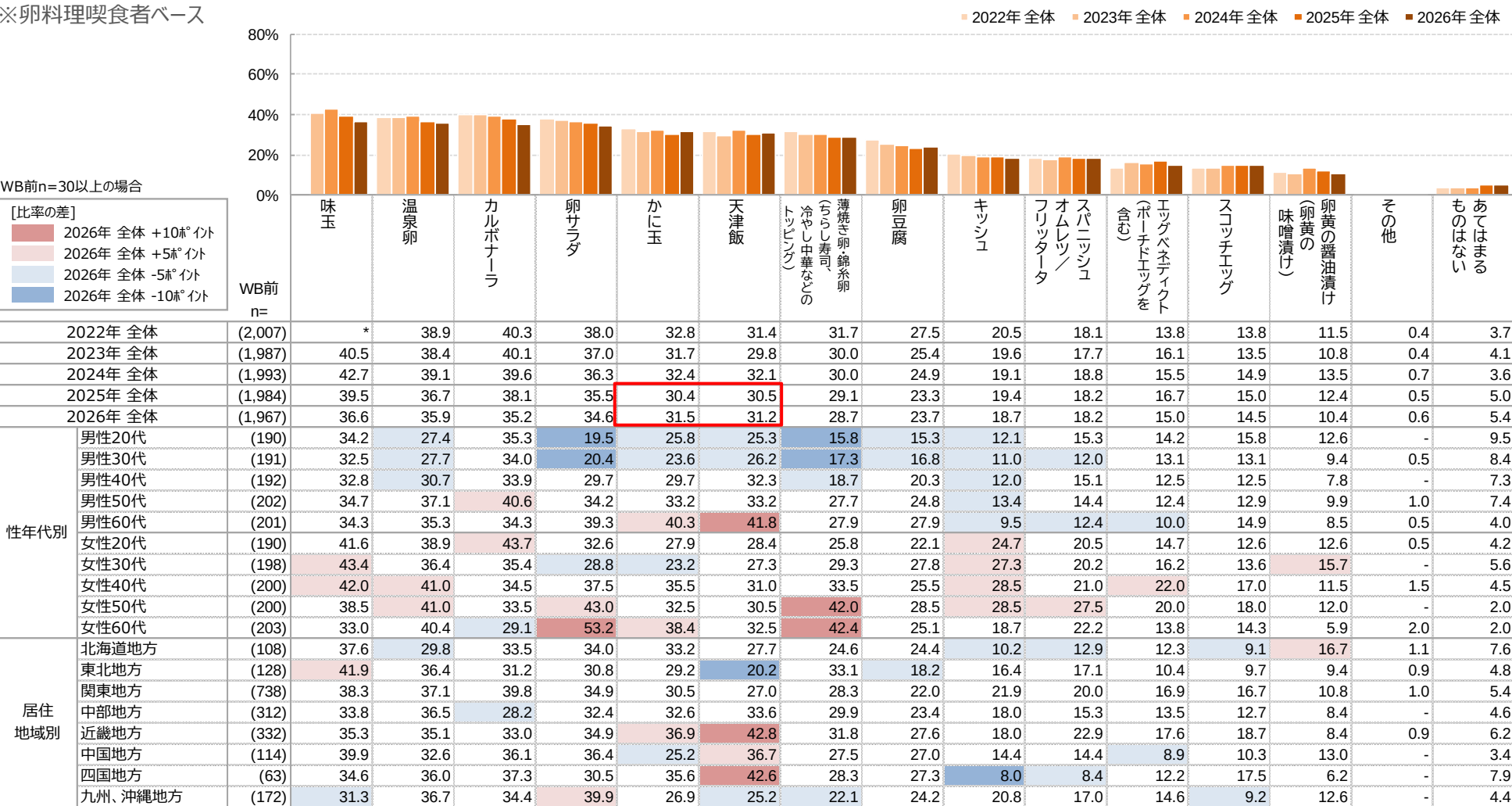
※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

2-2 【16位～】好きな卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【好きな卵料理】

■ 全体的に横ばい～低下傾向だが、「かに玉」「天津飯」の中華料理は前年より微増。

※卵料理喫食者ベース



*非聴取項目

※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

3-1 【1～15位】よく食べる卵料理

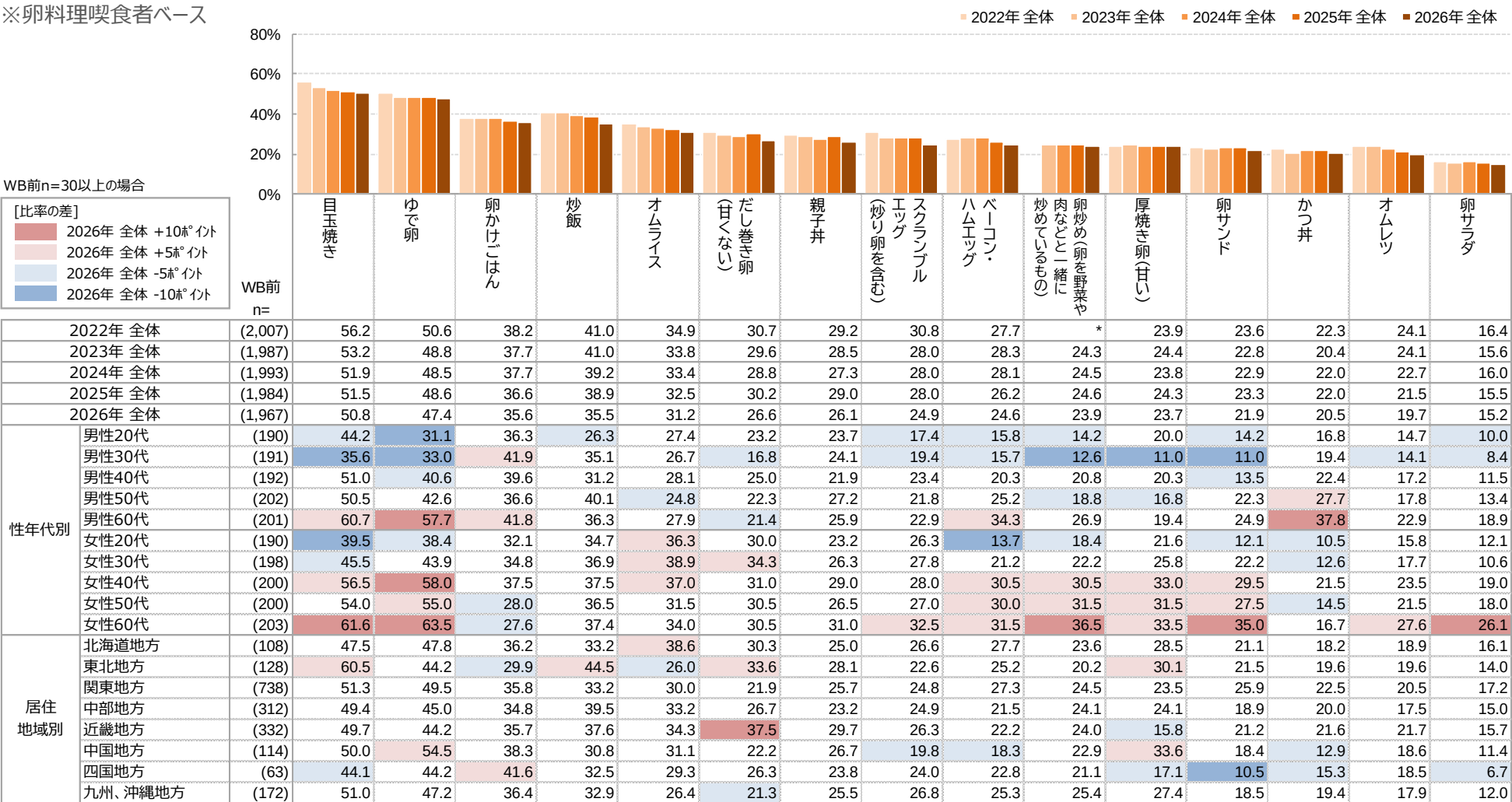
あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【よく食べる卵料理】

MA

よく食べる卵料理の上位も、「目玉焼き」「ゆで卵」「卵かけごはん」「炒飯」「オムライス」と、好きな卵料理と似たメニュー。

時系列でみると、いずれの卵料理も横ばい～低下傾向。

※卵料理喫食者ベース



*非聴取項目 ※上位15項目を掲載（下位は次ページに掲載）

※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

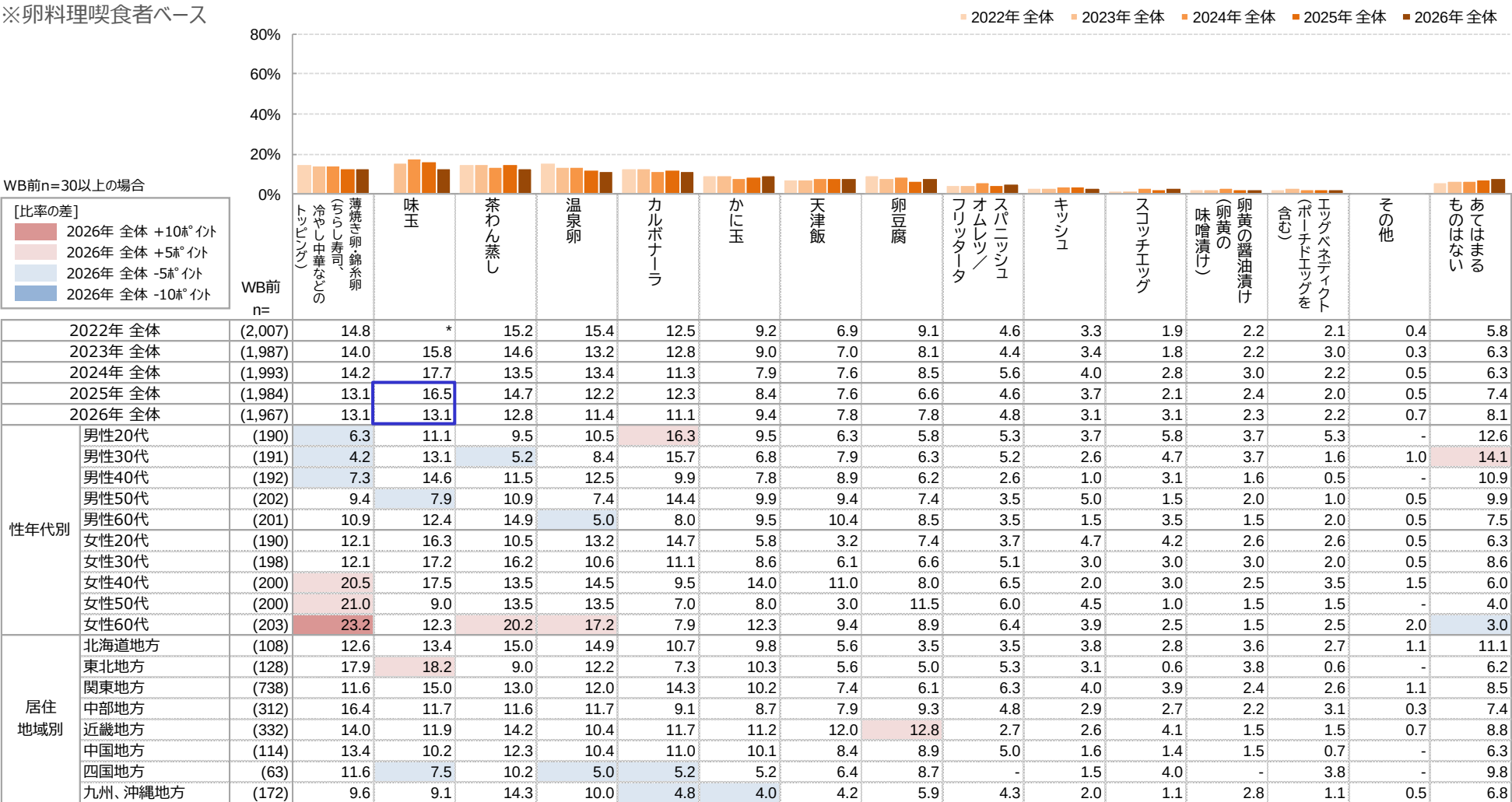
3-2 【16位～】よく食べる卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【よく食べる卵料理】

MA

■ 全体的に前年と同水準。「味玉」は減少している。

※卵料理喫食者ベース



*非聴取項目

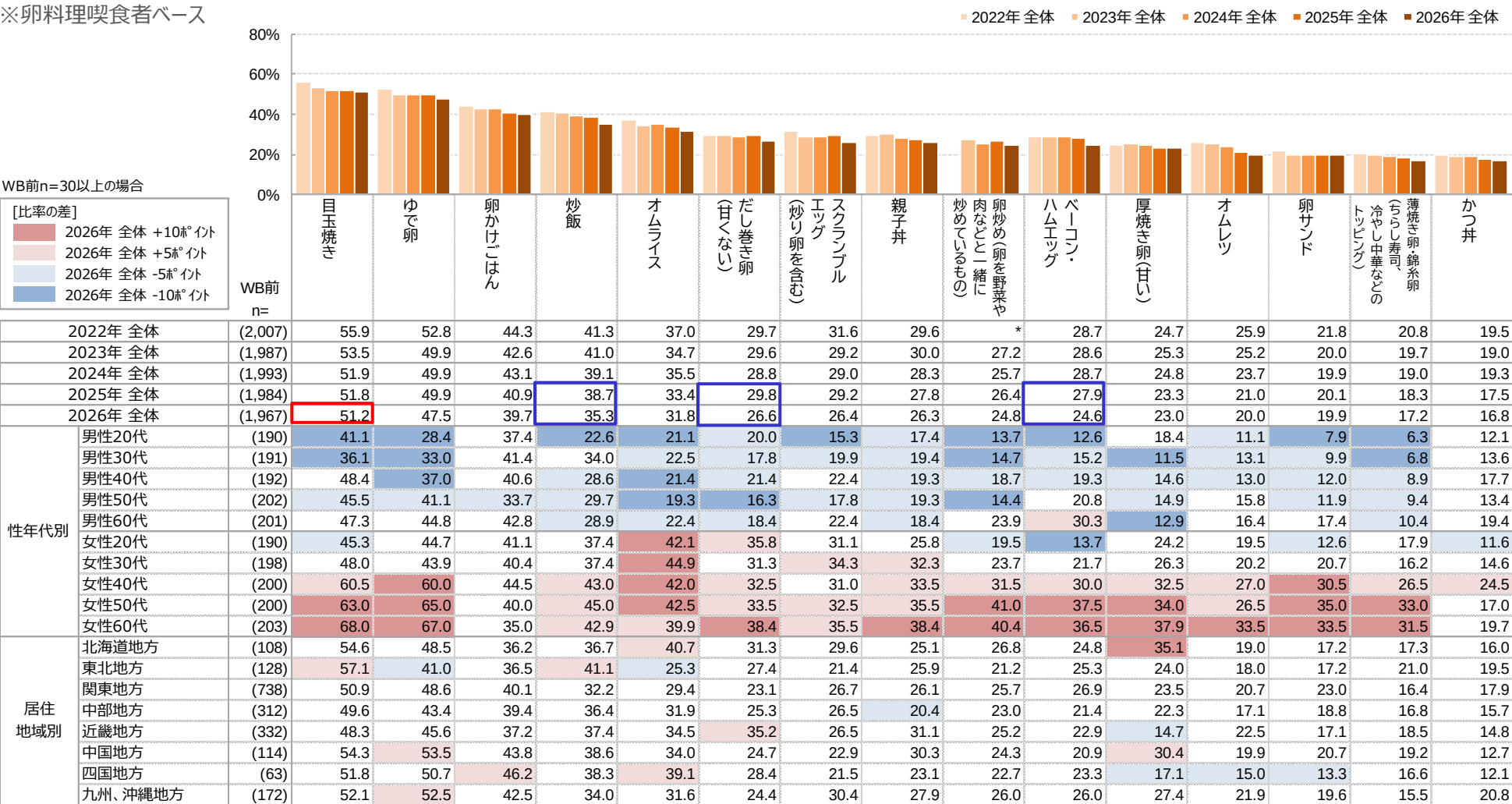
※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

4-1 【1～15位】1年以内に作った卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【1年以内に作った卵料理】

- 全体をみると、1年以内に作った卵料理としては「目玉焼き」が51.2%と最も高く、次いで「ゆで卵」（47.5%）。
- 前年と比べると、「炒飯」「だし巻き卵」「ベーコン・ハムエッグ」が前年から低下。

※卵料理喫食者ベース



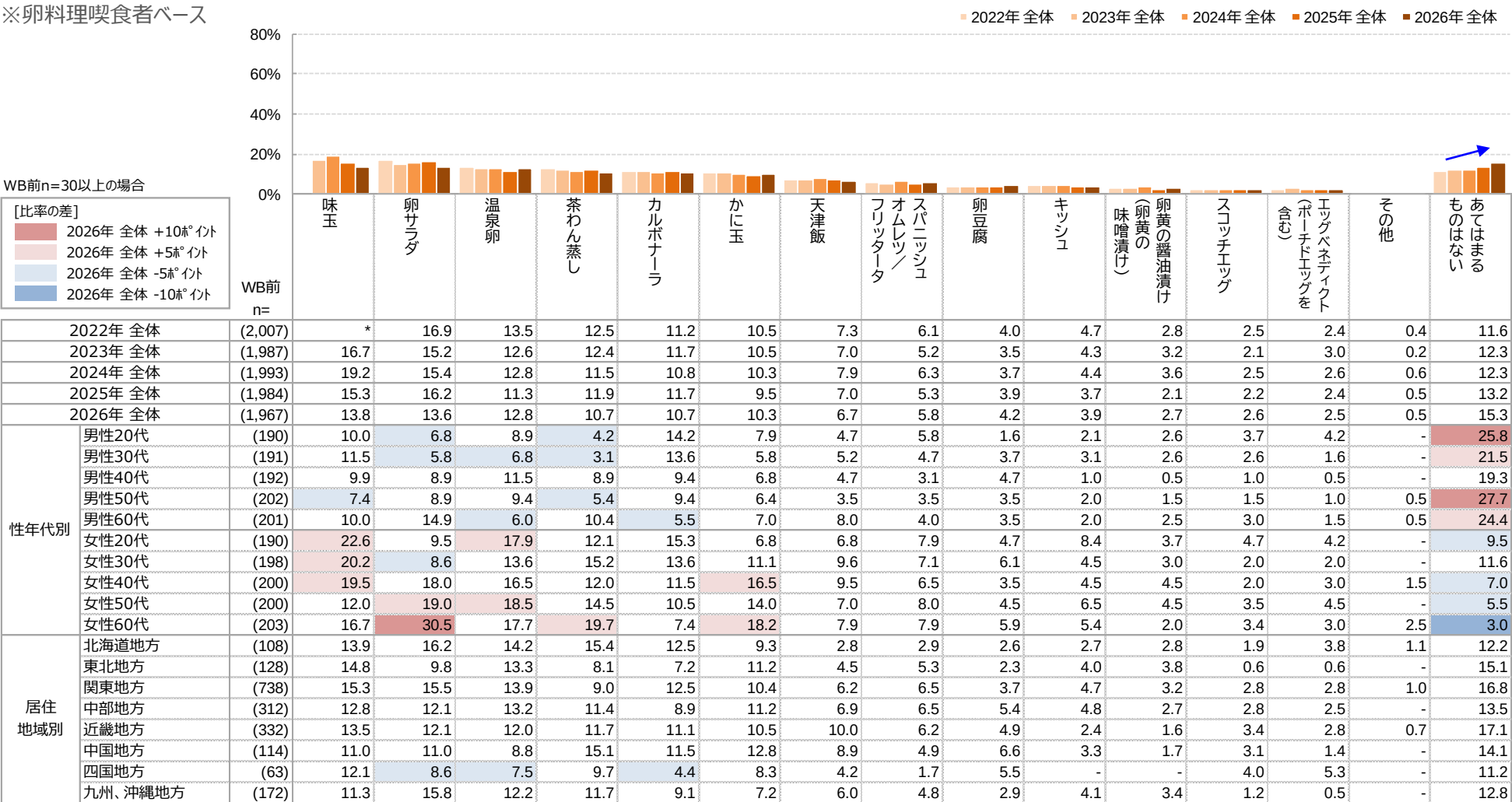
*非聴取項目 ※上位15項目を掲載（下位は次ページに掲載） ※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

4-2 【16位～】1年以内に作った卵料理

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「卵料理」を、下記の中からすべてお選びください。【1年以内に作った卵料理】

■ 全体的に前年と同水準。「あてはまるものがない」= 1年以内に卵料理を作っていない人が増加傾向。

※卵料理喫食者ベース



*非聴取項目

※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

5-1 卵料理の購入場所

あなたは、以下の卵を使った料理を、どこで購入して、どこで食べていますか。あてはまるものを下記の中からすべてお選びください。

MA

■ 「家で作る」はどの料理も2023年から低下傾向。どの料理も「この料理は購入しない/作らない/食べない」が前年から増加しており、家での手作りの減少に加え、喫食スタイルの簡便化やメニューの固定化が進んでいる可能性が考えられる。

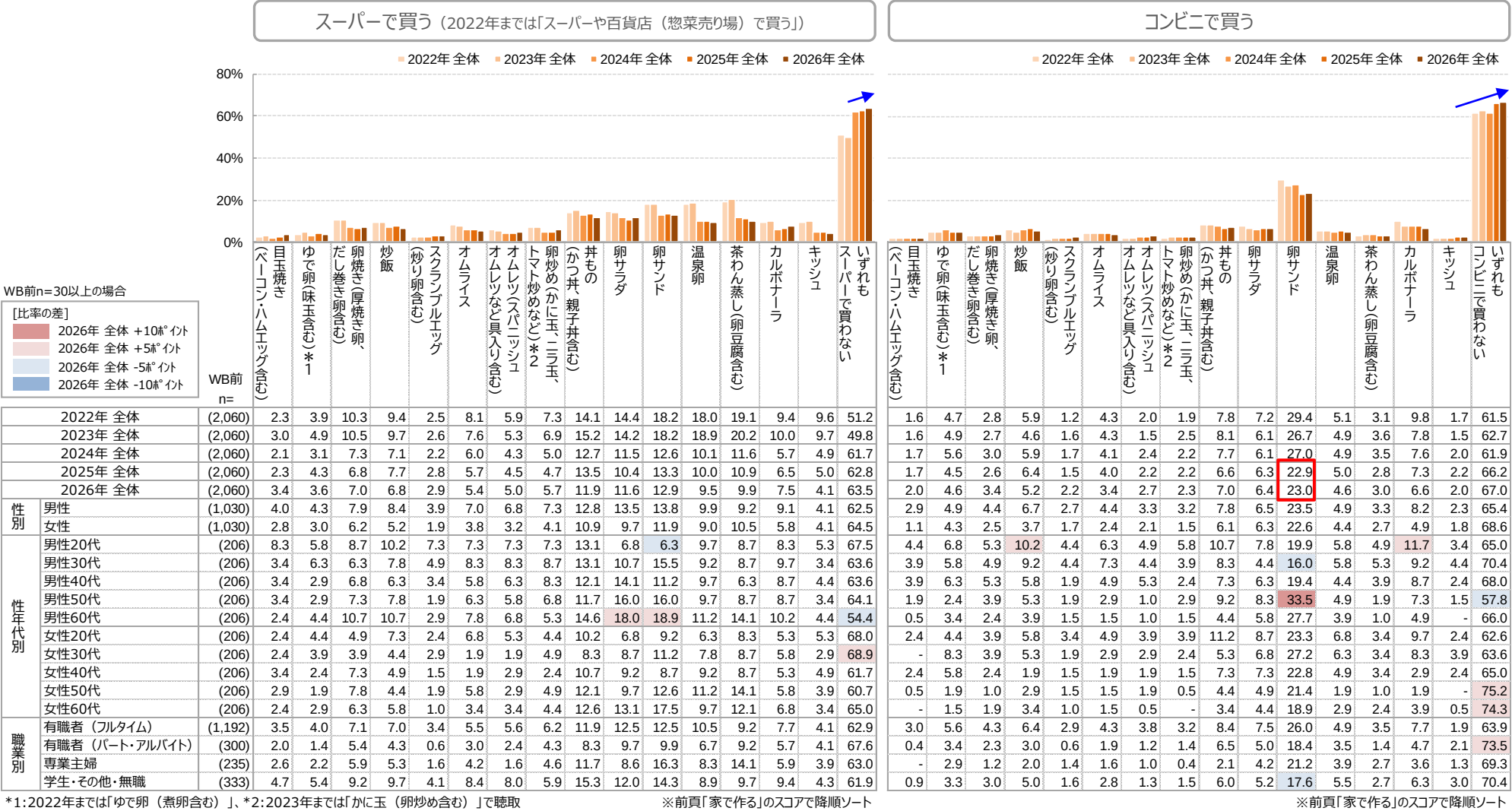
														(%)	(%)	(%)
	家で作る	スーパーでメーカー品以外 (惣菜など)を買う	スーパーでメーカー品を買う	コンビニで買う	弁当・惣菜専門店で買う	ドラッグストアで買う	ネットスーパーなど 惣菜の宅配で買う	その他のお店で買う	外食宅配(Uber Eats (フーバーイーツ)などで買う	外食チェーン店で食べる	チエーン店以外の外食店で 食べる	その他	この料理は購入しない/ 作らない/食べない	(2025年)家で作る	(2024年)家で作る	(2023年)家で作る
(WB前n=2,060)																
目玉焼き (ベーコン・ハムエッグ含む)	70.6	3.4	2.6	2.0	1.8	1.4	1.9	1.1	1.0	2.2	2.0	0.2	19.6	72.2	75.3	78.9
ゆで卵 (味玉含む)	67.4	3.6	3.7	4.6	1.7	1.5	1.1	0.7	0.8	2.5	1.6	0.1	20.8	69.4	72.0	75.8
卵焼き (厚焼き卵、だし巻き卵含む)	66.9	7.0	4.4	3.4	2.5	1.8	1.3	0.9	1.0	3.2	3.5	0.4	19.6	67.9	68.5	73.0
炒飯	58.4	6.8	9.1	5.2	3.6	2.1	1.7	1.1	1.6	14.3	10.3	0.2	19.8	61.5	63.8	67.6
スクランブルエッグ (炒り卵含む)	57.3	2.9	2.3	2.2	1.8	1.0	1.1	1.1	1.0	3.0	2.6	0.3	31.2	60.5	62.8	64.9
オムライス	53.8	5.4	4.0	3.4	2.6	1.4	1.4	1.4	1.6	12.3	9.5	0.3	26.1	56.1	58.8	61.1
オムレツ (スパニッシュオムレツなど具入り含む)	44.6	5.0	3.4	2.7	2.7	1.5	1.5	0.9	1.0	6.6	5.4	0.3	37.6	47.4	50.2	51.2
卵炒め (かに玉、ニラ玉、トマト炒めなど)	42.9	5.7	3.6	2.3	2.3	1.4	1.5	0.9	0.8	7.6	5.1	0.1	37.4	46.2	46.3	28.8
丼もの (かつ丼、親子丼含む)	41.9	11.9	5.4	7.0	8.7	1.6	1.4	1.4	1.8	22.4	10.4	0.0	23.1	44.9	46.6	48.9
卵サラダ	34.1	11.6	6.2	6.4	3.2	1.6	1.2	1.2	0.4	4.2	2.2	-	41.3	37.2	36.5	38.1
卵サンド	30.2	12.9	8.8	23.0	3.1	2.2	1.2	3.4	0.7	4.5	3.1	0.1	31.3	34.0	32.6	33.8
温泉卵	26.4	9.5	10.2	4.6	1.8	1.4	1.4	1.5	0.5	4.1	3.8	0.6	44.7	27.3	29.2	27.9
茶わん蒸し (卵豆腐含む)	23.4	9.9	14.6	3.0	2.8	1.7	1.4	1.2	0.7	14.8	7.4	0.3	36.4	26.2	24.9	27.3
カルボナーラ	21.9	7.5	10.0	6.6	2.8	2.8	1.1	1.3	0.9	17.7	10.0	0.1	40.5	25.3	23.5	26.5
キッシュ	11.1	4.1	4.8	2.0	3.5	1.0	1.6	2.5	0.7	5.2	6.9	0.2	65.1	11.2	10.9	11.1

※「家で作る」のスコアで降順ソート

5-2 卵料理の購入場所（スーパー／コンビニ）

あなたは、以下の卵を使った料理を、どこで購入して、どこで食べていますか。あてはまるものを下記の中からすべてお選びください。

- 全体をみると、「いずれもスーパー/コンビニで買わない」は2024年から増加傾向。
- コンビニで購入が多い「卵サンド」は前年から横ばい。



6 卵料理の中食利用理由

あなたが、以下の卵料理を外で買って自宅などで食べる際の理由として、あてはまるものをすべてお選びください。 MA

- いずれの料理も「自宅で作るより、買ってきた方がおいしいから」が最も高い。
- 次点では、卵サンド・丼もの・オムライスが「自宅で作ると時間がかかるから」、卵焼き類は「自宅で作れない卵料理を食べられるから」、ゆで卵・目玉焼きは「自宅で作ると手間がかかるから」が高い。

※各中食を買って自宅で食べる人ベース

	WB前 n=	購入したい惣菜や弁当に入っているから	欲しい分量だけ 買うことができるから	自宅で作れない卵料理を 食べられるから	こだわった原材料を 使っているから	自宅で作るより、 買ってきた方がおいしいから	自宅で作るより、 買ってきた方が見た目がよいから	自宅で作るより、安く済むから	自宅で作ると手間がかかるから (「ミ」が出る 洗い物が出る)	自宅で作ると時間がかかるから	卵料理を作るのに 必要な器具・設備がないから	自宅で作る味に飽きてきたから	外食を控えているから	プチ贅沢をしたいから	その他	特に理由はない	(%)
卵サンド	(890)	9.0	13.0	10.6	6.4	30.7	8.4	12.9	17.9	23.5	3.1	1.7	1.1	4.0	0.4	13.5	
丼もの (かつ丼、親子丼含む)	(584)	13.7	8.4	13.3	9.1	27.2	10.2	15.3	19.4	25.1	2.9	5.4	1.7	5.1	-	10.9	
卵焼き (厚焼き卵・だし巻き卵含む)	(358)	15.2	9.7	15.9	10.8	28.7	13.3	9.5	13.8	14.7	6.0	4.6	0.7	3.0	0.6	10.3	
オムライス	(330)	10.5	10.3	12.0	12.9	23.9	12.8	10.2	14.3	15.4	4.2	5.2	1.1	5.2	-	13.2	
ゆで卵 (味玉含む)	(291)	10.6	14.9	10.1	11.5	16.5	12.8	14.9	15.8	13.6	5.4	4.5	0.9	2.2	0.3	14.4	
目玉焼き (ベーコン・ハムエッグ含む)	(222)	13.3	11.0	15.8	14.4	20.2	12.9	16.9	18.4	10.4	10.3	3.9	2.0	3.5	-	13.1	

※「WB前n数」で降順ソート

※「WB前n数」で降順ソート

7-1 卵トッピングの価格感（種類別）

あなたは、外食やコンビニなど外で食事を注文・購入する際の卵のトッピング1つに、それぞれいくらまで支払えますか。

SA

- 卵トッピングの価格感をみると、どのトッピングも「～100円」がボリュームゾーン。特に加工度の低いゆで卵・生卵は他より「～100円」が高い。
- 「101円以上・計」は生卵がやや低いが、他のトッピングは同程度。

※卵好意者ベース

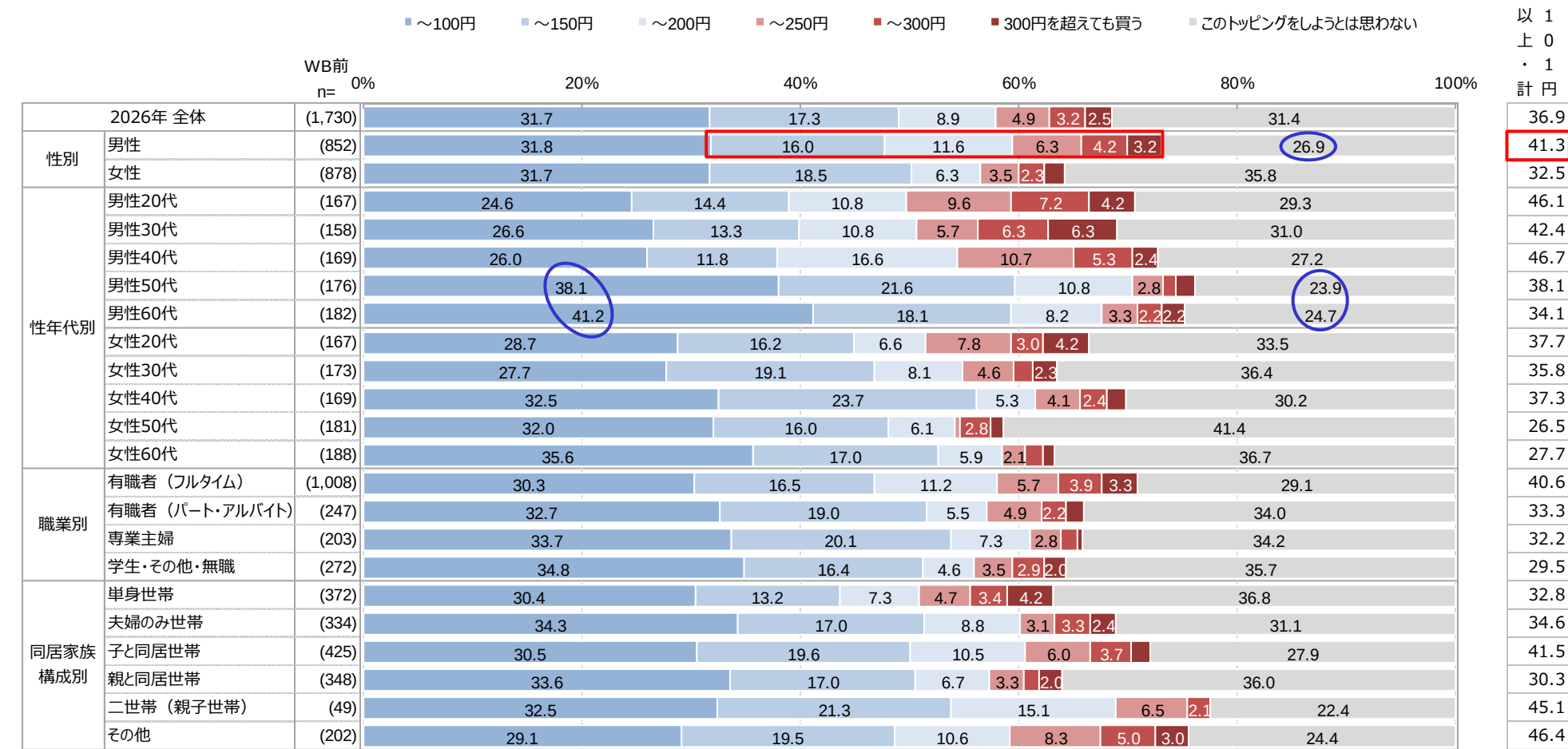
	100円	150円	200円	250円	300円	300円を超えても買う	100円以下を我慢する	101円以上・計
(WB前n=1,730)							(%)	
目玉焼き※卵1個分（ベーコン・ハムエッグは含まない）	32.8	14.6	6.0	2.7	1.3	0.7	41.9	25.4
卵焼き※1切れ（厚焼き卵、だし巻き卵含む）	31.2	12.5	7.4	2.4	1.7	0.8	44.1	24.7
ゆで卵※卵1個分（味玉含む）	37.9	13.9	5.2	3.0	1.5	1.1	37.4	24.6
温泉卵※卵1個分	33.7	14.8	6.1	2.9	1.7	0.8	40.0	26.3
生卵※卵1個分	36.0	11.6	4.5	2.2	1.7	1.0	42.9	21.0
スクランブルエッグ※50gほど（炒り卵含む）	27.8	14.7	6.4	2.9	1.9	0.8	45.6	26.6

7-2 卵トッピングの価格感（卵トッピング全般）

あなたは、外食やコンビニなど外で食事を注文・購入する際の卵のトッピング1つに、それぞれいくらまで支払えますか。 SA

- 卵トッピング全般の価格感について、全体をみると、「～100円」「101円～300円超（＝101円以上・計）」「トッピングしない」が3割強ずつで同程度。
- 性別をみると、男性は女性に比べて「トッピングしない」が低く、「101円以上・計」が高い。また性年代別をみると、男性50-60代は「トッピングしない」が低いが価格感「～100円」が高く、反対に男性20-40代は「トッピングしない」が高いが、価格感「101円以上・計」が高い。

※卵好意者ベース



※2.0%未満のラベルは非表示

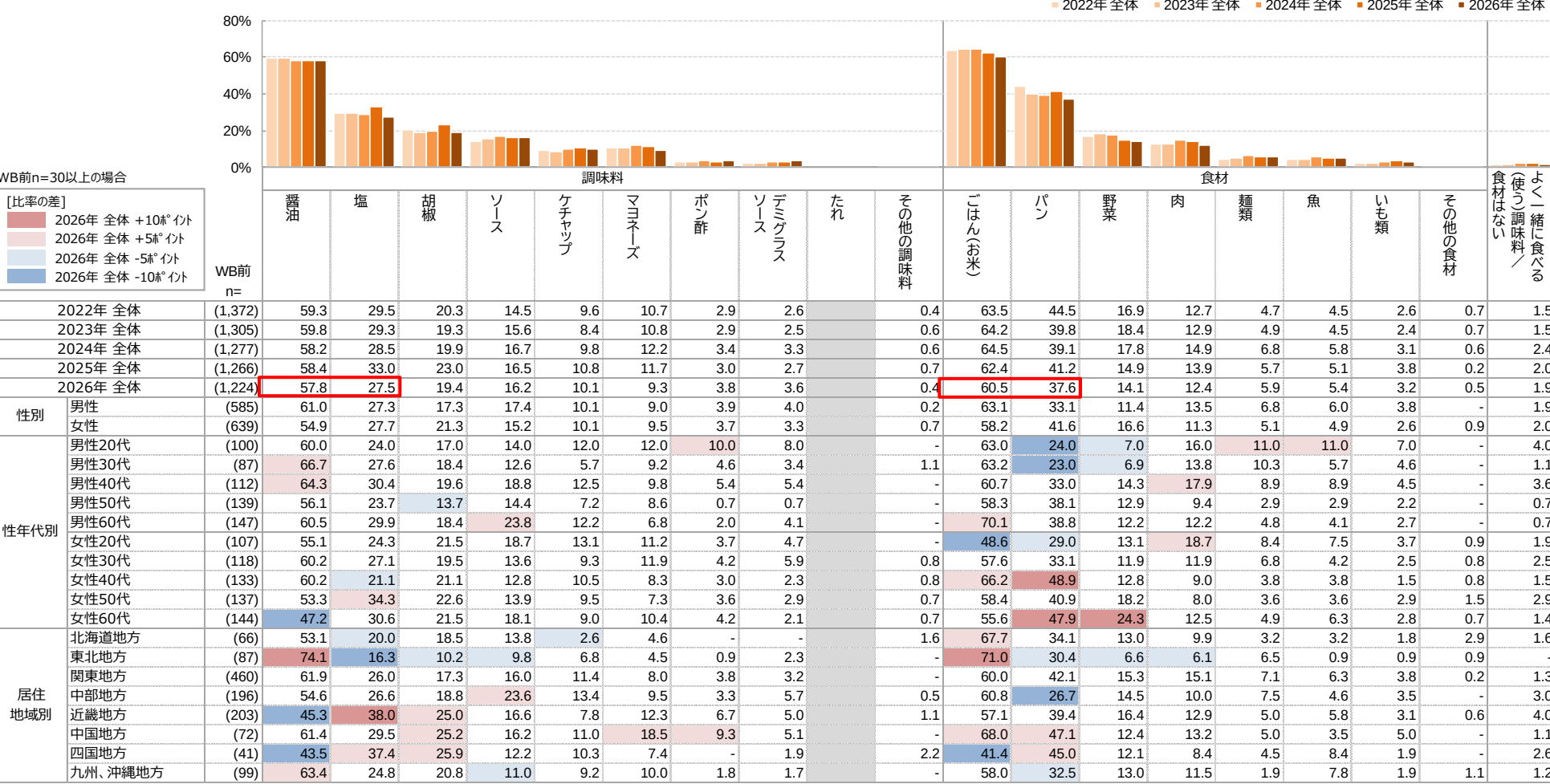
8 目玉焼きの食べ方

あなたが以下の料理を食べる際によく一緒に食べる（使う）ものとして、あてはまるものをすべてお選びください。
【「目玉焼き」を食べる際によく一緒に食べる（使う）もの】

MA

- 全体をみると、目玉焼きを食べるときに使う調味料としては、「醤油」が57.8%と突出。次いで「塩」（27.5%）。よく一緒に食べる食材としては、「ごはん」が60.5%と最も高く、次いで「パン」（37.8%）。

※目玉焼きを食べる かつ 目玉焼きが好きな人ベース



※各カテゴリごとに「2026年 全体」のスコアを降順ソート

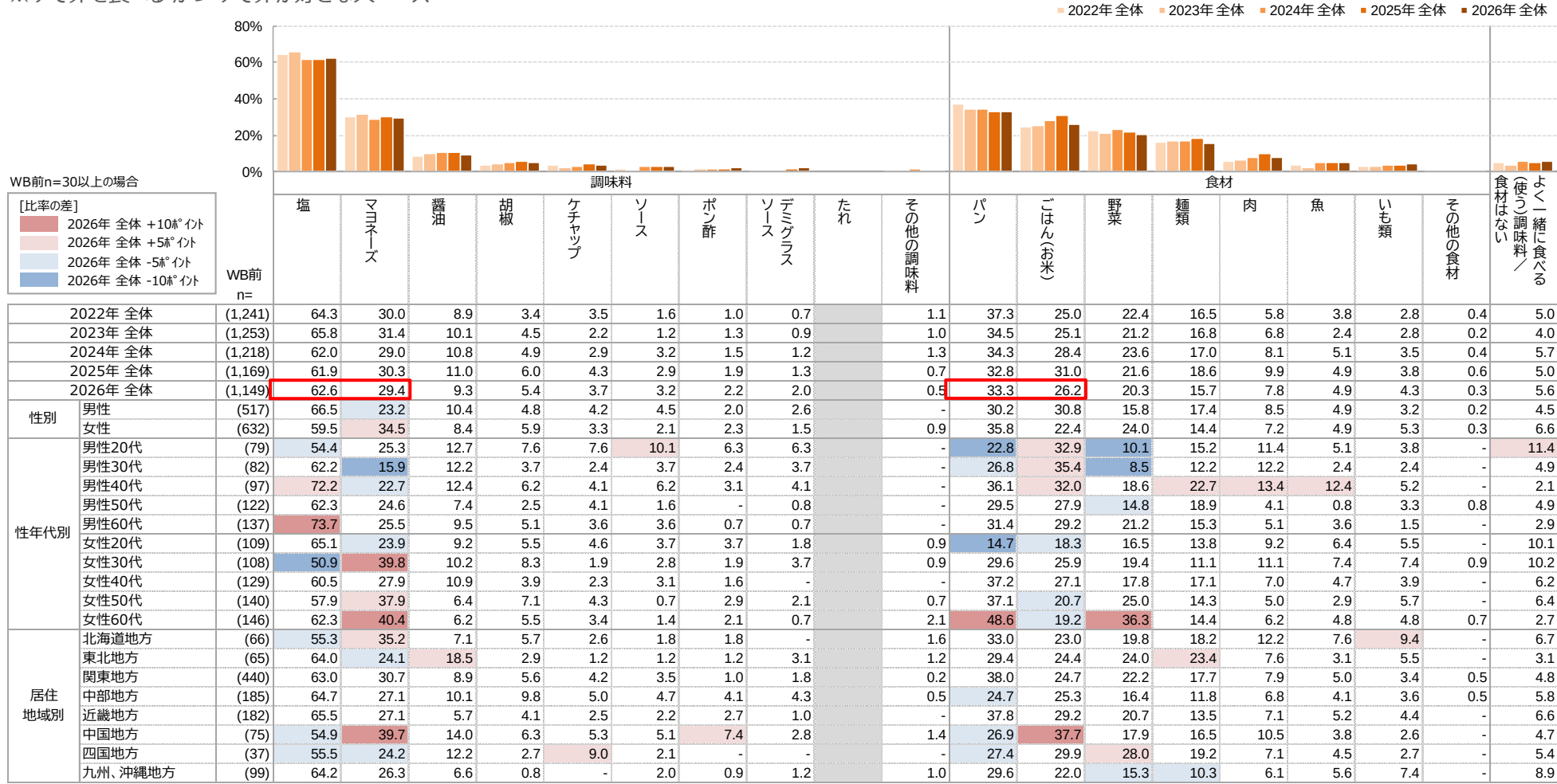
9 ゆで卵の食べ方

あなたが以下の料理を食べる際によく一緒に食べる（使う）ものとして、あてはまるものをすべてお選びください。
【「ゆで卵」を食べる際によく一緒に食べる（使う）もの】

MA

- 全体をみると、ゆで卵を食べるときに使う調味料としては、「塩」が62.6%と突出。次いで「マヨネーズ」（29.4%）。いずれも前年と横ばい。
食材の中では「パン」が33.3%と最も高く、次いで「ごはん」（26.2%）。

※ゆで卵を食べる かつ ゆで卵が好きな人ベース



※各カテゴリごとに「2026年 全体」のスコアで降順ソート

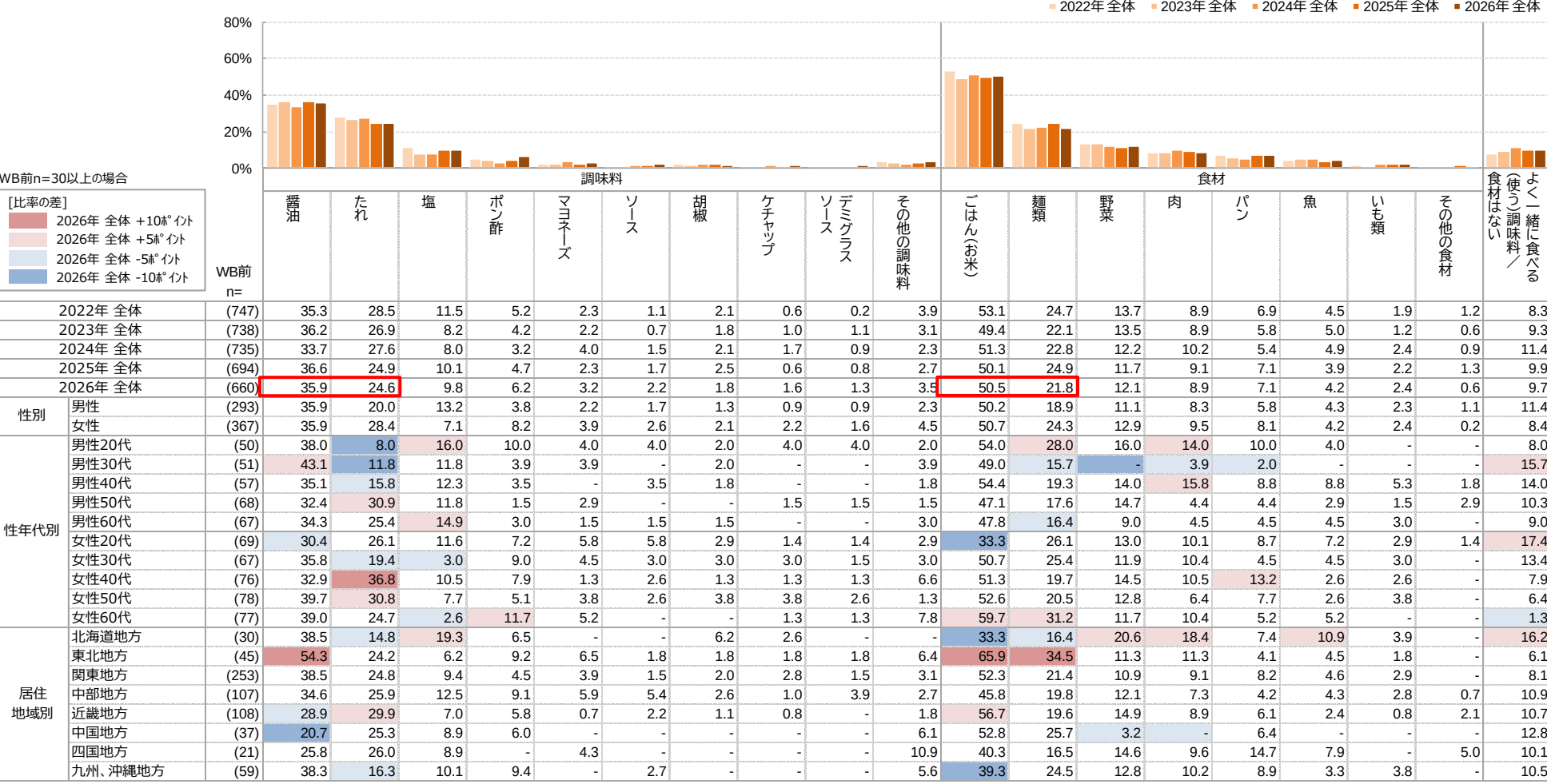
10 温泉卵の食べ方

あなたが以下の料理を食べる際によく一緒に食べる（使う）ものとして、あてはまるものをすべてお選びください。
【「温泉卵」を食べる際によく一緒に食べる（使う）もの】

MA

- 全体をみると、温泉卵を食べるときに使う調味料としては、「醤油」が35.9%と最も高く、次いで「たれ」が24.6%。
食材の中では「ごはん」が50.5%と突出して高く、次いで「麺類」が21.8%。

※温泉卵を食べる かつ 温泉卵が好きな人ベース



※各カテゴリごとに「2026年 全体」のスコアを降順ソート

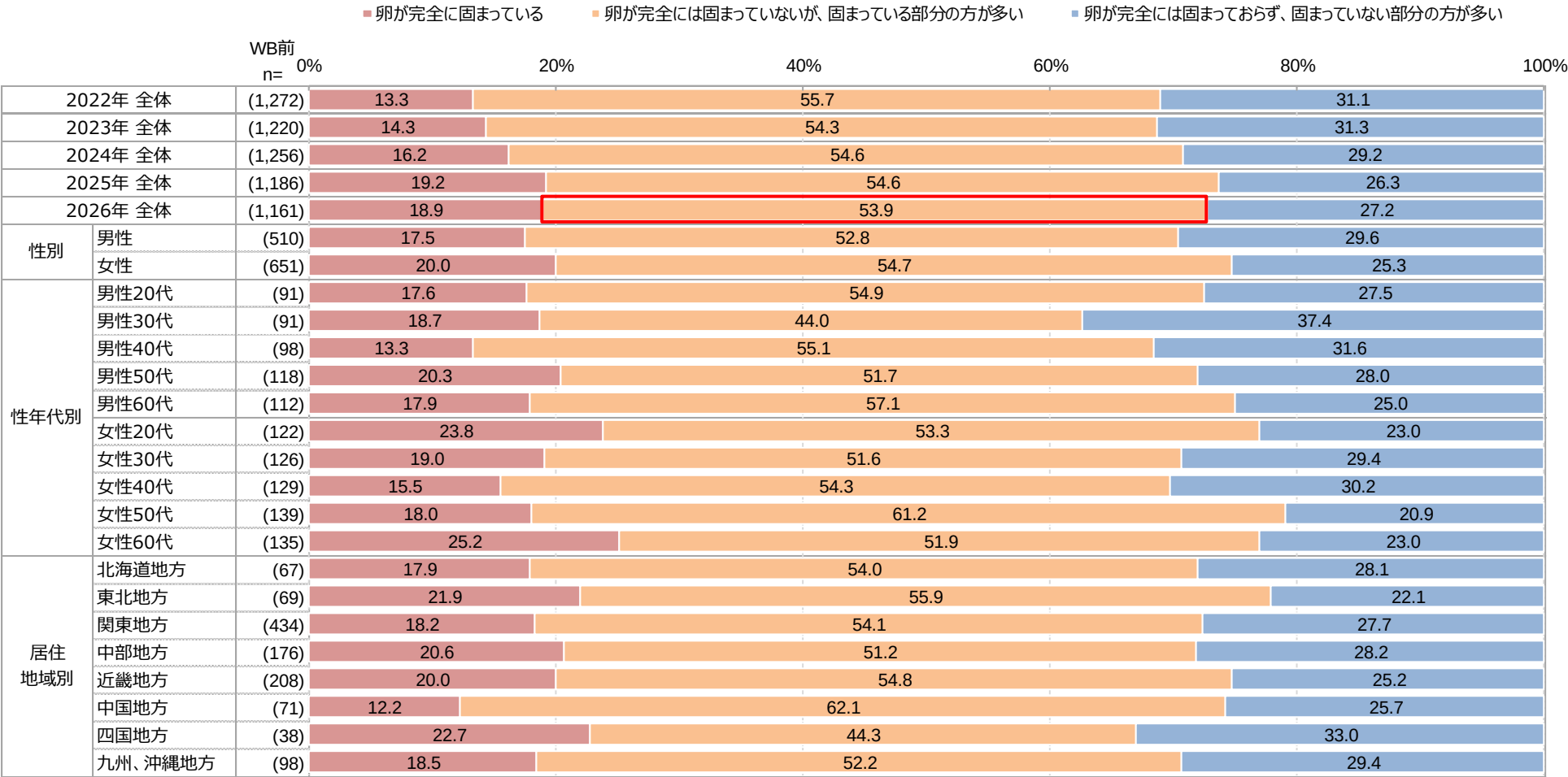
11 オムライスにおいて好きな卵の状態

あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【オムライス】

SA

- 全体をみると、オムライスにおいて好きな卵の状態としては、「卵が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い」が53.9%と最も高い。
- 前年からは横ばい。

※オムライスを食べる かつ オムライスが好きな人ベース



12 親子丼において好きな卵の状態

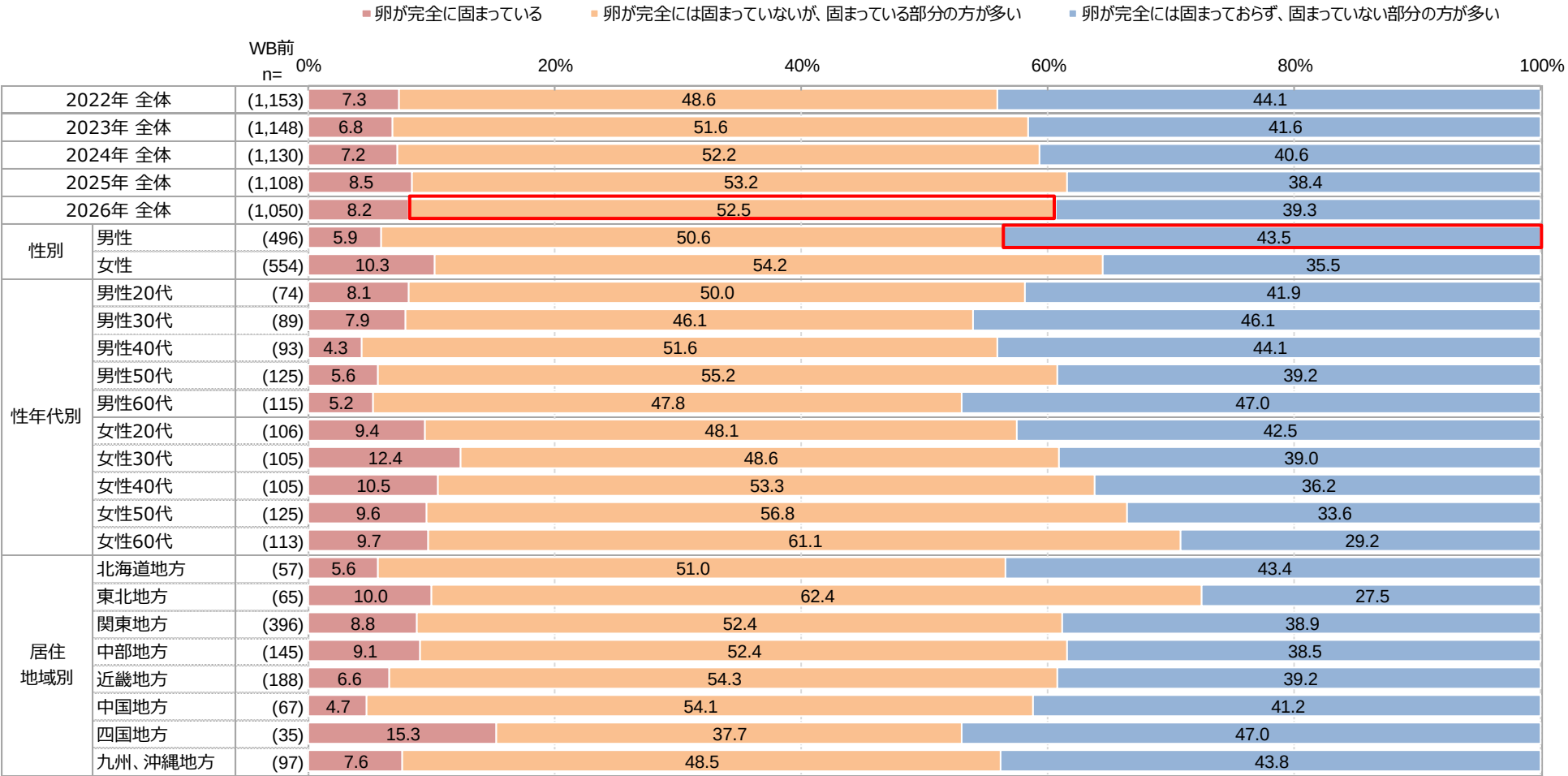
あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【親子丼

SA

■ 全体をみると、親子丼において好きな卵の状態としては「卵が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い」が52.5%で最も高い。前年と横ばい。

■ 性別をみると、男性は女性に比べて「卵が完全には固まっておらず、固まっていない部分の方が多い」が高い。

※親子丼を食べる かつ 親子丼が好きな人ベース



13 卵サンドにおいて好きな卵の状態

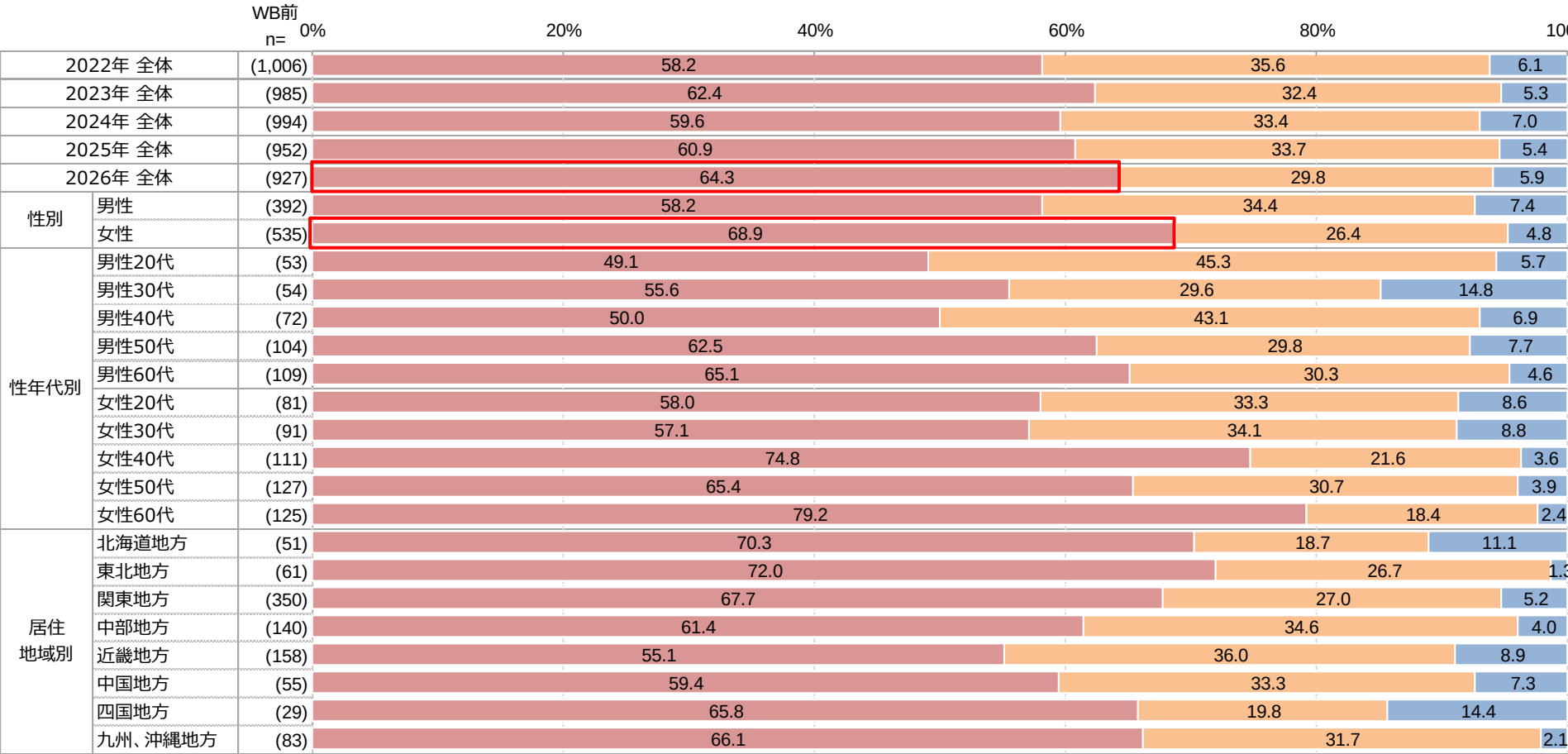
あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【卵サンド】

SA

- 全体をみると、卵サンドにおいて好きな卵の状態としては、「卵が完全に固まっている」が64.3%と突出。前年から微増。
- 性別をみると、前年同様、女性は男性に比べ「卵が完全に固まっている」が高く、特に40代以降が高い。

※卵サンドを食べる かつ 卵サンドが好きな人ベース

■ 卵が完全に固まっている ■ 卵が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い ■ 卵が完全には固まっておらず、固まっていない部分の方が多い



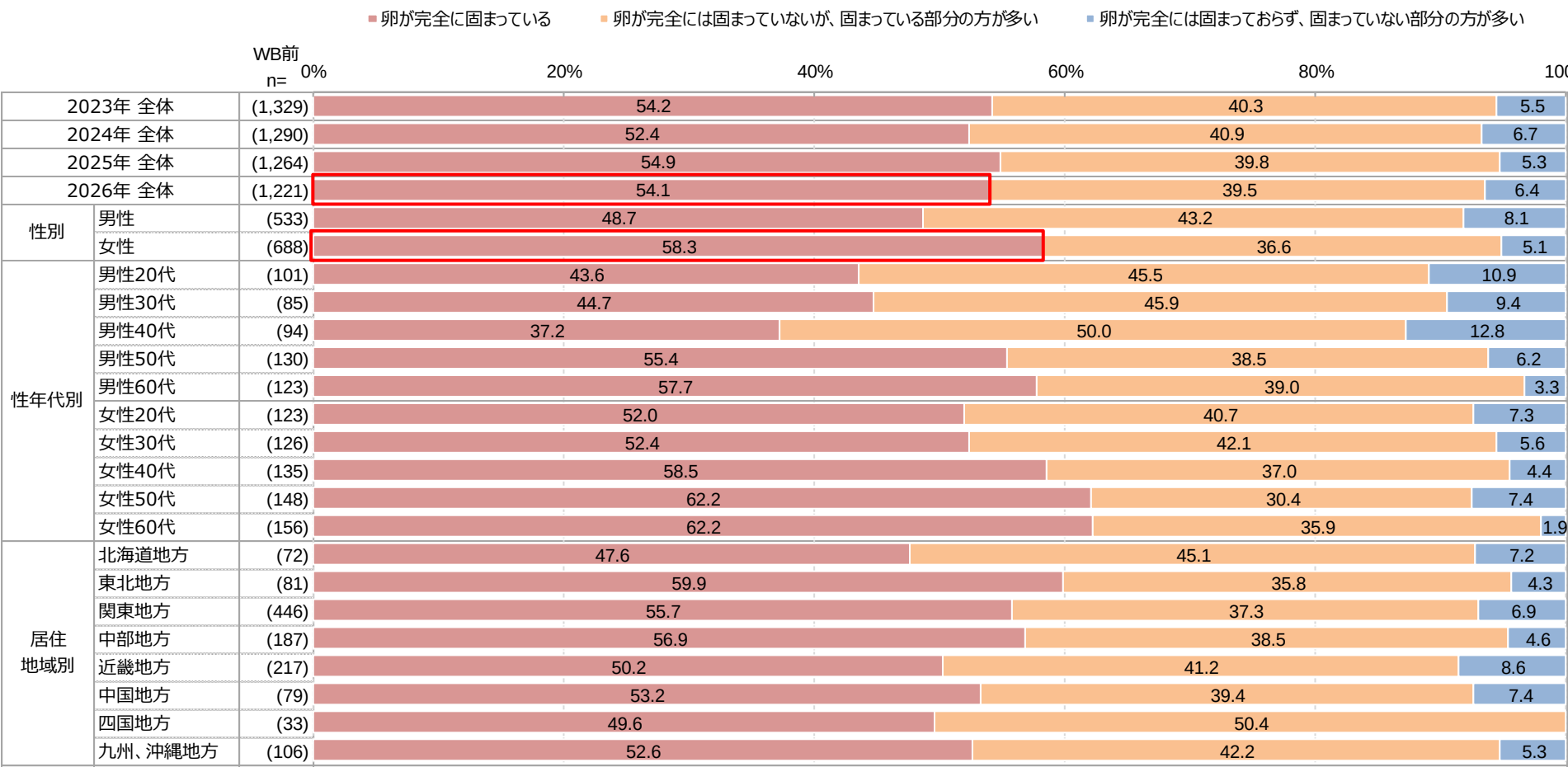
14 卵焼き（厚焼き卵、だし巻き卵含む）において好きな卵の状態

あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【卵焼き（厚焼き卵、だし巻き卵含む）】

SA

- 全体をみると、卵焼き（厚焼き卵、だし巻き卵含む）において好きな卵の状態としては、「卵が完全に固まっている」が54.1%と最も高い。
- 性別をみると、女性は男性に比べて「卵が完全に固まっている」のスコアが高く、特に40代以降が高い。
例年同様、「親子丼」「卵サンド」「卵焼き」において、男性の方が女性に比べ、柔らかい状態を好む傾向がみられる。

※卵焼きを食べる かつ 卵焼きが好きな人ベース



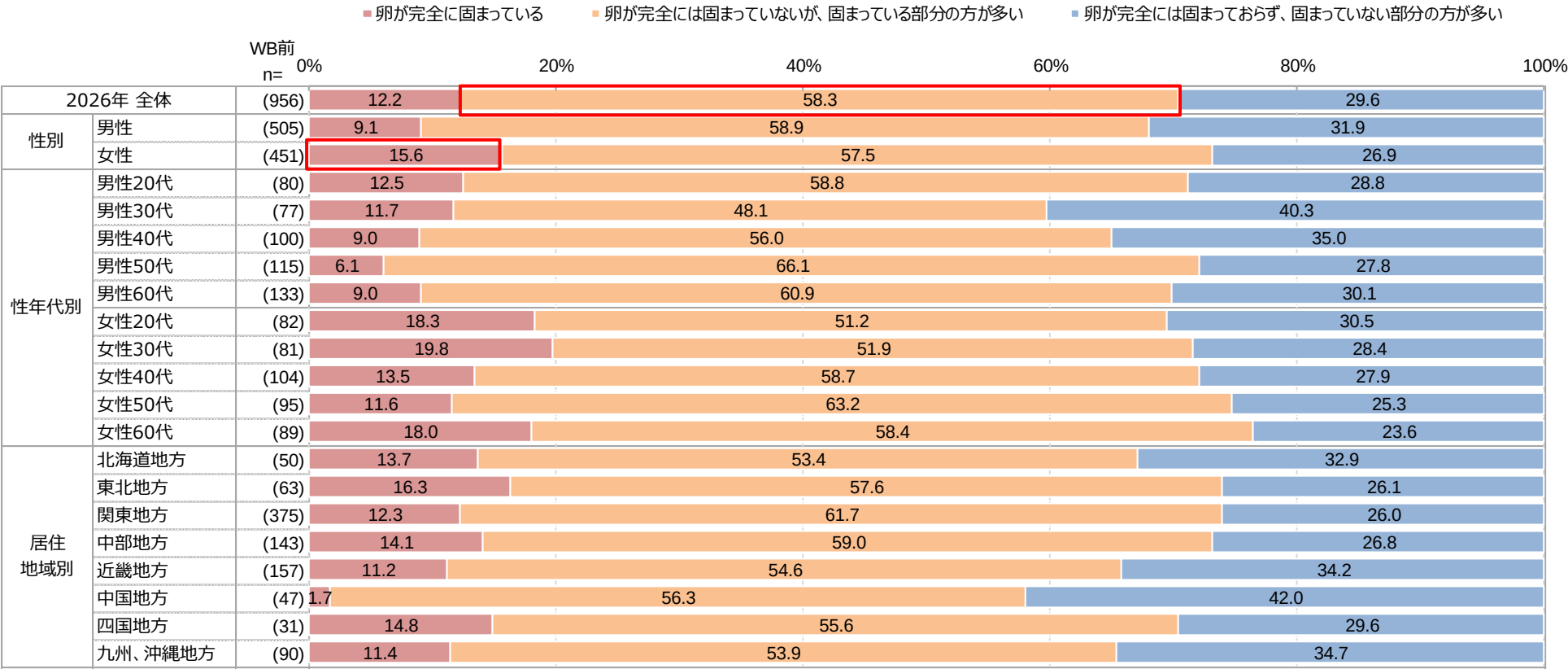
15 かつ丼において好きな卵の状態

あなたが以下の料理を食べる際に、最も好きな卵の状態をそれぞれ一つお選びください。【かつ丼】

SA

- 全体をみると、かつ丼において好きな卵の状態としては、「卵が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い」が58.3%と最も高い。
- 性別をみると、「卵が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い」は男女同程度だが、「卵が完全に固まっている」は女性の方が高い。

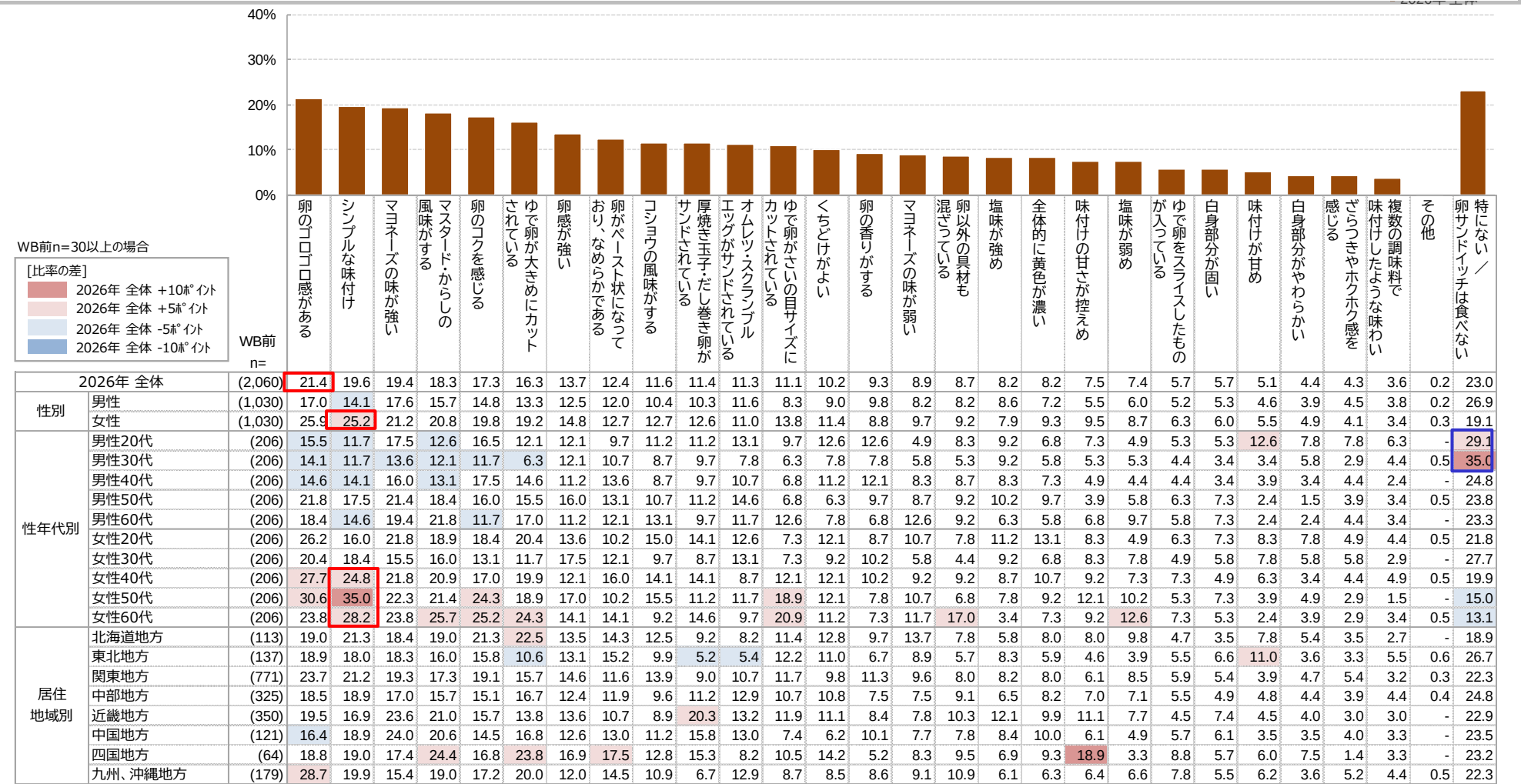
※かつ丼を食べる かつ かつ丼が好きな人ベース



16 卵サンドイッチの好み・こだわり

卵サンドイッチについて、あなたの好み・こだわりにあてはまるものをお選びください。 MA

- 全体をみると、卵サンドイッチの好み・こだわりとしては、「卵のゴロゴロ感がある」が21.4%で最も高く、「シンプルな味付け」「マヨネーズの味が強い」「マスタードの味が強い」と味付けに関する内容が続く。
- 性年代別をみると、「シンプルな味付け」は女性の方が高く、特に40-60代で高い。また男性20-30代は他の層と比べて「特にない/食べない」人が多い。



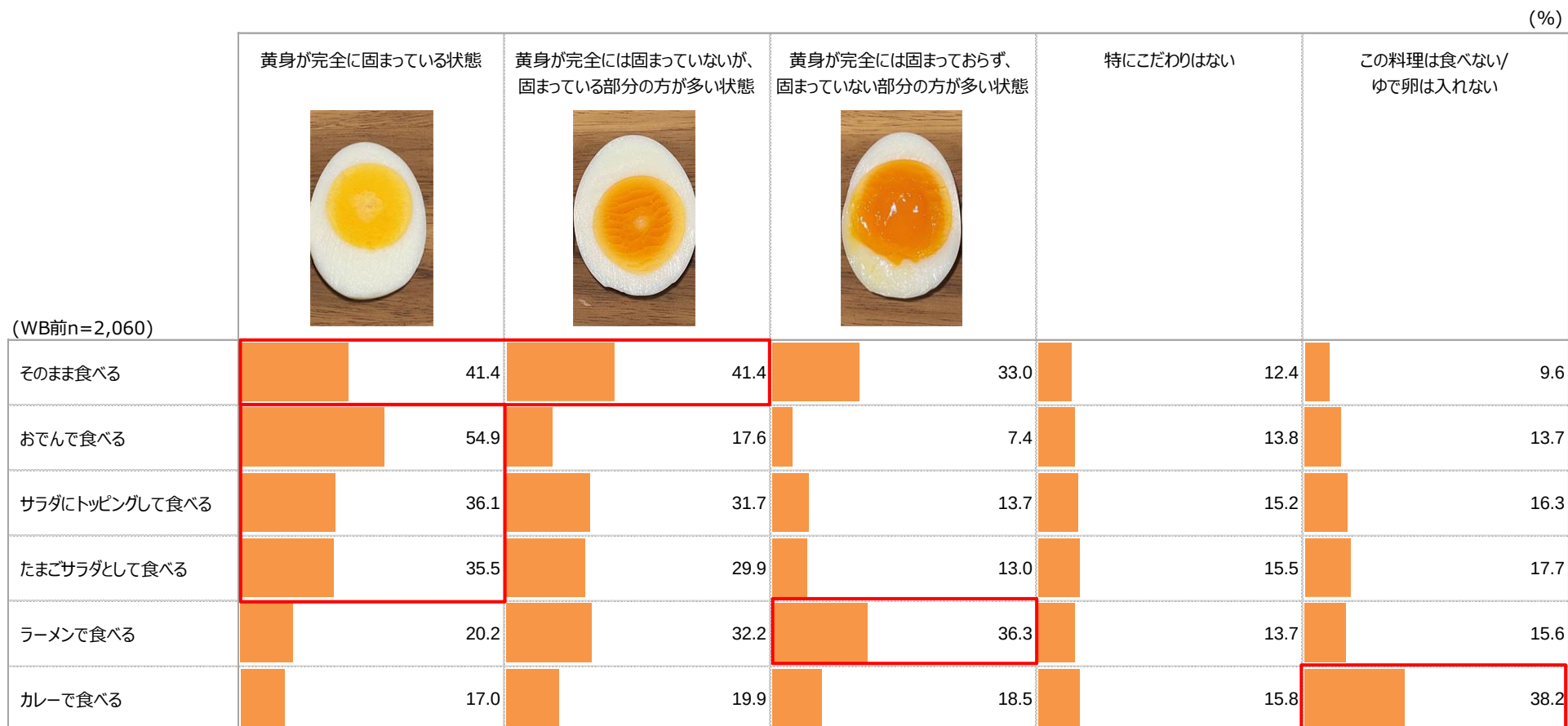
※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

17 ゆで卵の茹で加減

あなたが以下の方法でゆで卵を食べる際の好きなゆで加減として、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。

MA

- ゆで卵の好きなゆで加減をみると、前年同様、「おでん」「サラダにトッピング」「たまごサラダ」として食べる場合には、「黄身が完全に固まっている状態」がトップ。「サラダにトッピング」や「たまごサラダ」など、卵を切る・崩すことが前提となっている場合には、黄身が固まっている状態が好まれる様子。一方で「ラーメンで」食べる場合には「黄身が完全には固まっておらず、固まっていない部分の方が多い状態」がトップ。「そのまま」食べる場合は、「黄身が完全に固まっている状態」と「黄身が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い状態」が同程度。前年は「黄身が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い状態」の方が高かったが、「黄身が完全に固まっている状態」がやや増加した（前年38.0%）。

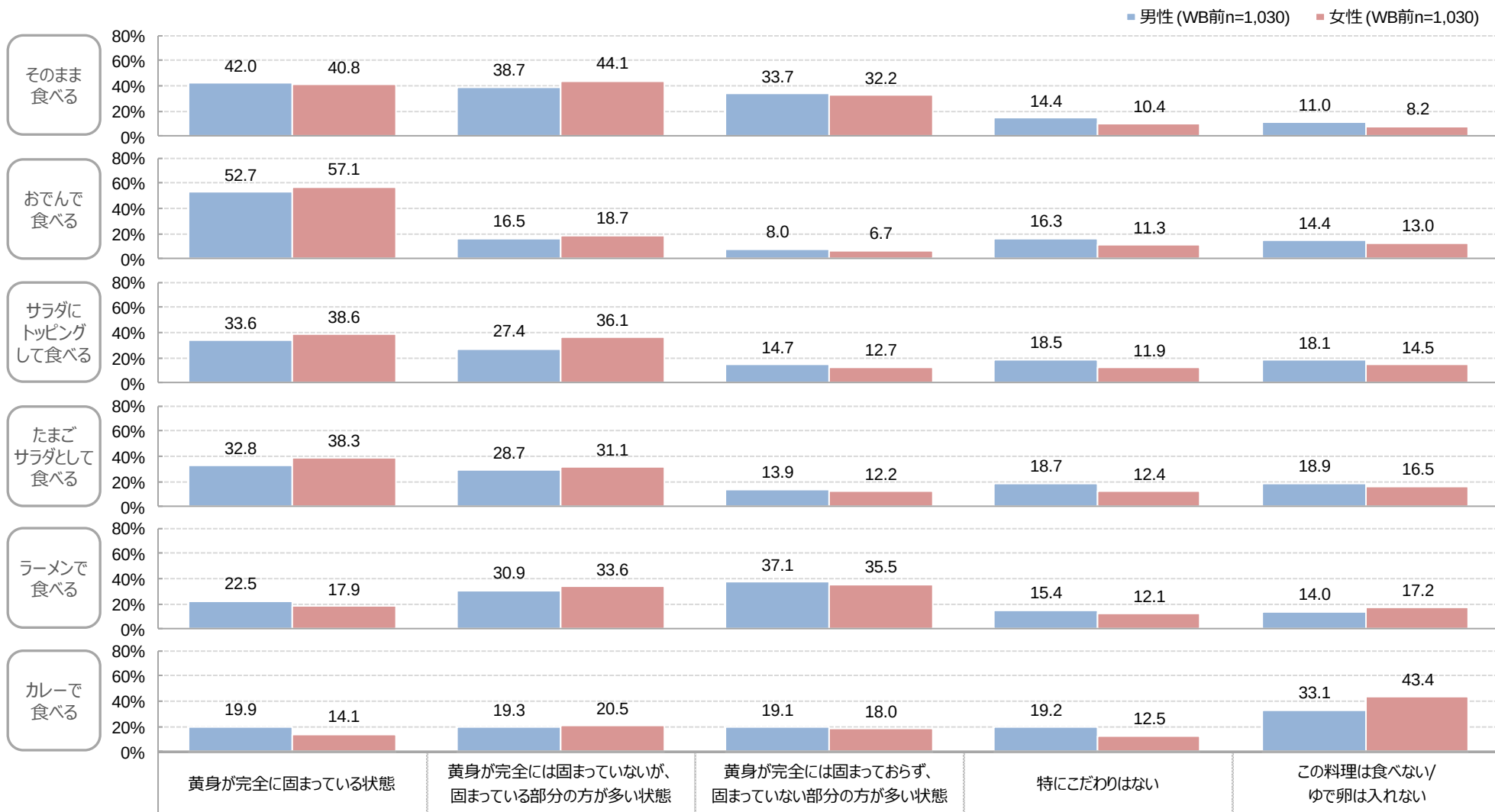


18 ゆで卵の茹で加減_性別

あなたが以下の方法でゆで卵を食べる際の好きなゆで加減として、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。

MA

- ゆで卵の好きなゆで加減を性別でみると、女性は「黄身が完全に固まっている状態」や「黄身が完全には固まっていないが、固まっている部分の方が多い状態」を男性よりも好む傾向がみられる。

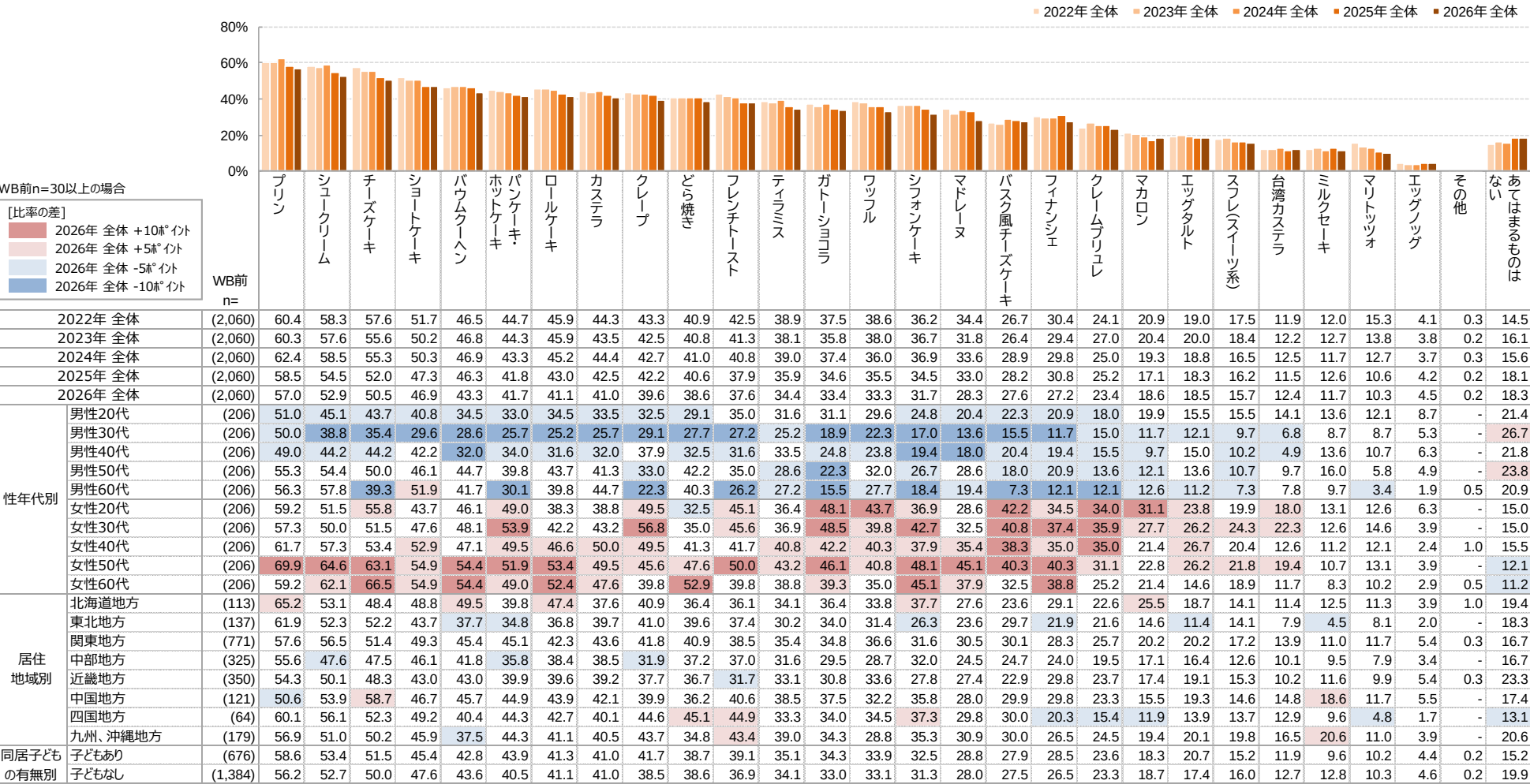


19 好きなスイーツ

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「スイーツ」を、下記の中からすべてお選びください。【好きなスイーツ】

MA

- 全体をみると、「プリン」「シュークリーム」「チーズケーキ」が、前年同様、好きなスイーツの上位。
- 時系列でみると、いずれのスイーツも前年から横ばい。



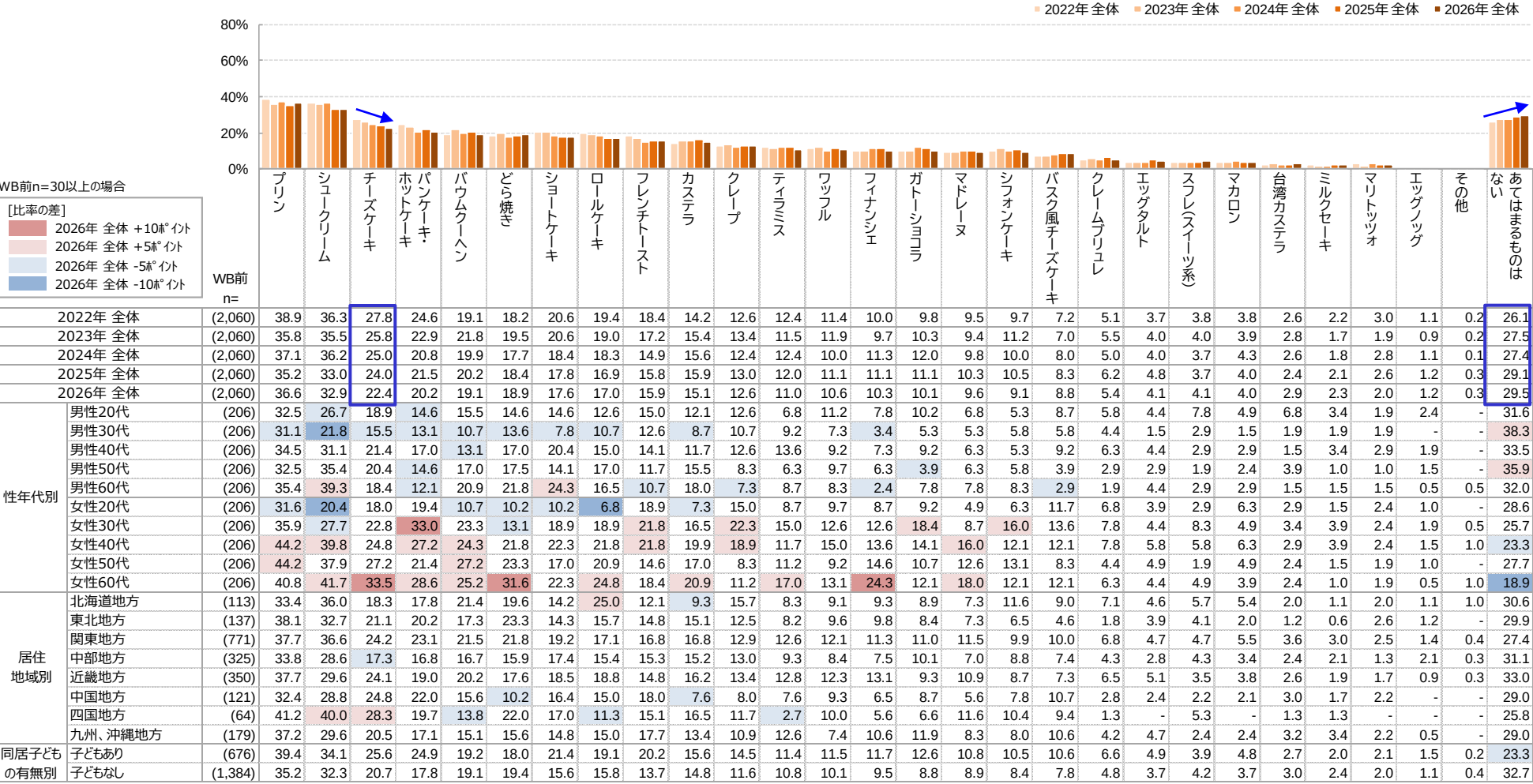
※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

20 よく食べるスイーツ

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「スイーツ」を、下記の中からすべてお選びください。【よく食べるスイーツ】

MA

- よく食べるスイーツも、好きなスイーツ同様、「プリン」「シュークリーム」「チーズケーキ」が上位。
- 時系列をみると、上記の中で、「チーズケーキ」は2022年から低下傾向。「あてはまるものはない」が増加傾向。



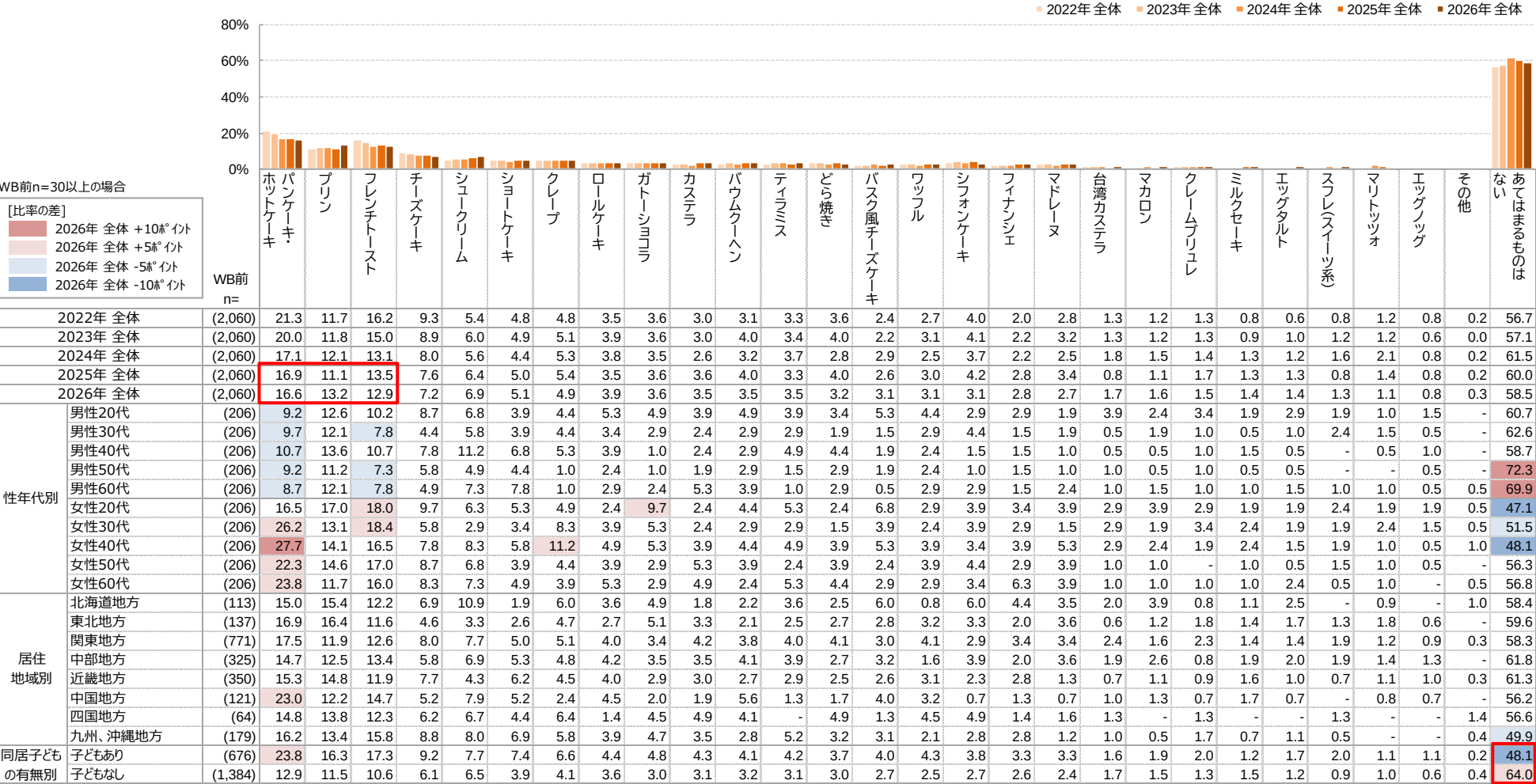
※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

21 1年以内に作ったスイーツ

あなたが好きな、よく食べる、1年以内に作った「スイーツ」を、下記の中からすべてお選びください。【1年以内に作ったスイーツ】

MA

- 全体をみると、1年以内に作ったスイーツでは、「パンケーキ・ホットケーキ」が16.6%で最も高く、「プリン」「フレンチトースト」が続く。
- 時系列でみると、「パンケーキ・ホットケーキ」「フレンチトースト」は前年から横ばい、「プリン」は微増。
- 同居子どもの有無別をみると、前年同様、子どもありは子どもなしに比べ、「あてはまるものはない」が低い＝よりスイーツを手作りしている様子がうかがえる。



※「2026年 全体」のスコアを降順ソート

22-1 スイーツの購入場所

あなたは以下のスイーツを、どこで購入して、どこで食べていますか。あてはまるものを下記の中からすべてお選びください。 MA

- 中食利用率が高いのは、例年同様、「シュークリーム・エクレア」「プリン」「ショートケーキ・ロールケーキ」。
多くのスイーツで中食利用率は前年から横ばい。

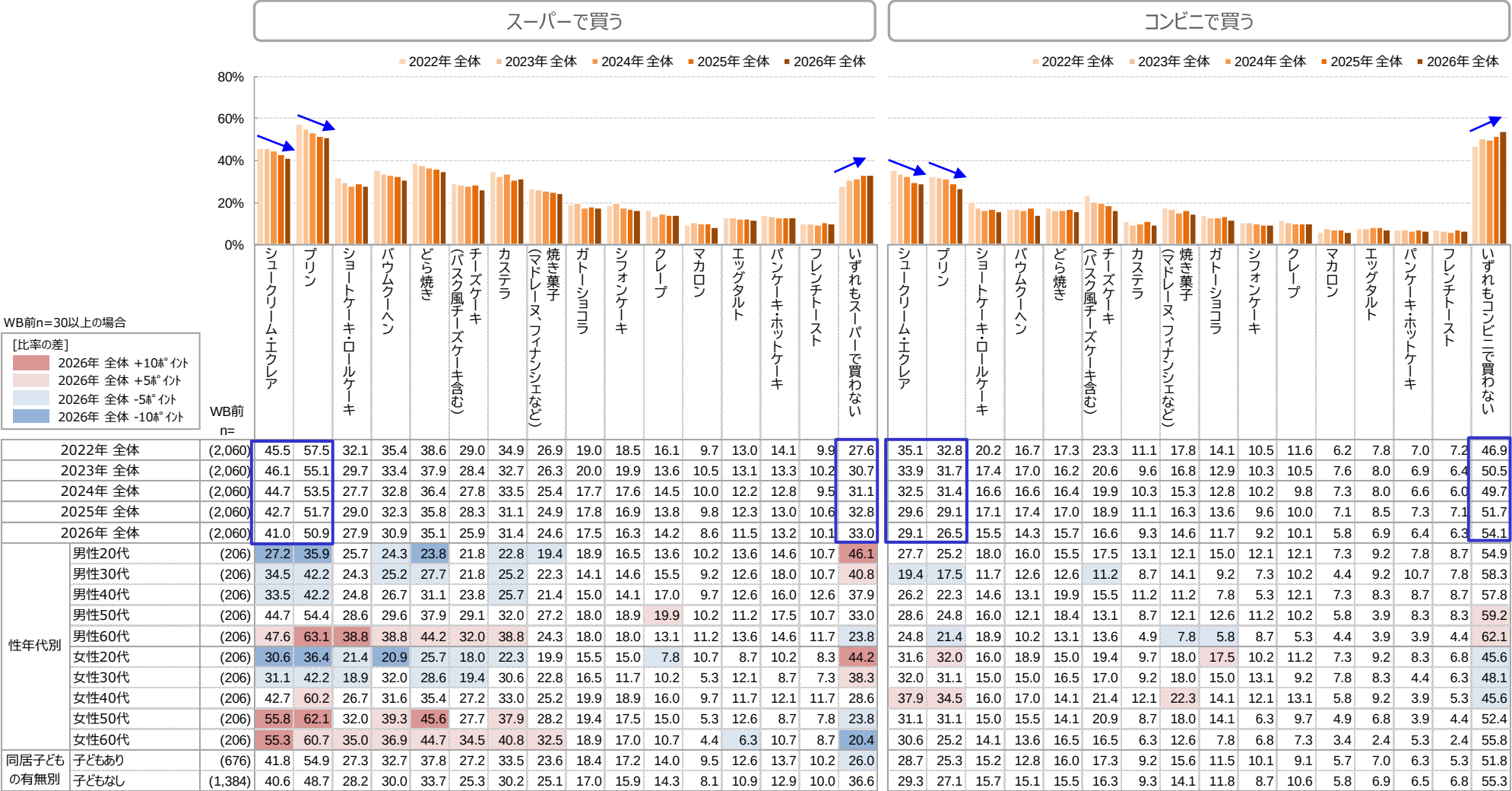
(%)																	
	家で作る	スーパーで買う	デパート・駅ビルで買う*	コンビニで買う	(デパート・駅ビル以外の) スイーツ専門店で購入*	ネット(Amazon、楽天市場 など)で買う	その他のお店で買う	外食宅配UberEats (ウーバーイーツ)などで買う	外食チェーン店で食べる	チェーン店以外の外食店で 食べる	その他	このスイーツは購入しない／ 作らない／食べない	(2026年)中食・計	(2025年)中食・計	(2024年)中食・計	(2023年)中食・計	(2022年)中食・計
(WB前n=2,060)																	
シュークリーム・エクレア	2.3	41.0	11.4	29.1	11.6	2.1	9.9	1.0	3.1	3.1	0.2	25.6	70.6	71.4	75.9	76.9	77.1
プリン	7.7	50.9	10.0	26.5	8.3	1.6	5.6	1.0	4.5	4.2	0.1	25.2	69.6	71.9	74.6	75.3	75.8
ショートケーキ・ロールケーキ	2.5	27.9	13.0	15.5	16.1	1.7	14.6	1.2	4.8	5.4	0.2	29.0	65.6	67.0	69.6	70.7	73.1
バウムクーヘン	1.3	30.9	12.8	14.3	10.4	2.7	8.6	1.1	1.7	2.1	0.5	35.8	60.7	61.9	65.3	64.0	66.3
どら焼き	1.8	35.1	9.3	15.7	8.4	2.0	9.5	1.1	1.2	2.0	0.3	37.1	60.0	61.1	63.0	63.6	64.5
チーズケーキ (バスク風チーズケーキ含む)	4.9	25.9	12.0	16.6	13.8	1.9	11.4	1.0	4.8	5.7	0.1	33.5	59.6	61.0	64.5	64.7	65.7
カステラ	1.4	31.4	11.7	9.3	8.4	2.1	8.5	1.0	1.9	1.7	0.4	39.9	56.6	58.1	61.1	60.2	61.4
焼き菓子 (マドレーヌ、フィナンシェなど)	3.0	24.6	12.7	14.6	12.5	2.5	10.5	0.8	3.1	2.9	0.4	38.8	56.0	58.7	62.1	62.1	63.0
ガトーショコラ	3.8	17.5	9.6	11.7	11.4	2.2	8.8	1.3	4.4	4.9	0.1	45.5	47.7	49.4	50.9	53.0	53.4
シフォンケーキ	4.4	16.3	8.6	9.2	11.0	1.7	9.0	1.0	3.7	4.6	0.4	47.6	44.6	45.9	49.9	50.5	49.3
クレープ	4.5	14.2	5.4	10.1	7.0	1.4	8.4	1.1	10.4	10.4	0.2	43.7	38.7	38.4	42.6	37.5	41.0
マカロン	1.2	8.6	10.1	5.8	8.3	1.6	6.6	0.9	2.0	2.0	0.1	61.8	35.0	34.0	36.5	37.0	36.2
エッグタルト	1.3	11.5	6.7	6.9	5.9	1.7	4.9	1.1	2.3	2.8	0.1	63.3	32.3	32.7	32.4	34.0	31.0
パンケーキ・ホットケーキ	30.7	13.2	3.5	6.4	3.7	1.9	3.2	1.1	9.0	8.3	-	38.1	27.0	26.1	26.5	25.7	25.0
フレンチトースト	29.4	10.1	3.8	6.3	2.7	1.3	2.6	1.1	5.8	6.0	0.1	44.0	23.1	22.2	22.3	21.4	21.8

※「(2026年) 中食・計」のスコアで降順ソート / *2023年までは「百貨店・駅ビル」で聴取

22-2 スイーツの購入場所（スーパー／コンビニ）

あなたは以下のスイーツを、どこで購入して、どこで食べていますか。あてはまるものを下記の中からすべてお選びください。

- 全体をみると、「いずれもスーパーで買わない」は32.8%、「いずれもコンビニで買わない」は51.7%で増加傾向。
- 時系列でみると、中食利用率が高い「シュークリーム・エクレア」「プリン」は、スーパー・コンビニで買う人が低下傾向。



※前頁「(2026年)中食・計」のスコアで降順ソート

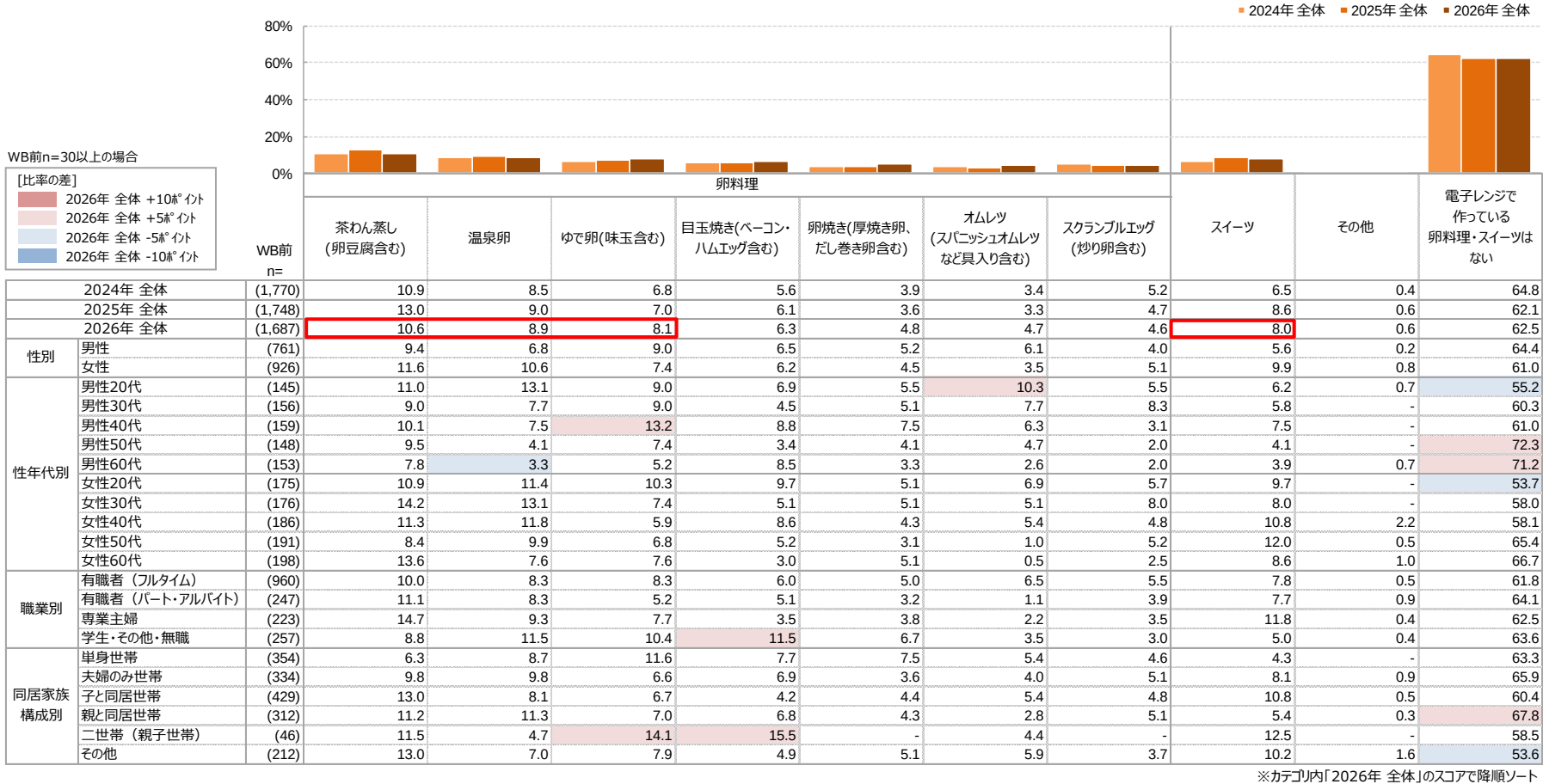
※前頁「(2026年)中食・計」のスコアで降順ソート

23 電子レンジで作っている卵料理・スイーツ

あなたが電子レンジで作っている/作りたい卵料理・スイーツとして、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。【電子レンジで作っている卵料理・スイーツ】

■ 全体をみると、電子レンジで作っている卵料理は「茶わん蒸し」（10.6％）が最も高く、「温泉卵」（8.9％）、「ゆで卵」（8.1％）と続く。「スイーツ」を作っている人は、8.0％。前年より横ばい。

※卵料理喫食 かつ 1年以内調理者 または スイーツ1年以内調理者ベース

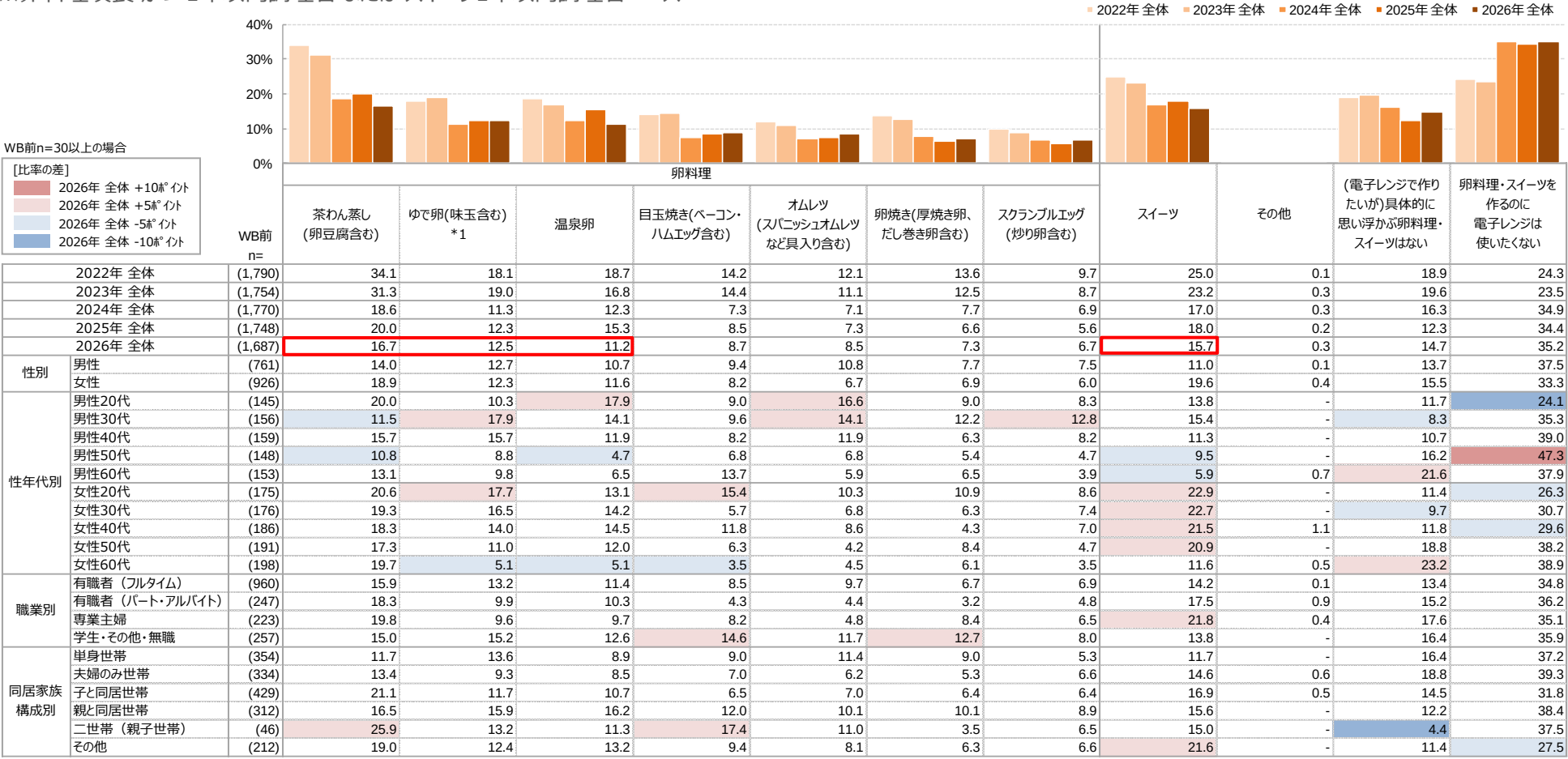


24 電子レンジで作りたい卵料理・スイーツ

あなたが電子レンジで作っている/作りたい卵料理・スイーツとして、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。【電子レンジで作りたい卵料理・スイーツ】

- 全体をみると、電子レンジで作りたい卵料理は「茶碗蒸し」（16.7%）が最も高く、以下、「ゆで卵」（12.5%）、「温泉卵」（11.2%）と続く。「スイーツ」を作りたい人は、15.7%。
 - 電子レンジで作っている卵料理・スイーツ（前ページ）と比べると、作りたい卵料理・スイーツのスコアがやや高く、作りたいが実際は作れていない人もいることが伺える。
- ※設問形式変更により、時系列比較は参考値。

※卵料理喫食 かつ 1年以内調理者 または スイーツ1年以内調理者ベース



*1:2022年までは「ゆで卵（煮卵含む）」で聴取 ※カテゴリ内「2026年 全体」のスコアで降順ソート

第3章 卵に関する諸項目の認知・意識

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|----|
| 1 | 鶏の飼育環境やエサについての取り組み 認知 / 好意有無 | … | 58 |
| 2 | 鶏の飼育環境やエサについての取り組みによる卵 プラスで払ってもいい価格 | … | 59 |
| 3 | 意識してタンパク質を卵で摂取している理由 | … | 60 |

【この章のポイント】

鶏の飼育環境やエサについての取り組みで、最も認知されているのは「平飼い・ケージフリー」で41.9%。

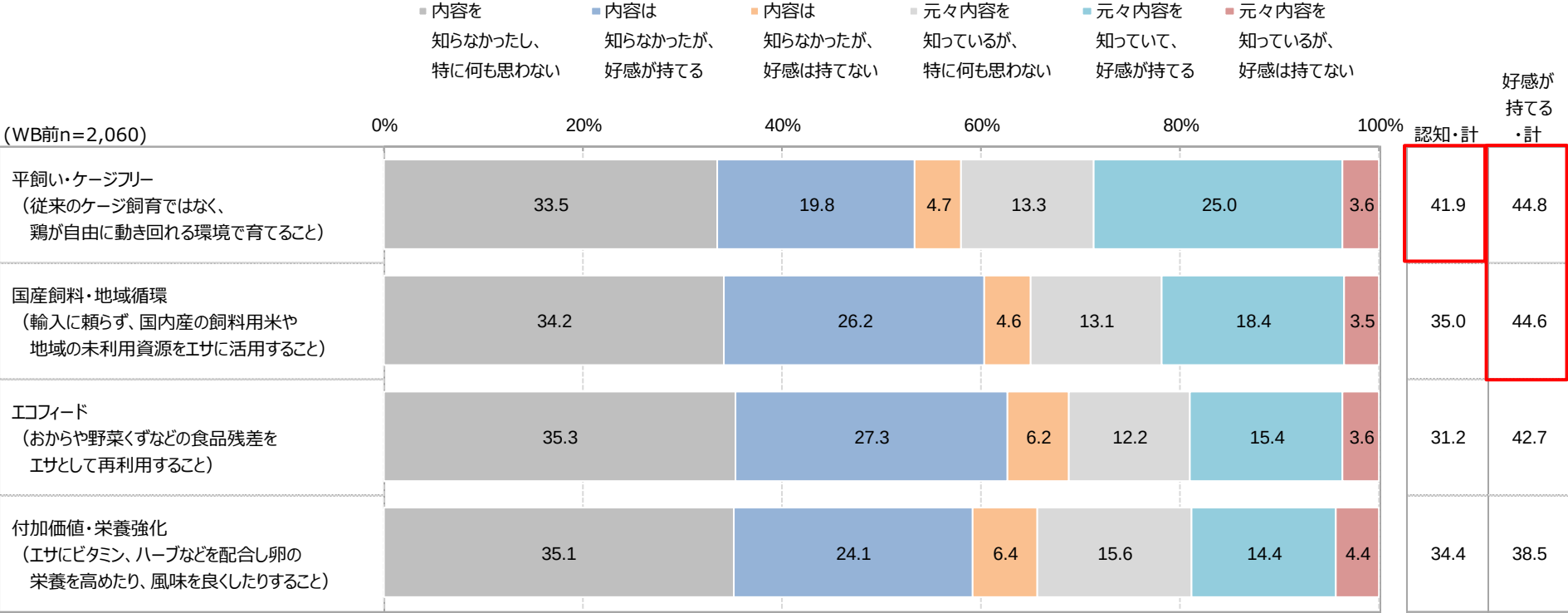
タンパク質を意識して摂るための食品として卵を選んでいる理由は、「おいしいから」「栄養バランスが良いから」に次いで「調理しやすいから」「どんな料理にも合うから」が高く、味や栄養価だけでなく実用面のメリットも理由に挙がった。

- 鶏の飼育環境やエサについての取り組みで好感が持てるのは「平飼い・ケージフリー」と「国産飼料・地域循環」が同程度で高い。取り組みを行った卵に対してプラスで払ってもいい価格については、自身の便益が分かりやすい「付加価値・栄養強化」が最もプラス価格を許容されている。

1 鶏の飼育環境やエサについての取り組み 認知 / 好意有無

近年、鶏の飼育環境やエサについて様々な取り組みが実施されています。以下の取り組みについて、あなたにあてはまるものをそれぞれお選びください。 SA

- 最も認知されている取り組みは「平飼い・ケージフリー」で41.9%。
- 好感が持てる取り組みは「平飼い・ケージフリー」が44.8%、「国産飼料・地域循環」が44.6%で同程度。
- 「エコフィード」は認知は低いですが、好感が持たれる取り組み。

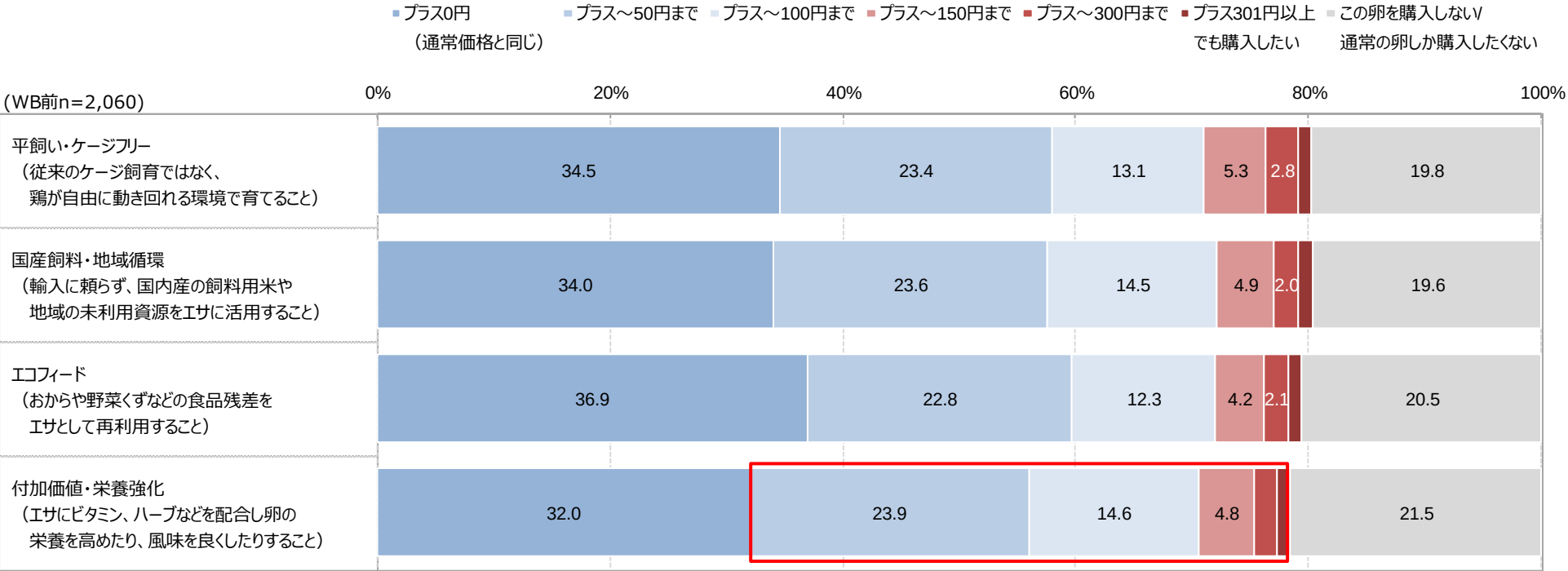


※認知・計：「元々内容を知っているが、特に何も思わない」～「元々内容を知っているが、好感は持てない」
※好感が持てる・計：「内容は知らなかったが、好感が持てる」+「元々内容を知っていて、好感が持てる」

2 鶏の飼育環境やエサについての取り組みによる卵 プラスで払ってもいい価格

以下の取り組みを行った卵がある場合、通常の卵よりプラスいくらまでなら購入したいと思いますか。それぞれお選びください。 SA

- どの取り組みも「通常価格と同じ」「通常の卵を購入する」が高い。
- その中でもプラス価格を払ってもよい取り組みは「付加価値・栄養強化」が最も高い（46.5%）。
- 自身（＝消費者）の便益が分かりやすい取り組みは、プラス価格を許容できる様子。



※2.0%未満のラベルは非表示

3 意識してタンパク質を卵で摂取している理由

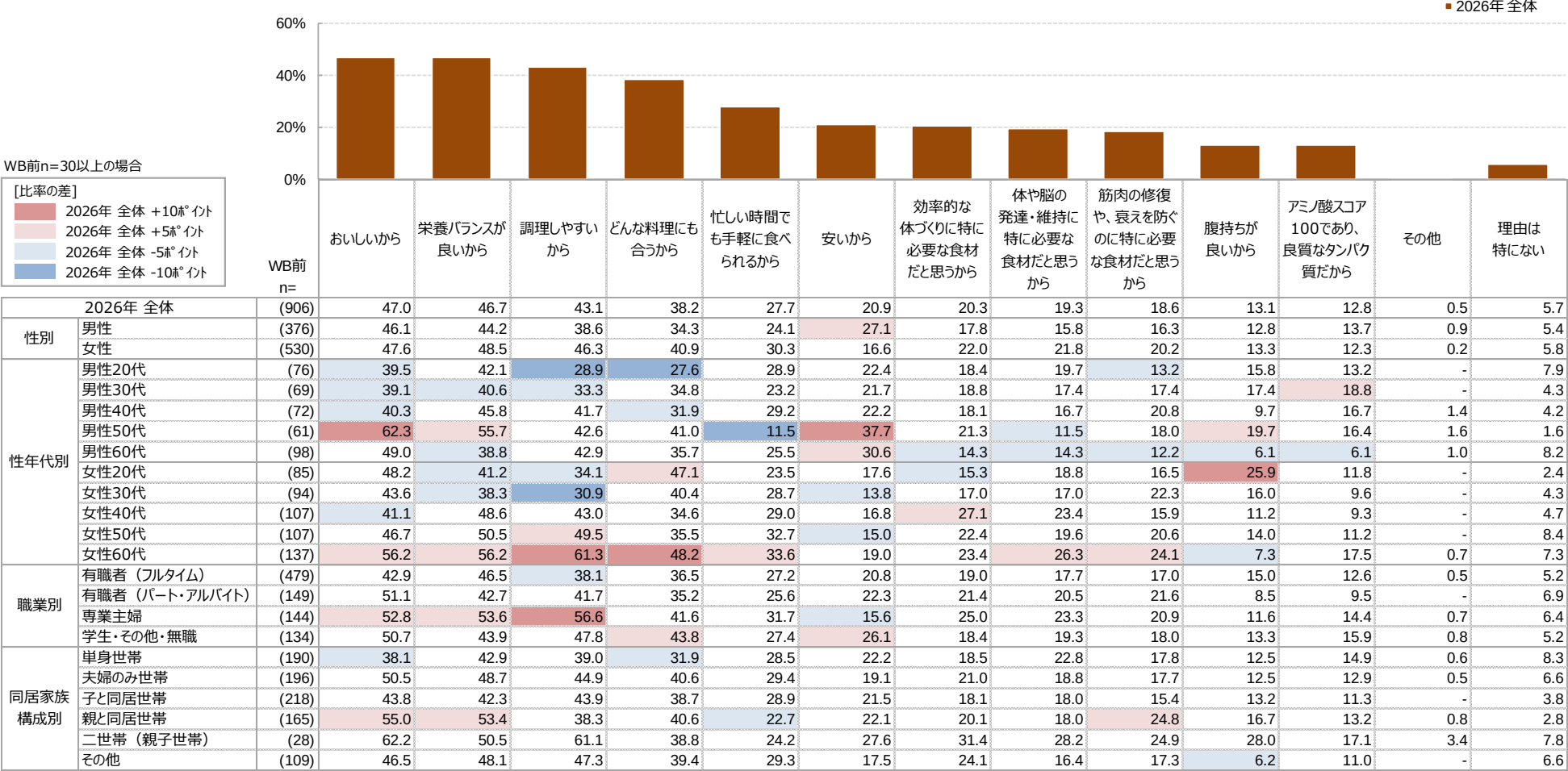
タンパク質を意識して摂るための食品・食材として、「卵」を選んでいる理由をお答えください。

MA

■ 意識してタンパク質を卵で摂取している理由は「（卵が）おいしいから」「栄養バランスが良いから」が高い。

■ 次いで「調理しやすいから」「どんな料理にも合うから」と、味や栄養価だけでなく調理のしやすさや汎用性の高さといった実用面のメリットも理由として挙がっている。

※タンパク質を意識して摂取 かつ そのために卵を食べている人ベース



※「2026年 全体」のスコアで降順ソート

第4章 人物像把握

1-1	卵トッピングの価格感について_卵の喫食個数別	...	63
1-2	卵トッピングの価格感について_卵の喫食個数別	...	64
2	卵トッピングの価格許容度別の人物像	...	65

【この章のポイント】

卵トッピング全般において101円以上の価格を許容できる人は、他の層と比べて「男性40代」がボリューム層となっている。

職業別では「会社員」が多く、「専業主婦(主夫)」「パート・アルバイト」が少ない。また、同居家族では「子と同居世帯」が多く、卵を1日に1個以上食べる人が多い傾向にある。

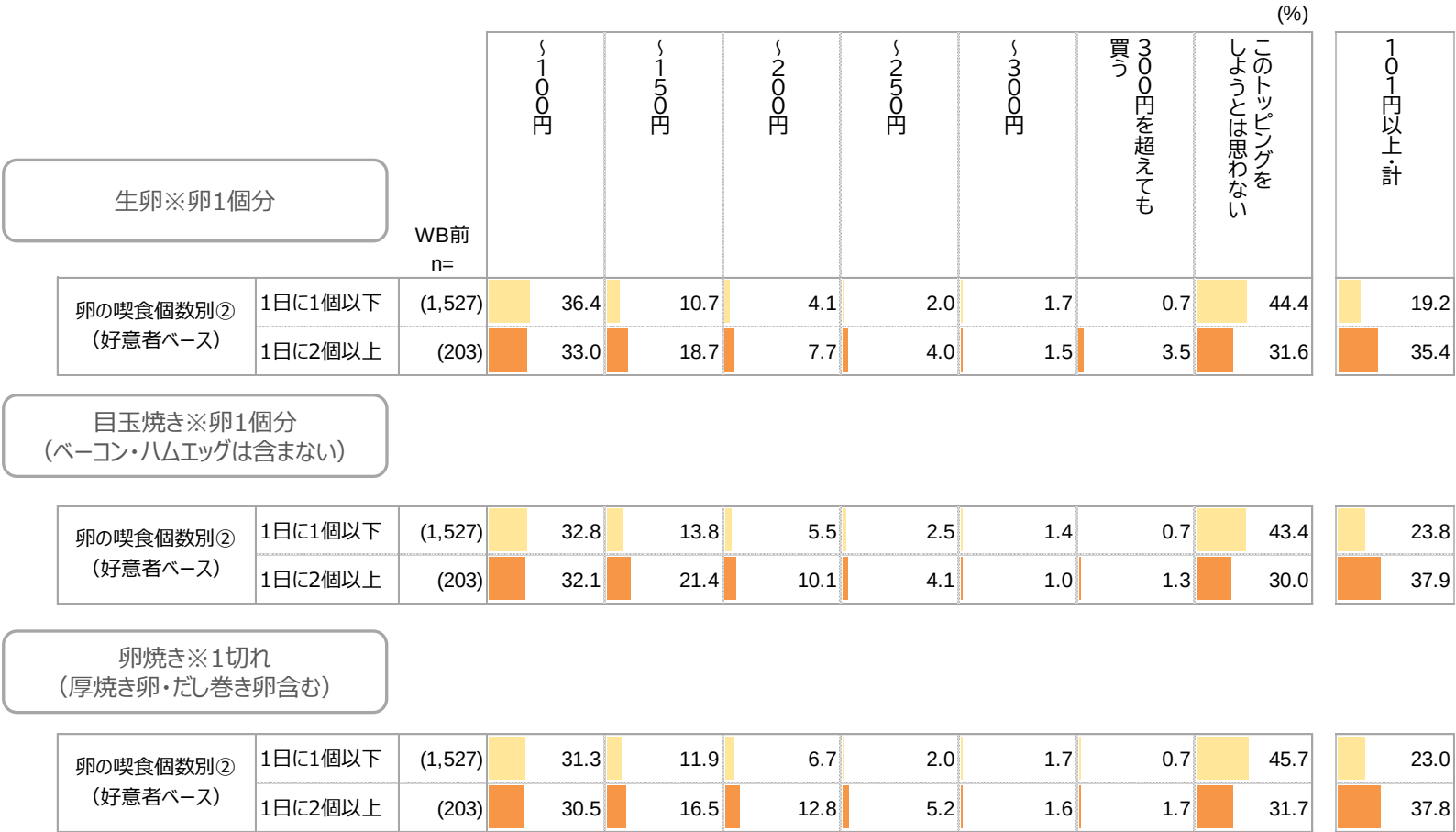
卵の喫食個数が1日に2個以上の層の方が、1日に1個以下の層と比べて、いずれのトッピングにおいてもトッピング実施意向が高い。

- 卵の喫食個数が1日2個以上の層の方が、1日1個以下の層と比べて、いずれのトッピングにおいても「101円以上許容・計」が高く、特に「スクランブルエッグ」でやや高い。

1-1 卵トッピングの価格感について_卵の喫食個数別

あなたは、外食やコンビニなど外で食事を注文・購入する際の卵のトッピング1つに、それぞれいくらまで支払えますか。 SA

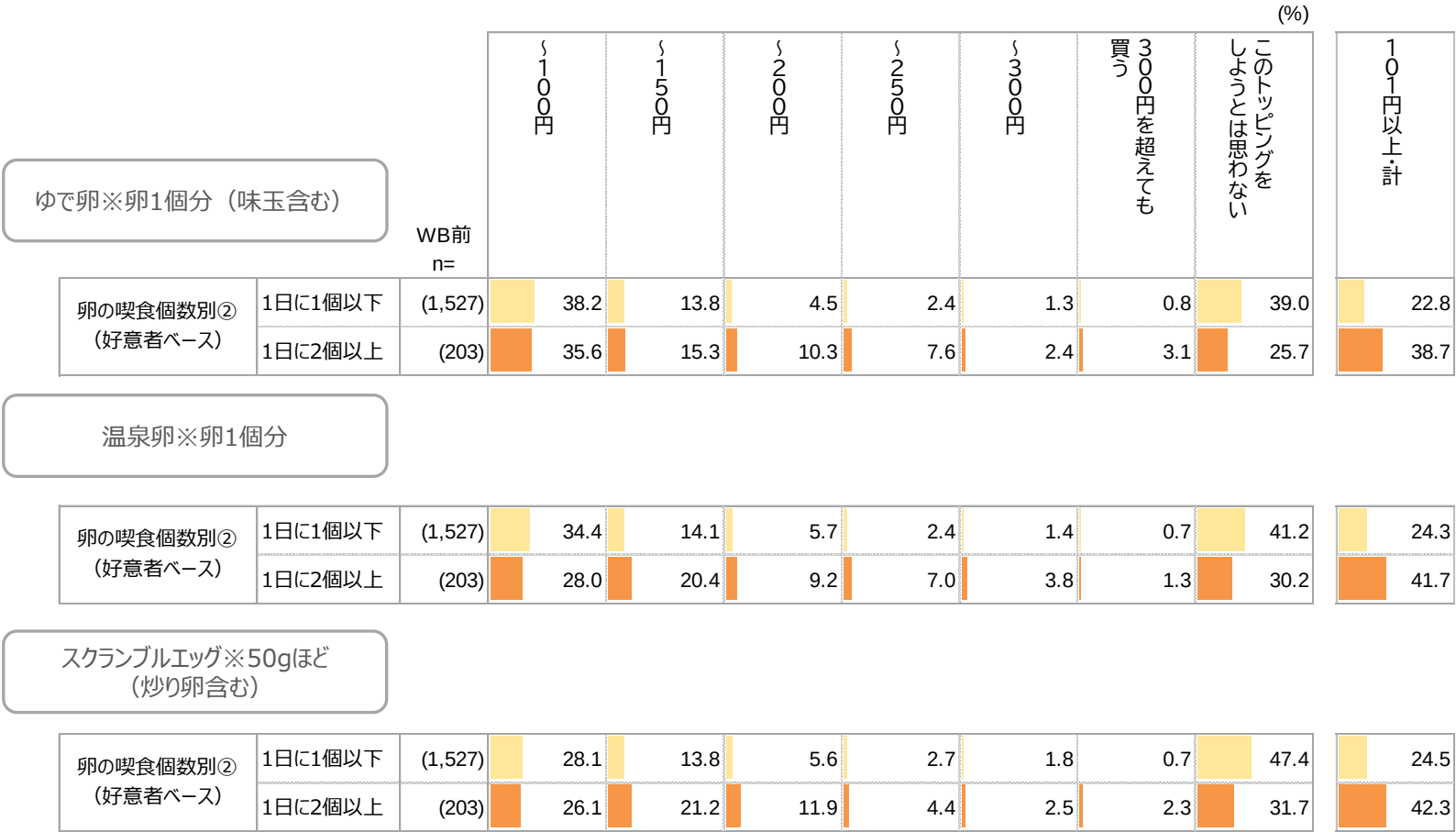
- 卵の喫食個数が1日に2個以上の層の方が1日に1個以下の層と比べて、いずれのトッピングにおいてもトッピング実施意向が高い。
- 卵の喫食個数が1日に2個以上の層の「101円以上・計」は同程度。



1-2 卵トッピングの価格感について_卵の喫食個数別

あなたは、外食やコンビニなど外で食事を注文・購入する際の卵のトッピング1つに、それぞれいくらまで支払えますか。 SA

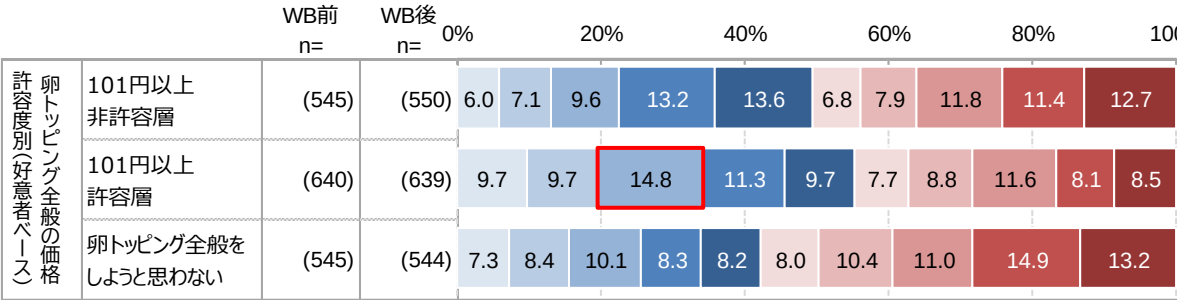
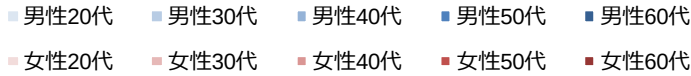
- 卵の喫食個数が1日に2個以上の層の方が1日に1個以下の層と比べて、いずれのトッピングにおいても「101円以上許容・計」が高い。
- 卵の喫食個数が1日に2個以上の層の「101円以上・計」をみると、「スクランブルエッグ」がやや高い。



2 卵トッピングの価格許容度別の人物像

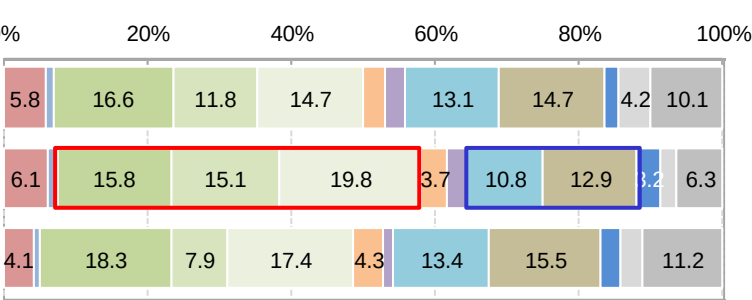
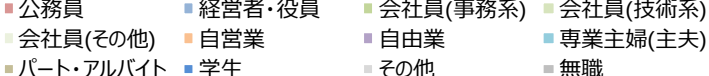
- 性年代別をみると、卵トッピング全般において101円以上の価格を許容できる人（＝101円以上許容層）は、「男性40代」がボリューム層。
職業をみると、101円以上許容層は、他の層と比べて「会社員」が多く、「専業主婦（主夫）」「パート・アルバイト」が少ない。
同居家族をみると、101円以上許容層は101円以上非許容層と比べて「子と同居世帯」が多い。
- 卵の1日の喫食個数をみると、101円以上許容層は卵を1日に1個以上食べる人が多い。

性年代別

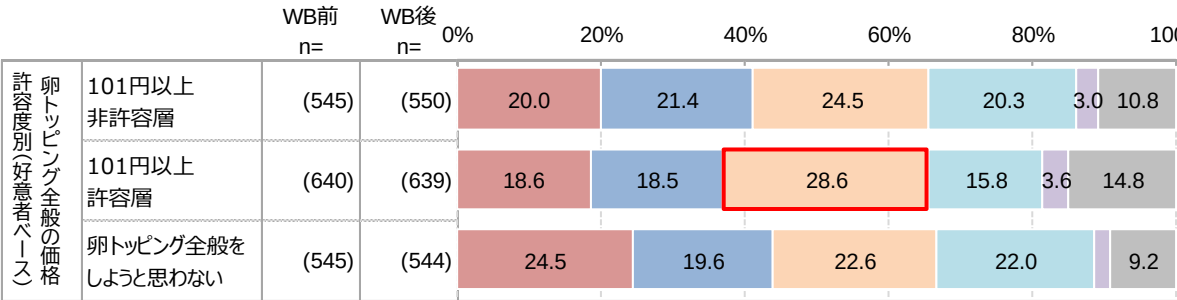
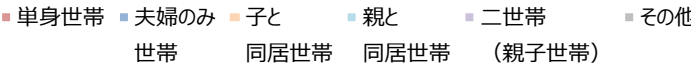


※3.0%未満のラベルは非表示

職業



同居家族



※3.0%未満のラベルは非表示

卵の1日の喫食個数

